

はじめに

川崎市の社会教育施設である教育文化会館・市民館・分館は、地域における“生涯学習の拠点”として位置づけられ、市民の学びを通じた出会い（「知縁」）を促進し、より豊かで活気のある地域社会の実現をめざし、平和や人権、男女平等の学習、多文化や障害者等との共生に向けた学習、少子・高齢社会への対応、まちづくりの支援など、幅広い事業を行っています。

特に、市民の自発的・主体的な学習活動の支援の立場から、目まぐるしく変容する社会状況の中で多様化する市民の学習要求に応えられるよう、市民参加、市民協働を基調に学習機会の充実を図り、施設整備に取り組むとともに、関係部署と緊密に連携しながら地域の特性を活かした施策を展開しています。

今年度は、川崎市市制100周年記念事業として、市民館・図書館が連携し、市民館・図書館における『レガシー（財産）』となる3事業を実施しました。市民館・図書館が持つノウハウやリソースを最大限活用し、より一層川崎に愛着を持っていただける事業となりました。

また、令和4（2022）年8月に策定された「市民館・図書館の管理・運営の考え方」を踏まえ、これまでの本市が培ってきた知識、経験の継続や、公共性にしっかりと配慮したうえで、市民館の新たな管理・運営手法として、指定管理者制度の導入を進めているところですが、令和6（2024）年度には、中原市民館、高津市民館及び高津市民館橘分館の指定管理者を決定し、円滑な移行に向けた準備を行いました。

今後も引き続き「川崎市総合計画第3期実施計画」、「かわさき教育プラン第3期実施計画」で示された、家庭や地域における諸課題の解決に向けた取り組み等を戦略的に実施していきます。

本報告書は、各館が令和6（2024）年度に実施した事業の要点をまとめたものです。ご高覧の上、ご意見をいただければ幸いです。

令和7（2025）年3月31日

川崎市教育文化会館長	小島昌子
川崎市幸市民館長	加藤るみ子
川崎市中原市民館長	福田依美子
川崎市高津市民館長	坂尾康章
川崎市宮前市民館長	大木かほ里
川崎市多摩市民館長	柏原美由紀
川崎市麻生市民館長	相澤悟
教育文化会館大師分館長	北村裕一
教育文化会館田島分館長	平井孝
幸市民館日吉分館長	藤田智也
高津市民館橘分館長	岡部慶子
宮前市民館菅生分館長	田添正人
麻生市民館岡上分館長	相澤悟

目 次

I	活動の概要.....	3
1	活動の概要(3)	
2	施設と機構(8)	
3	施設の利用状況(11)	
☆	川崎市市制100周年記念事業 (21)	
II	社会参加・共生推進学習事業の概要.....	23
1	識字学習活動(25)	
	＜参考＞ボランティア交流事業(29)	
2	識字ボランティア研修(30)	
3	障害者社会参加学習活動(34)	
4	障害者ボランティア研修(38)	
5	＜参考＞社会人学級(39)	
III	市民自治基礎学習事業の概要.....	41
1	普遍的課題学習活動	
	平和・人権・男女平等推進学習(43)	
2	世代別学習活動	
(1)	青少年教室事業(51)	
(2)	成人教室事業(54)	
(3)	シニアの社会参加支援事業(55)	
(4)	高齢者セミナー(63)	
3	子育て・共育学習活動	
(1)	家庭・地域教育学級(69)	
(2)	市民館保育活動(84)	
(3)	保育ボランティア研修(85)	
4	家庭教育推進事業	
(1)	各区家庭教育推進連絡会(87)	
(2)	P T A家庭教育学級講師派遣(89)	
(3)	子育て支援啓発事業(96)	
(4)	家庭教育支援講座(99)	
IV	市民学習・市民活動活性化学習事業の概要.....	101
1	市民自主学級・市民自主企画事業	
(1)	企画提案会(103)	
(2)	市民自主学級(104)	
(3)	市民自主企画事業(109)	
2	市民エンパワーメント事業	
(1)	市民エンパワーメント研修(115)	
(2)	市民講師事業(122)	
(3)	地域の寺子屋事業に関する研修等(125)	
(4)	リカレント教育推進事業(127)	
(5)	P T A活動研修(128)	
(6)	生涯学習交流集会(130)	
3	表現・舞台活動支援事業(133)	
4	学習情報提供・学習相談事業(134)	
5	学習ボランティア相談研修(136)	
V	市民・行政協働・ネットワーク学習事業.....	137
1	行政区地域教育会議(139)	
2	課題別連携事業	
(1)	他機関等との連携事業(144)	
(2)	広場・交流事業(152)	
3	学社融合推進事業(153)	
4	地域学習・文化団体連携推進事業	
(1)	文化協会(154)	
(2)	P T A協議会(158)	
(3)	研究会・自主グループ、社会教育関係ボランティアグループ(161)	
(4)	サークル連絡会(163)	
5	行政区生涯学習推進会議(164)	
6	地域課題対応事業(166)	
7	インターンシップの受け入れ(168)	
VI	現代的課題対応学習事業の概要.....	171
1	地域コミュニティ交流・学習事業(173)	
2	現代的課題学習事業(178)	
VII	学習環境整備事業の概要.....	183
1	教育文化会館・市民館専門部会(185)	
2	刊行・広報活動(186)	
3	職員研修(187)	
4	視聴覚ライブラリー事業(189)	

注「教育文化会館」については、本文中「教文」と略称で表記しています。

I 活動の概要

教育文化会館・市民館・分館（以下「市民館等」という。）は民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自らの学びを創造する豊かで活力のある地域社会の実現をめざして、次の基本方針に基づき、社会教育振興事業を展開した。

なお、令和3（2021）年3月に策定した「今後の市民館・図書館のあり方」（以下「あり方」という。）を踏まえた事業を実施するとともに、引き続きICTの活用を推進した。

1 活動の概要

（1）基本方針

- ① 市民一人ひとりの学習する権利と自由を保障し、市民の自主的な学習活動を振興する。
- ② 人権尊重の精神に基づき、市民一人ひとりが互いに認め合い共に生きる社会の創造をめざす。
- ③ 市民の自主的な学習活動の振興を通して、市民参画と協働による市民自治の実現をめざす。

（2）社会教育振興事業

① 社会参加・共生推進学習事業

社会参加の機会を得にくい方を対象に、社会参加のための支援学習を行う。また、学習活動に市民ボランティアが共同学習者として参画することを通して、共に生きる地域社会の実現をめざす。社会人学級については、令和元（2019）年度より広く参加者を募るため、公益財団法人川崎市生涯学習財団に委託の上、実施している。

事業：識字学習活動、識字ボランティア研修、障害者社会参加学習活動など

② 市民自治基礎学習事業

絶え間なく変化する社会の中で生じる様々な問題を、共通の課題として学び合うことを通して、市民自治の基礎となる力を培う。また、小さな子どもがいても学習に参加できるように保育活動を実施する。

事業：平和・人権・男女平等推進学習、青少年教室事業、成人教室事業、シニアの社会参加支援事業、高齢者セミナー、家庭・地域教育学級、市民館保育活動など

③ 市民学習・市民活動活性化学習事業

地域課題や生活課題の解決に向け、市民自らが企画・運営し学びの場を創る。市民からの提案をもとに、学習を通して新たな協働関係と地域づくりの展開をめざす。

事業：市民自主学級、市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、市民講師事業、リカレント教育推進事業、生涯学習交流集会、学習情報提供・学習相談事業など

④ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

市民と学校、区役所、市民館等が連携し学習活動を発展させる。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援する。

事業：行政区・中学校区地域教育会議推進事業、課題別連携事業、地域学習・文化団体連携推進事業など

⑤ 現代的課題対応学習事業

緊急性のある地域の課題に即応した学習機会が提供できるよう、平成20（2008）年度から開設した。

事業：地域コミュニティ交流・学習事業、現代的課題学習事業

⑥ 学習環境整備事業

市民館等を市民の生涯学習、市民活動の拠点とするために、様々な学習環境を整備する。

事業：川崎市社会教育委員会教育文化会館・市民館専門部会、刊行・広報活動など

事業内容と予算

※予算額の記載がないものは、予算を計上していない事業

※「（ ）」記載以外は教育文化会館・市民館社会教育振興事業費

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
社会参加・共生推進学習施策（事業）	識字学習活動 (13) 教文、6 市民館	川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。学習者と支援者（ボランティア）が共に学び合う関係づくりに配慮し、多文化共生社会の実現をめざす。	教文 1 幸 2 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 2 麻生 2 3,137,000
	識字ボランティア研修 (12) 教文、6 市民館	川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、地域で識字の学習を支援するボランティアの資質の向上を図ることにより多文化共生社会の実現をめざす。	教文 1 幸 2 中原 2 高津 2 宮前 3 多摩 1 麻生 1 585,000
	障害者社会参加学習活動 (7) 教文、6 市民館	地域での体験活動や交流を通して障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 1,116,000
	障害者ボランティア研修 (1) 全市	「障害者社会参加活動」のボランティア等に、障害者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を行うことにより、障害者の学習権保障の充実とボランティアの人権意識の向上をめざす。	多摩・推進課合同 1 154,000 (社会教育職員研修・研究事業費) ※全 12 研修の予算総額
	社会人学級 (1) 生涯学習プラザ	様々な事情で十分に学習できなかった人に対して、中学課程の学習領域で、国語、数学など日常生活を送るため不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ機会を提供し、学習者が共に学びあい、より主体的に生きることをめざす。	推進課 1 648,000
市民自治基礎学習施策（事業）	平和・人権・男女平等推進学習 (15) 教文、6 市民館	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成をめざす。	教文 2 幸 2 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 2 麻生 3 1,090,000
	青少年教室事業 (8) 教文、5 市民館、1 分館	小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	教文 1 幸 1 中原 2 高津 1 宮前 1 菅生 1 麻生 1 398,000
	成人教室事業 (1) 1 市民館	成人層を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	多摩 1 159,000
	シニアの社会参加支援事業 (15) 全館	シニア世代を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまでに培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるように支援する。	教文 1 大師 2 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 2 多摩 1 麻生 1 岡上 1 905,000
	高齢者セミナー (10) 教文、6 市民館、2 分館	高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに、幸福な高齢期をおくるための支援をする。	教文 1 田島 1 幸 1 中原 2 高津 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 505,000
	家庭・地域教育学級 (24) 全館	子どもを豊かに育む地域社会の創造をめざし、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	教文 4 大師 2 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 3 高津 2 橘 2 宮前 1 菅生 2 多摩 2 麻生 1 岡上 1 1,491,000
	市民館保育活動 (28) 教文、6 市民館、5 分館	親等の学習活動への参加や、乳幼児の社会的成長を支援するために、保育を実施する。	教文 4 大師 1 田島 1 幸 3 日吉 1 中原 5 高津 2 橘 2 宮前 3 菅生 3 多摩 2 麻生 1 995,000

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
市民自治基礎学習施策（事業）	保育ボランティア研修 (3) 3 市民館	子育てを支援する保育ボランティアの資質の向上を図ることにより、地域で支え合う子育ての環境醸成をめざす。	中原 1 高津 1 宮前 1 130,000
	P T A 家庭教育学級講師派遣 (7) 教文、6 市民館	子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題について P T A が実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動の振興を図る。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 2,051,000 (家庭教育推進事業費)
	子育て支援啓発事業 (18) 5 市民館、5 分館	地域における身近な子育て関連情報を保護者等に幅広く提供するために、子育て情報冊子等の作成・配布や、保護者同士の交流を図るために集会等の開催を行う。	大師 1 田島 1 幸 1 日吉 2 中原 3 高津 3 橘 3 菅生 1 多摩 2 麻生 1 299,000
	家庭教育支援講座 (0)	働きながら子育てをしている保護者の他、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が学べる機会や場を設ける。	154,000 (家庭教育推進事業費)
市民学習・市民活動活性化学習施策（事業）	市民自主学級 (8) 4 市民館、3 分館	地域や社会の問題の解決に市民自らが取組んでいく上で必要な学びの場づくりを、市民と各館が協働で行う。	田島 1 中原 1 橘 2 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 1,832,000
	市民自主企画事業 (19) 教文、5 市民館、4 分館	地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や市民の交流・ネットワーク活動など、多様な形態の学習事業を市民と各館が協働で実施する。	教文 2 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 3 高津 2 宮前 2 菅生 3 麻生 2 岡上 1 1,547,000
	市民エンパワーメント研修 (16) 全館	生活・地域課題、今日的課題を協力して解決し、住みやすい地域を市民自らが創り出そうとするボランティア・市民活動に必要な学習機会とする。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 2 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 2 麻生 1 岡上 2 976,000
	市民講師事業 (10) 教文、6 市民館	様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう育成・支援を行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 4 多摩 1 麻生 1 290,000
	地域の寺子屋事業に関する研修等 (8) 教文・6 市民館	地域における社会教育の振興に向けた「地域の寺子屋事業」を始めとする地域に必要な社会教育事業を実施、コーディネートする市民の育成及び支援を目的として実施する。	○スキルアップ研修 教文・幸合同 1 中原・高津・宮前合同 1 麻生 1 ○情報交換会 教文・幸合同 1 中原・高津・宮前合同 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 103,000 (地域の寺子屋事業費)
	リカレント教育推進事業 (1) 教文	市民の学び直しの学習機会を提供することにより、市民自身が生涯にわたり学び続けていく自己啓発活動等の促進を図る。	教文 1 38,000
	P T A 活動研修 (7) 教文、6 市民館	各学区や行政区の特色を生かしながら、子どもの健やかな成長を支える P T A 活動の更なる活性化を共に考えあう研修とする。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 397,000
	生涯学習交流集会 (14) 教文、6 市民館、5 分館	いきいきとした各区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 4 高津 1 橘 1 宮前・菅生合同 1 多摩 1 麻生 1 249,000
	表現・舞台活動 支援事業 (0)	様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資する。	
	学習情報提供・学習相談事業 (13) 全館	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に情報提供、助言を行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 258,000

事業名（数） 実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	行政区・中学校区 地域教育会議推進事業 (7) 教文、6 市民館	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。 ※教文・市民館は行政区の支援を実施	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 29,355,000 (地域学校協働本部推進事業費)
	課題別連携事業 (24) 教文、5 市民館、4 分館	地域での子育てや福祉・環境、まちづくりなどの課題の解決に協働して取り組むため、関係機関との連携会議及び必要な事業を実施する。	教文 1 大師 1 日吉 2 中原 4 高津 2 橘 2 宮前 4 菅生 2 多摩 4 麻生 2 159,000
	学社融合推進事業 (1) 1 市民館	地域社会と学校との連携・融合のあり方について、今後のあるべき姿を探るため、その課題について実践的な調査・研究等を行う。	中原 1
	地域学習・文化団体連携 推進事業 (10) 教文、6 市民館、3 分館	地域の学習活動を推進している学習・文化団体(サークル連絡会・文化協会・PTA等)とのネットワーク化や事業連携を図ることを通じ地域の文化や教育力の向上をめざす。	教文 1 大師 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1
	地域課題対応事業 (12) 教文、4 市民館、3 分館	生涯学習振興の視点から地域課題に対応した区役所費による事業の実施を行う。	教文 1 幸 2 日吉 1 高津 2 橘 1 宮前 2 麻生 2 岡上 1 4,049,000 (各区の区役所費)
現代的課題対応 学習事業	地域コミュニティ交流・ 学習事業 (11) 教文、1 市民館、5 分館	地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュニティの活動・交流に係わる学習機会を提供し、市民自らが地域の課題解決や活動・交流に参加しているように支援する。	教文 1 大師 2 田島 1 日吉 2 橘 2 麻生 1 岡上 2 334,000
	現代的課題学習事業 (11) 教文、6 市民館、2 分館	現代的、今日的な課題に係る学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援する。	教文 2 田島 1 幸 1 中原 1 高津 2 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 402,000
教育文化会館・市民館 学習環境整備事業	川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館 専門部会 (7) 教文、6 市民館	川崎市社会教育委員条例及び川崎市社会教育委員会規則に基づいて行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 1,955,000 (社会教育委員活動事業費)
	刊行・広報活動 (13) 全館	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、館だより、ホームページなどの作成を行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 4,431,000
	視聴覚ライブラリー事業 (7) 教文、6 市民館	視聴覚ライブラリー用の情報機器は、総合教育センターで一括整備充実し、市民への直接的な窓口として、教文・市民館で貸出しを行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1

I 2 施設と機構

(1) 施設

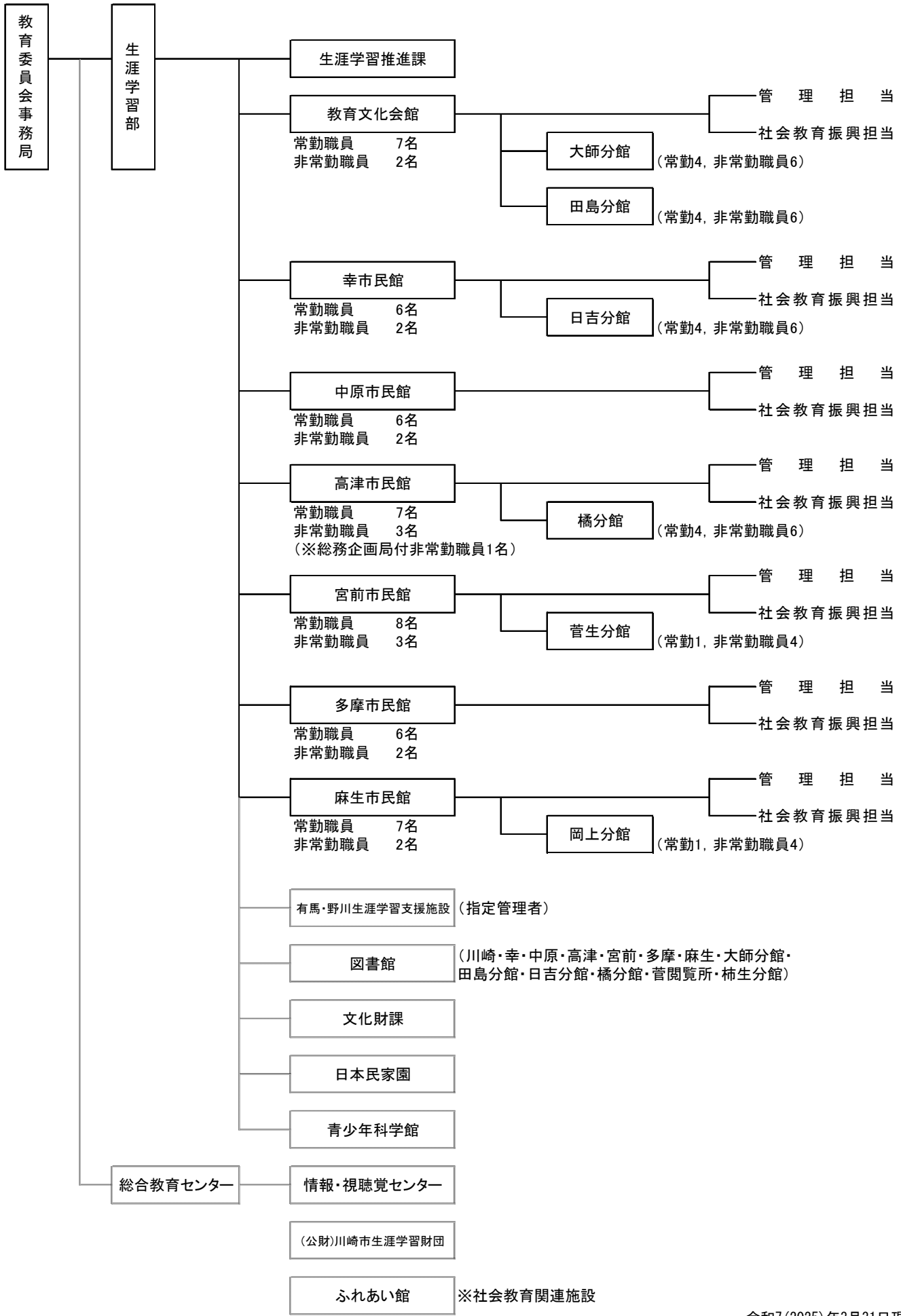
館 名	所 在 地	構 造	敷地 (㎡)	延床面積 (㎡)
教育文化会館	〒210-0011 川崎区富士見 2-1-3 Tel233-6361 FAX244-2347	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上6階建	3,721	14,852
教育文化会館 大師分館	〒210-0802 川崎区大師駅前 1-1-5 川崎大師パークホームズ 2階 Tel266-3550 FAX266-3554	鉄骨・鉄筋コンクリート造 13階建，2階部分	ビルの一部	1,032※
教育文化会館 田島分館	〒210-0835 川崎区追分町 16-1 カルナーザ川崎 4階 Tel333-9120 FAX333-9770	鉄骨・鉄筋コンクリート造 12階建，4階部分	ビルの一部	890※
幸市民館	〒212-0023 幸区戸手本町 1-11-2 Tel541-3910 FAX555-8224	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上2階建 (1階に図書館併設)	6,443	5,201
幸市民館 日吉分館	〒212-0055 幸区南加瀬 1-7-17 Tel587-1491 FAX587-1494	鉄筋コンクリート造 地上3階建，3階部分	ビルの一部	1,112※
中原市民館	〒211-0004 中原区新丸子東 3-1100-12 Tel433-7773 FAX430-0132	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階，地上2階(一部3階)建	ビルの一部	3,482
高津市民館	〒213-0001 高津区溝口 1-4-1 ノクティ2 11階 Tel814-7603 FAX833-8175	鉄筋コンクリート造 地下2階，地上13階，塔屋1階 (11，12，13階部分 市民館)	ビルの一部	8,373
高津市民館 橘分館	〒213-0026 高津区久末 2012-1 Tel788-1531 FAX788-5263	鉄筋コンクリート造 2階建	1,474	1,229※
宮前市民館	〒216-0006 宮前区宮前平 2-20-4 Tel888-3911 FAX856-1436	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階，地上4階，塔屋1階 (2，3階に図書館併設)	4,049	7,415
宮前市民館 菅生分館	〒216-0015 宮前区菅生 5-4-11 Tel977-4781 FAX976-3450	鉄骨造平屋	834	413
多摩市民館	〒214-8570 多摩区登戸 1775-1 Tel935-3333 FAX935-3398	鉄骨造，一部鉄筋コンクリート造 地下2階，地上12階 (2，3，4，5階部分に市民館) (地下1階に図書館併設)	ビルの一部	6,438
麻生市民館	〒215-0004 麻生区万福寺 1-5-2 Tel951-1300 FAX951-1650	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階，地上3階塔屋 (1，2階に図書館併設)	8,593	5,639
麻生市民館 岡上分館	〒215-0027 麻生区岡上 3-15-5 Tel988-0268 FAX986-0472	鉄筋コンクリート造 2階建	1,218	800

※については図書館を含む延床面積

※令和 7 (2025) 年 3 月 31 日現在

開館年月日	総工費 (千円)	主 要 部 分
昭和42年 4 月 1 日	1, 242, 190	1 階：イベントホール／ギャラリー／事務室ほか 中 2 階：社会教育振興係事務室 ほか 2 階：談話室／会議室(3) 3 階：会議室(4)／児童室 4 階：学習室(4)／美術工芸室 ほか 5 階：学習室(2)／実習室／茶華道教室／視聴覚室／料理教室 6 階：大会議室
平成 7 年11月 1 日	955, 783	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／印刷室／図書館分館
平成 4 年10月20日	927, 202	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／図書館分館
昭和55年 7 月 1 日	1, 443, 870	1 階：大ホール／大会議室／市民ギャラリー 2 階：会議室(4)／料理室／実習室／和室／児童室／音楽室／体育室／事務室
平成15年 7 月 1 日	1, 302, 524	1 階：談話室 3 階：学習室(4)／実習室／和室／事務室／図書館分館／印刷室／児童室
昭和49年 6 月15日 平成21年 4 月 1 日 改築移転	取得額 3, 074, 068	1 階：事務室／市民ギャラリー／グループ室／エントランスホール ほか 2 階：多目的ホール／ロビー／会議室(6)／和室／実習室・陶芸準備室／音楽 室／視聴覚室／料理室／体育室／児童室 ほか 3 階：多目的ホール音響・照明操作室
昭和49年 1 月 7 日 平成 9 年 9 月12日 改築移転	8, 950, 000	11 階：会議室(4)／和室／実習室／視聴覚室／音楽室(2)／料理室／体育室／ グループ室／児童室／事務室／情報コーナー／談話コーナー 12 階：ホール／リハーサル室／楽屋(1)／大会議室／会議室(2)／市民ギャラリー 13 階：楽屋(3)
平成 5 年10月 7 日	563, 616	1 階：図書館分館／学習室／児童室／談話室／事務室 2 階：学習室(3)／和室／実習室／ギャラリーコーナー
昭和60年 7 月 8 日	2, 489, 540	1 階：ホール 1 階：／ホールホワイエ／楽屋(3)／大会議室／体育室 2 階：ホール 2 階：／ホールホワイエ／エントランスホール／市民ギャラ リー／グループ室 3 階：視聴覚室／事務室 4 階：会議室(4)／和室／実習室／料理室／児童室 5 階：塔屋 地下：駐車場
昭和62年 4 月10日	94, 785	集会室／学習室／和室／児童室／談話室／事務室
昭和47年 9 月15日 平成 9 年 1 月21日 改築	17, 821, 970	2 階：ホール／グループ室／市民ギャラリー／楽屋(3)／事務室 3 階：大会議室／体育室／視聴覚室／リハーサル室／楽屋(1) 4 階：会議室(6) 5 階：学習室(2)／児童室／料理室／和室／実習室／陶芸窯
昭和60年 7 月16日	2, 236, 510	地下：機械室／第 1 電気室／中央監視室 1 階：体育室／ホール舞台／楽屋(3) 2 階：ホール客席／大会議室／市民ギャラリー 3 階：会議室(4)／和室／料理室／実習室／視聴覚室／児童室／事務室
昭和53年 5 月20日	199, 978	1 階：和室／学習室／談話室／児童室／事務室 2 階：体育室／集会室／図書室

(2) 組織・機構



I 3 施設の利用状況

(1) 教育文化会館

[会議室・教養室・ギャラリー・
イベントホール]

年度別利用状況

年 度	会議室	教養室	ギャラリー	イベントホール
令和 4 (2022)	41.8%	22.8%	27.5%	22.5%
令和 5 (2023)	47.7%	29.2%	33.3%	29.7%
令和 6 (2024)	45.2%	31.2%	44.2%	25.2%

1 日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを 1 件として積算
(ギャラリーは貸出の基本単位である 1 週間を 1 件として積算)

令和 6 (2024) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 会 議 室	470	632	61.8%
第 1 会 議 室	279	471	46.0%
第 2 会 議 室	226	397	38.8%
第 3 会 議 室	419	504	49.3%
第 4 会 議 室	237	499	48.8%
第 5 会 議 室	217	472	46.1%
第 6 会 議 室	224	389	38.0%
第 7 会 議 室	191	336	32.8%
第 1 学 習 室	294	451	44.1%
第 2 学 習 室	308	461	45.1%
第 3 学 習 室	254	398	38.9%
第 4 学 習 室	376	416	40.7%
第 5 学 習 室	268	388	37.9%
第 6 学 習 室	187	337	32.9%
談 話 室	222	590	57.7%
実 習 室	79	141	13.8%
美術工芸室	140	163	15.9%
茶 華 道 室	131	173	16.9%
視 聴 覚 室	286	354	34.6%
料 理 教 室	129	192	18.8%
児 童 室	61	86	8.4%
ギャ ラ リ ー	23	23	44.2%
イベントホールA	110	258	25.2%
イベントホールB	109	257	25.1%
イベントホールC	109	257	25.1%
合 計	5,349	8,645	35.5%

- ※ 1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算
- ※ 2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(2) 幸市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和 4 (2022)	723	69.5%
令和 5 (2023)	729	69.8%
令和 6 (2024)	740	71.1%

1 日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを 1 件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和 4 (2022)	52.4%	37.9%	57.7%
令和 5 (2023)	43.6%	37.8%	47.1%
令和 6 (2024)	41.5%	36.7%	45.5%

1 日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを 1 件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である 1 週間を 1 件として積算)

令和 6 (2024) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	340	740	71.1%
リハーサル室	135	317	30.5%
大 会 議 室	416	607	58.3%
第 1 会 議 室	300	466	44.8%
第 2 会 議 室	281	382	36.7%
第 3 会 議 室	276	349	33.5%
第 4 会 議 室	249	357	34.3%
音 楽 室	400	487	46.8%
和 室	210	294	28.2%
料 理 室	83	156	15.0%
実 習 室	180	251	24.1%
体 育 室	884	921	88.5%
児 童 室	101	183	17.5%
ギャラリー	22	22	45.5%
合 計	3,877	5,532	41.1%

※ 1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※ 2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(3) 中原市民館

[多目的ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和4（2022）	880	86.8%
令和5（2023）	841	82.5%
令和6（2024）	842	83.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和4（2022）	68.5%	65.0%	95.9%
令和5（2023）	72.4%	67.8%	96.1%
令和6（2024）	71.1%	70.3%	96.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

（ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算）

令和6（2024）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
多目的ホール	663	842	83.0%
第1会議室	736	829	80.6%
第2会議室	683	781	75.9%
第3会議室	554	707	68.6%
第4会議室	497	628	61.0%
第5会議室	730	850	82.6%
第6会議室	423	593	57.6%
視聴覚室	811	923	91.2%
音楽室	863	924	90.5%
和室	591	667	64.8%
料理室	268	430	41.8%
実習室	616	698	67.8%
体育室	949	1008	98.0%
児童室	248	394	38.3%
ギャラリー	49	49	96.1%
合 計	8,681	10,323	73.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(4) 高津市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和 4 (2022)	48	57.1%
令和 5 (2023)	700	70.5%
令和 6 (2024)	681	69.4%

1 日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを 1 件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和 4 (2022)	66.8%	69.4%	75.0%
令和 5 (2023)	64.4%	73.3%	57.7%
令和 6 (2024)	66.2%	74.6%	40.1%

1 日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを 1 件として積算
(ギャラリーは貸出の基本単位である 1 週間を 1 件として積算)

令和 6 (2024) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	334	681	69.4%
大 会 議 室	664	788	76.4%
第 1 会 議 室	568	709	69.0%
第 2 会 議 室	505	612	59.5%
第 3 会 議 室	447	600	58.1%
第 4 会 議 室	575	722	70.0%
第 5 会 議 室	500	654	64.0%
第 6 会 議 室	550	679	66.5%
第 1 音 楽 室	853	909	89.5%
第 2 音 楽 室	794	842	83.2%
和 室	716	777	75.4%
視 聴 覚 室	664	787	78.1%
料 理 室	209	350	34.0%
実 習 室	586	668	64.9%
体 育 室	971	1006	97.5%
児 童 室	210	243	23.5%
ギ ャ ラ リ ー	196	411	40.1%
合 計	9342	11438	65.8%

- ※ 1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算
※ 2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(5) 宮前市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和 4 (2022)	688	72.8%
令和 5 (2023)	758	76.0%
令和 6 (2024)	767	78.7%

1 日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを 1 件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和 4 (2022)	58.8%	47.4%	53.4%
令和 5 (2023)	53.6%	45.7%	53.7%
令和 6 (2024)	54.4%	47.7%	78.0%

1 日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを 1 件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である 1 週間を 1 件として積算)

令和 6 (2024) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	335	767	78.7%
大 会 議 室	435	659	66.8%
第 1 会 議 室	492	562	54.9%
第 2 会 議 室	273	347	34.0%
第 3 会 議 室	540	632	61.4%
第 4 会 議 室	453	566	55.2%
和 室	421	484	47.3%
料 理 室	103	177	17.2%
実 習 室	362	424	41.4%
視 聴 覚 室	520	608	59.4%
体 育 室	823	998	96.8%
児 童 室	158	252	24.4%
ギ ャ ラ リ ー	39	39	78.0%
合 計	4,954	6,515	55.0%

※ 1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※ 2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(6) 多摩市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和 4 (2022)	814	85.1%
令和 5 (2023)	783	80.2%
令和 6 (2024)	782	84.0%

1 日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを 1 件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和 4 (2022)	59.6%	47.0%	45.1%
令和 5 (2023)	60.0%	49.2%	55.1%
令和 6 (2024)	58.3%	51.0%	66.0%

1 日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを 1 件として積算
(ギャラリーは貸出の基本単位である 1 週間を 1 件として積算)

令和 6 (2024) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	347	782	84.0%
リハーサル室	112	275	27.8%
大 会 議 室	496	631	64.2%
第 1 会 議 室	485	630	62.4%
第 2 会 議 室	490	559	55.0%
第 3 会 議 室	468	538	52.9%
第 4 会 議 室	495	596	58.6%
第 5 会 議 室	519	593	58.3%
第 6 会 議 室	518	576	56.6%
和 室	551	595	58.9%
料 理 室	144	243	24.0%
実 習 室	254	413	40.6%
視 聴 覚 室	707	753	74.9%
第 1 学 習 室	395	454	45.0%
第 2 学 習 室	303	354	34.8%
体 育 室	945	993	97.9%
児 童 室	295	324	31.9%
ギャラリー	33	33	66.0%
合 計	7557	9342	54.5%

- ※ 1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算
※ 2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(7) 麻生市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
令和4 (2022)	785	87.6%
令和5 (2023)	783	81.1%
令和6 (2024)	773	83.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
令和4 (2022)	68.1%	53.7%	88.2%
令和5 (2023)	63.2%	54.5%	86.8%
令和6 (2024)	66.0%	54.3%	90.6%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

令和6 (2024) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	352	773	83.7%
大 会 議 室	529	704	74.0%
第1会議室	573	691	70.4%
第2会議室	573	634	64.4%
第3会議室	620	697	70.8%
第4会議室	392	500	50.8%
和 室	512	558	56.8%
料 理 室	164	273	27.7%
実 習 室	509	562	57.1%
視 聴 覚 室	670	742	76.3%
体 育 室	812	938	95.9%
児 童 室	95	125	12.7%
ギャラリー	48	48	90.6%
合 計	5849	7245	61.7%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(8) 大師分館（プラザ大師）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和 4（2022）	32.0%
令和 5（2023）	52.9%
令和 6（2024）	53.5%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

令和 6（2024）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第 1 学 習 室	862	882	85.2%
第 2 学 習 室	734	754	72.8%
実 習 室	568	652	63.0%
和 室	368	398	38.5%
児 童 室	76	85	8.2%
合 計	2608	2771	53.5%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(9) 田島分館（プラザ田島）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和 4（2022）	42.9%
令和 5（2023）	46.1%
令和 6（2024）	46.3%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

令和 6（2024）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第 1 学 習 室	712	739	72.0%
第 2 学 習 室	727	753	73.4%
実 習 室	467	491	47.6%
和 室	319	349	33.8%
児 童 室	46	52	5.0%
合 計	2,271	2,384	46.3%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(10) 日吉分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和 4（2022）	35.4%
令和 5（2023）	37.8%
令和 6（2024）	40.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

令和 6（2024）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第 1 学 習 室	378	442	42.8%
第 2 学 習 室	339	417	40.4%
第 3 学 習 室	696	750	72.7%
第 4 学 習 室	726	781	75.7%
和 室	251	299	29.0%
実 習 室	137	217	21.0%
児 童 室	33	33	3.2%
合 計	2,560	2,939	40.7%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(11) 橘分館（プラザ橘）

年度別利用状況

年 度	教養室
令和 4（2022）	45.2%
令和 5（2023）	41.0%
令和 6（2024）	46.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

令和 6（2024）年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第 1 学 習 室	286	373	38.5%
第 2 学 習 室	269	315	31.5%
第 3 学 習 室	822	860	92.4%
第 4 学 習 室	678	711	76.4%
和 室	244	273	28.4%
実 習 室	175	241	25.1%
児 童 室	56	137	16.7%
合 計	2530	2910	44.1%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(12) 菅生分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和 4 (2022)	42.2%
令和 5 (2023)	39.7%
令和 6 (2024)	41.5%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。

令和 6 (2024) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
集 会 室	710	720	69.6%
和 室	425	442	42.7%
学 習 室	423	453	43.8%
児 童 室	61	102	9.9%
合 計	1,619	1,717	41.5%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(13) 岡上分館

年度別利用状況

年 度	教養室
令和 4 (2022)	45.2%
令和 5 (2023)	43.3%
令和 6 (2024)	47.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

令和 6 (2024) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
集 会 室	556	605	58.9%
学 習 室	478	564	54.9%
和 室	170	201	19.5%
体 育 室	956	963	94.0%
児 童 室	78	83	8.8%
合 計	2,238	2,416	47.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

事業別参加延人数

	教文	大師	田島	幸	日吉	中原	高津	橘	宮前	菅生	多摩	麻生	岡上	推進課	合計
Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業	1,493			1,228		2,099	2,588		1,332		1,278	1,275		1,503	12,796
1 識字学習活動	1,266			977		1,833	2,287		1,091		1,130	953			9,537
<参考>ボランティア交流事業														282	282
2 識字ボランティア研修	51			160		73	57		40		20	157			558
3 障がい者社会参加学習活動	176			91		193	244		201		128	165			1,198
4 障がい者ボランティア研修														17	17
5 <参考>社会人学級														1,204	1,204
Ⅲ 市民自治基礎学習事業	2,804	600	331	2,491	609	3,443	1,494	521	1,088	565	2,400	2,654	138		19,138
1 普遍的課題学習活動	70			65		81	157		194		204	71			842
平和・人権・男女平等推進学習	70			65		81	157		194		204	71			842
2 世代別学習活動	264	201	223	198	49	241	229	52	290	256	354	135	72		2,564
(1) 青少年教室事業	13			30		87	56		17	55		16			274
(2) 成人教室事業											69				69
(3) シニアの社会参加支援事業	111	201	55	146	49	38	93	52	213	111	107	52	72		1,300
(4) 高齢者セミナー	140		168	22		116	80		60	90	178	67			921
3 子育て・共育学習活動	194	175	22	142	136	391	158	101	299	240	150	154	66		2,228
(1) 家庭・地域教育学級	101	117	16	84	75	178	84	53	120	117	112	77	66		1,200
(2) 市民館保育活動	93	58	6	58	61	182	62	48	146	123	38	77			952
(3) 保育ボランティア研修						31	12		33						76
4 家庭教育推進事業	2,276	224	86	2,086	424	2,730	950	368	305	69	1,692	2,294			13,504
(1) 各区家庭教育推進協議会	10			8		8	8		10		8	8			60
(2) PTA家庭教育学級講師派遣	2,266			1,615		2,329	423		295		1,028	2,075			10,031
(3) 子育て支援啓発事業		224	86	463	424	393	519	368		69	656	211			3,413
(4) 家庭教育支援講座															
Ⅳ 市民学習・市民活動活性化学習事業	806	453	870	730	1,323	575	581	577	947	326	527	1,219	170		9,104
1 市民自主学級・市民自主企画事業	287		313	479	68	291	121	178	638	199	143	700	54		3,471
(1) 市民自主学級			94			66		178	146	69	143	275			971
(2) 市民自主企画事業	287		219	479	68	225	121		492	130		425	54		2,500
2 市民エンパワーメント事業	472	409	519	100	1,211	239	220	342	237	49	238	390	105		4,531
(1) 市民エンパワーメント研修	39	63	54	20	95	43	89	28	29	49	46	21	105		681
(2) 市民講師活用事業	36			9		42	17		53		40	139			336
(3) 地域の寺子屋事業に関する研修等	52					17	16		15		15	66			181
(4) リカレント教育推進事業	15														15
(5) PTA活動研修	307			46		137	98		115		117	153			973
(6) 生涯学習交流集会	23	346	465	25	1,116			314	25		20	11			2,345
3 表現・舞台活動支援事業															
4 学習情報提供・学習相談事業	47	44	38	151	44	45	240	57	72	78	146	129	11		1,102
(1) 学習情報提供・学習相談事業	47	44	38	151	44	45	240	57	72	78	146	129	11		1,102
(2) 学習相談ボランティア研修															
Ⅴ 市民・行政協働・ネットワーク事業	597	47		3,374	2,135	825	1,573	782	5,508	316	10,532	1,628	8		27,325
2 課題別連携事業	439	47			2,027	264	1,217	283	1,679	316	10,532	1,065			17,869
(1) 他機関との連携事業	439	47			2,027	264	997	283	1,679	316	10,532	1,065			17,649
(2) 広場・交流事業							220								220
3 学社融合推進事業						561									561
6 地域課題対応事業	158			3,374	108		356	499	3,829			563	8		8,895
Ⅵ 現代的課題対応学習事業	172	271	637	37	151	9	144	222	253	58	35	985	111		3,085
1 地域コミュニティ交流・学習事業	90	271	472		151			222				958	111		2,275
2 現代的課題学習事業	82		165	37		9	144		253	58	35	27			810
Ⅶ 学習環境整備事業														527	527
3 職員研修														527	527
合 計	5,872	1,371	1,838	7,860	4,218	6,951	6,380	2,102	9,128	1,265	14,772	7,761	427	2,030	71,975

川崎市市制100周年記念事業

「謎走中！」「手づくり絵本の作品展」

「川崎ゆかりの作品 あなたのイチ推し本」

「市制100周年記念事業」の基本理念、基本方針、事業推進にあたっての視点と「今後の市民館・図書館のあり方」に基づく市民館・図書館の基本理念と基本方針を踏まえ、市民館・図書館における『レガシー（財産）』となる3事業を実施した。

1 謎走中！

- (1) 趣旨：各区4スポットに掲示された謎を解きながら市内をめぐる「謎解きラリー」と、生田緑地内で「謎解きイベント」を開催。川崎や地域に関する謎を解いていく過程の中で、改めて地元かわさきを見つめ直し、郷土愛を醸成する機会とし、企画・運営に市民が関わられるような仕組みを展開。謎は「謎づくり講座」の参加者が作成したものを使用
- (2) 実施期間
 - ① 謎づくり講座：令和6年4月21日（日）参加者：56名（3会場合計）
 - ② 謎解きラリー：令和6年9月1日（日）から10月31日（木）延べ参加人数約500名程度
 - ③ 謎解きイベント：令和6年11月10日（日）延べ参加人数約200名程度
- (3) 実施結果等：レガシーとして図書館に紙媒体で貸出しセットを収蔵

2 手づくり絵本の作品展

- (1) 趣 旨：令和5年度の絵本づくり講座の開催成果等を踏まえながら、市民を対象に手づくりの絵本作品を募集し、市民館等で作品を展示するとともに、一部作品については図書館のデジタル資料として公開するなど、展示や活用を通じて絵本や市民館・図書館、題材となった地域等への愛着を深めるきっかけとなる取組を実施
- (2) 募集期間：令和6年8月24日（土）から9月15日（日）
- (3) 募集結果等：76作品の市民から応募があり、10月4日から12月2日の間で各区4日ずつ、川崎・幸・中原・高津グループと宮前・多摩・麻生グループの2グループ内で、応募作品を巡回展示。展示時にシールによる来場者の人気投票を行い、投票上位の作品は、令和7年3月中原図書館にて展示され、3月から「かわさき電子図書館」にて公開

3 川崎ゆかりの作品 あなたのイチ推し本

- (1) 趣 旨：川崎市にゆかりのある作家や著名人の著作の他、川崎市ゆかりの人物が描かれた作品や川崎市域の歴史・自然などが描かれた作品を、お気に入りの一節やおすすめポイント等を添えて広く市民や利用者から“イチ推し本”として募集、応募された作品を100年後の市民に伝えたい作品リスト等として作成し、事業等での紹介と同時に広報を実施、作品リスト等は、作品と併せて紹介し、図書館の他市内各所での展示を行うとともに、各種イベント開催の際に活用
- (2) 募集期間：令和6年3月19日（火）から5月10日（金）
- (3) 募集結果等：延べ88名の市民から応募があり職員推薦作品と合わせて、合計100タイトルを選定、選定した100タイトルのイチ推し本を紹介するためのリーフレットを作成、イベント等での配布及びデジタル化、10月4日から12月2日の間で各区4日ずつ、上記の「手づくり絵本の作品展」と合同展示

Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業の概要

社会参加の機会が少ない市民を対象に、社会参加を促進するための支援学習を行っている。外国人市民等（外国人市民や帰国した日本人市民）が日常生活に必要な日本語などを学ぶ識字学習活動、障害のある人の余暇活動と社会参加をめざす障害者社会参加学習活動等の事業を各区の状況に合わせて実施した。

1 識字学習活動

識字学習活動は、外国人市民等が日本で安心して暮らせるように、ボランティアの支援により日常生活に必要な基礎的な日本語を身につける場である。昭和60（1985）年度から中原市民館で実施していた社会人学級の日本語科（夜間）を国際識字年である平成2（1990）年に識字学級として独立させ、さらに昼間の学級を新たに開設した。その後、平成4（1992）年度に麻生市民館、平成5（1993）年度に教育文化会館、幸市民館で順次開設し、平成8（1996）年度からは全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。各館では識字・日本語ボランティアが学習のみならず日常生活を支援している姿が見られる。学習者は異文化理解への協力者として地域（学校）などで活躍し、識字・日本語学級の意義を広めている。また、識字・日本語ボランティア活動にあたる人々のガイドライン『川崎市識字・日本語学習活動の指針』（平成15（2003）年3月）が市民参加により策定され、活動のよりどころとなっている。

令和5（2023）年3月には、地域日本語教育に関する国や市としての動向も踏まえ、さらなる課題、新たな考え方や識字・日本語ボランティアの声も取り入れながら改訂された。



高津市民館識字ボランティア研修

2 識字ボランティア研修

『川崎市識字・日本語学習活動の指針』『川崎市外国人教育基本方針—多文化共生の社会をめざして—』に基づき、識字（日本語）学級の学習者と支援者（ボランティア）の学び合う関係づくり、ボランティアの資質の向上、共に生きる地域社会の創造をめざして実施した。平成16（2004）年3月に川崎市識字学級研究開発委員会によりワークショップ（参加体験型学習）等の研修の試案が提案され、平成19（2007）年度から、南・中・北部の各地域単位での実践もなされてきた。ここ数年は、各館の計画により実施し、他館のボランティア等への呼びかけも行っている。

3 障害者社会参加学習活動

障害（主に知的障害）のある人を対象に、社会参加に必要な知識・技能の向上を図り、地域の中で交流を深めることをめざして、昭和41（1966）年度に産業文化会館（現教育文化会館）で初めて開設した。平成10（1998）年度には、全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。原則として、参加者自身が一人で通える場合に限定しており、精神に障害がある人や在宅の障害者への学習提供のあり方、当事者の参画など課題は多い。

4 障害者ボランティア研修

障害者が学習する権利の保障と充実、学習に関わるボランティアの人権意識の向上をめざし、障害者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を実施した。「障害者ボランティアリーダー研修」として平成9（1997）年度に開設し、平成16（2004）年度から「障害者ボランティア研修」として、全市の障害者社会参加学習活動のボランティアを対象に実施している。

5 ＜参考＞社会人学級

中学校を卒業しているが、様々な事情で十分な学習ができなかった人を対象に、日常生活に必要な中学校課程の基礎的な知識、教養を学ぶ機会を提供することを目的に実施している。中原市民館で昭和57（1982）年度に開設し、平成14（2002）年度からは教育文化会館で実施していたが、令和元（2019）年度に会場を生涯学習プラザに移し、事業委託により国語、数学の学習を行っている。

Ⅱ 1 識字学習活動

教文 (夜間コース)

開設期間	4月17日(水)～3月5日(水) 19:00～20:30 合計34回		
実施状況	4月17日(水)～3月5日(水) 19:00～20:30 合計34回		
ボランティア	日本語支援	18人	保育 なし
学習以外の事業事例	・サマーパーティー(7/21) レクリエーション・料理イベント 参加者33人 ・防災講座(12/11) 参加者36人 ・ウィンターパーティー(12/15) レクリエーション・料理イベント 参加者19人		

幸 (昼間コース)

開設期間	5月8日(水)～3月12日(水) 10:00～11:30 合計35回		
実施状況	5月8日(水)～3月12日(水) 10:00～11:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	16人	保育 なし
学習以外の事業事例	・夏季イベント(7/10) 和菓子づくり(あんみつ) ・冬季イベント(2/26) ゴミの分別ルールを学ぶ		

幸 (夜間コース)

開設期間	4月11日(木)～3月6日(木) 19:00～20:00 合計34回		
実施状況	4月11日(木)～3月6日(木) 19:00～20:00 合計34回		
ボランティア	日本語支援	9人	保育 なし
学習以外の事業事例	・夏季イベント(7/25) ボッチャ ・冬季イベント(12/12) 茶道体験		

中原 (昼間コース)

開設期間	4月16日(火)～3月11日(火) 10:00～11:30 合計35回		
実施状況	4月16日(火)～3月11日(火) 10:00～11:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	20人(ことばの木)	保育 30人(くれよん、MOMO)
学習以外の事業事例	・茶話会(6/11) ・料理教室(10/15, 10/22) ・お楽しみ会(12/10) ・k-cityかわさき出演及び随伴(12/14) ・文集作成(2月)		

中原 (夜間コース)

開設期間	4月16日(火)～3月11日(火) 18:30～20:00 合計35回		
実施状況	4月16日(火)～3月11日(火) 18:30～20:00 合計35回		
ボランティア	日本語支援	13人(はらっぱ)	保育 なし
学習以外の事業事例	・k-cityかわさき出演及び随伴(6/8) ・七夕飾りつけ(7月) ・Ⅱ学期末イベント(12/10) ボッチャ ・書初め(1/7) ・k-cityかわさき出演及び随伴(3/8)		

高津（昼間コース）

開 設 期 間	4月17日（水）～3月12日（水） 10：00～11：30 合計35回			
実 施 状 況	4月17日（水）～3月12日（水） 10：00～11：30 合計35回			
ボランティア	日 本 語 支 援	16人（あいうえおの会）	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・友達を作ろう会（出身国・母国語ごとの交流会）（6/5） 参加者32人 ・K-cityかわさき出演及び随行（10/12） 参加者3人 ・お楽しみ会（日本で見るマーク当てクイズ、手品、猛獣狩りに行こうよ）（12/4） 参加者25人 ・料 理 教 室（3/5） 参加者26人			

高津（夜間コース）

開 設 期 間	4月18日（木）～3月6日（木） 19：00～20：30 合計35回			
実 施 状 況	4月18日（木）～3月6日（木） 19：00～20：30 合計35回			
ボランティア	日 本 語 支 援	16人（三本木の会）	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・七夕体験（7/4） 参加者 54人 ・K-cityかわさき出演及び随行（11/9） 参加者3人 ・書初め、百人一首、福笑い体験（1/9） 参加者39人 ・交 流 会（3/6） 参加者34人			

宮前（昼間コース）

開 設 期 間	4月19日（金）～3月14日（金） 10：00～12：00 合計33回			
実 施 状 況	4月19日（金）～3月14日（金） 10：00～12：00 合計33回			
ボランティア	日 本 語 支 援	14人（宮前日本語ボランティアの会）	保 育	4人（市民館登録保育ボランティア）
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・各学習日の終了後ミーティング ・1学期末交流会（7/12） レクリエーション ・2学期末交流会（12/13） レクリエーション ・K-city FMかわさき出演及び随行（2/8） ・3学期末交流会（3/14） レクリエーション			

宮前（夜間コース）

開 設 期 間	4月10日（水）～3月5日（水） 19：00～20：30 合計35回			
実 施 状 況	4月10日（水）～3月5日（水） 19：00～20：30 合計35回			
ボランティア	日 本 語 支 援	14人（コスモスの会）	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・夏季イベント（七夕飾り、盆踊り・空手体験、ゲーム）（7/10）参加者16人 ・K-city FMかわさき出演及び随行（8/10） 参加者2人 ・書初めイベント（1/8） 参加者10人 ・言葉のゲームイベント（3/5）参加者8人			

多摩 (昼間コース)

開 設 期 間	4月10日(水)～3月19日(水) 10:00～12:00 合計36回			
実 施 状 況	4月10日(水)～3月19日(水) 10:00～12:00 合計36回			
ボランティア	日 本 語 支 援	14人(多摩にほんごの会)	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・盆 踊 り (7/10) ・忘年会、お正月の遊び、歌・踊りの披露など (12/18)			

多摩 (夜間コース)

開 設 期 間	4月12日(金)～3月14日(金) 19:00～20:30 合計36回			
実 施 状 況	4月12日(金)～3月14日(金) 19:00～20:30 合計36回			
ボランティア	日 本 語 支 援	14人(たま語)	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・盆踊り教室 (7/26) ・料理教室 (10/11) ・忘 年 会 (12/13) ・日本文化を学ぶ (2/28)			

麻生 (昼間コース)

開 設 期 間	5月9日(木)～3月13日(木) 10:00～11:30 合計34回			
実 施 状 況	5月9日(木)～3月13日(木) 10:00～11:30 合計34回			
ボランティア	日 本 語 支 援	17人(麻生日本語ボランティアの会)	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・防災訓練(11/14) 麻生消防署 参加者21人			

麻生 (夜間コース)

開 設 期 間	5月9日(木)～3月13日(木) 18:45～20:15 合計34回			
実 施 状 況	5月9日(木)～3月13日(木) 18:45～20:15 合計34回			
ボランティア	日 本 語 支 援	8人	保 育	なし
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・料理パーティ (12/12) 参加者10人			

ふれあい館 (昼間コース)

開 設 期 間	4月9日(火)～3月25日(火) 10:00～11:30 合計82回			
実 施 状 況	4月9日(火)～3月25日(火) 10:00～11:30 合計82回			
ボランティア	日 本 語 支 援	17人	保 育	12人
学 習 以 外 の 事 業 事 例	・多文化交流学級～多文化カフェ～ (7/19) 参加者26人 ・防災&交通安全ワークショップ 講師：川崎区役所危機管理担当 (12/3) 参加者28人 ・多文化交流学級～多文化カフェ～ (12/17) 参加者30人 ・書初め体験 (1/10、1/14) 参加者41人 ・多文化交流会(3/21) 参加者33人			

学習者国別リスト

(単位：人)

行	No.	出身国・地域	教文 夜間	幸		中原		高津		宮前		多摩		麻生		ふれあい館		合計
				昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	火曜	金曜	
ア行	1	アイルランド				1		1						1				3
	2	アメリカ		1		1	2	3	4	5	4	3	2	3	2	1	1	32
	3	アルジェリア																0
	4	アルゼンチン						1	2		1	2						6
	5	イエメン																0
	6	イギリス		1			1		2			1	1	1				7
	7	イタリア										1	1					2
	8	イラク														2	2	4
	9	イラン	1	1				1	4		1			1				9
	10	インド	11	6		1	3		8	3	11	1	3	1	4	10	10	71
	11	インドネシア	1			2	4	2	15	1				5	2	1	1	34
	12	ウガンダ													1			1
	13	ウクライナ																0
	14	ウズベキスタン	2													1	1	4
	15	内モンゴル														6	6	12
	16	エクアドル																0
	17	エジプト																0
	18	エストニア																0
	19	エチオピア	3															1
	20	オーストラリア						1			1				1	1	1	5
	21	オランダ									1							1
カ行	22	ガーナ										1		1				2
	23	カザフスタン								1								1
	24	カタロニア																0
	25	カナダ				1	1	2		1								5
	26	カメルーン																0
	27	韓国			1	5	2	1		1		7	3	7	1	1	1	30
	28	カンボジア		1				1										2
	29	ギニア										1		1	1			3
	30	ケニア												1				1
	31	コートジボワール											1					1
サ行	32	コロンビア																0
	33	ザンビア																0
	34	シエラレオネ						1										1
	35	ジャマイカ																0
	36	シリア								1								1
	37	シンガポール	2															2
	38	ジンバブエ						1					1					2
	39	スイス					1											1
	40	スウェーデン				1												1
	41	スペイン						1				1	1					3
	42	スリランカ	8		2	2	2	1	1	1		5		2		1		25
タ行	43	セネガル																0
	44	タイ	2	1		3	1	1	4	5	1	1	2	4	1	3	2	31
	45	台湾	3	5	5	9	6	3	6	2	2		1	3	2	1	1	49
	46	タンザニア																0
	47	チェコ												1				1
	48	チベット																0
	49	中国	59	21	25	43	17	34	20	12	12	18	17	24	23	24	24	374
	50	チュニジア						1										1
	51	チリ							1		1							2
	52	ドイツ				1			1		1							3
	53	トリニダードトバゴ							1									1
ナ行	54	トルコ						1	1									2
	55	ナイジェリア			1							2				1	1	5
	56	日本	4			1					1							6
	57	ニュージーランド											1					1
	58	ネパール	5	9	11	4	1	6	3	1	1	8	3		1	4	5	62
	59	ノルウェー										1						1
	60	ハイチ										1						1
	61	バキスタン				1		2		1				2				6
	62	パラグアイ														1	1	2
	63	ハンガリー										1	1					2
ハ行	64	バングラデシュ	1	2	2			1				1		1	1	5	5	19
	65	フィジー																0
	66	フィリピン	2	5	3	5	5	13	17	4	9	2	4	5	5	19	18	116
	67	ブラジル	3	1					6		2			2		4	4	22
	68	フランス					1	1	3	1		1			1			8
	69	ベトナム	7	2	4	2	11	9	9	3	2	3	3	4	3	6	6	74
	70	ベネズエラ																0
	71	ベナン								1								1
	72	ペルー	3			1			1							1	1	7
	73	ポーランド																0
	74	ボリビア	1			1												2
マ行	75	ポルトガル		1														1
	76	香港				1	2		4					1				8
	77	マレーシア					1		1									2
	78	南アフリカ			1				1									2
	79	ミャンマー(ビルマ)	4		1			1		2	1	2	13		2			26
	80	メキシコ										1	2					3
	81	モロッコ							1						1			2
	82	モンゴル	1				1	1	2					1	1	2	2	11
	83	ヨルダン	1													1	1	3
	84	ラオス		1												1	1	3
	85	ルーマニア										1	1	1				3
ラ行	86	ロシア	2						3		3	2	1	1				12
		合計	126	58	56	85	63	87	125	41	60	68	62	73	54	97	95	1,148
参加延べ人数			1,266	613	364	1,026	807	924	1,363	523	568	612	518	617	336	722	729	10,988

<参考> ボランティア交流事業

地域日本語ネットワークのつどい

日 時	令和6年12月7日(土) 14:00～16:30
会 場	中原市民館 多目的ホール
内 容	識字・日本語学習活動のあり方について、ボランティアや職員等、関係者が情報交換を行い、学級での今後の改善に役立てる目的で、地域日本語教育推進事業の一環として行っている 地域日本語連絡会（識字学習活動担当職員と、活動に関わるボランティアの連絡協議組織）が中心となって企画・運営にあっている テーマ：(第28回)「生活Can doを取り入れた学習方法について」 講師 吉田 聖子（文部科学省地域日本語教育アドバイザー） 講演「生活Can doの概要と背景」 グループディスカッション テーマ①：自分たちの活動とCan doについて語り合う テーマ②：川崎市内の日本語教室で生活Can doを使った活動を考える
参加者	87名 （内訳：識字ボランティア 71名、市民館等職員 16名）

地域日本語連絡会

回	月	日	曜	内容	会場
1	4	20	土	情報交換・報告事項 出席23人	高津市民館 第1・2会議室
2	6	15	土	情報交換・報告事項 出席26人	高津市民館 第5会議室
3	7	20	土	情報交換・報告事項 出席26人	高津市民館 第1・2会議室
4	9	21	土	情報交換・報告事項 出席25人	川崎市役所本庁舎 203会議室
5	10	19	土	情報交換・報告事項 出席19人	高津市民館 第5会議室
6	11	16	土	情報交換・報告事項 出席25人	幸市民館 第2・3会議室
7	1	18	土	情報交換・報告事項 出席28人	高津市民館 第1音楽室
8	3	15	土	情報交換・報告事項 出席23人	高津市民館 第5会議室

Ⅱ 2 識字ボランティア研修

教文 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：外国人市民と「ともに」学ぼう～日本語ボランティア入門研修～

主 題：地域で行われている日本語支援ボランティアとして活動するための入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	10	金	識字の理念とボランティアの概要を知る	川崎市の識字学習指針や理念について学ぶ	法政大学 元教授 山田 泉
2		17	金	外国人市民の状況を知り、課題共有する	外国人市民の置かれている課題とこれからの生活支援の仕方について考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3		24	金	外国人市民の立場から考える①	自らが異言語の体験を行い、必要な支援の在り方を考える	外国人市民 2人 ボランティアスタッフ 3人
4		31	金	外国人市民の立場から考える②	相談窓口での相談や外国人の実際の経験談を聞き、困ったときどう寄り添うかを考える	(公財)川崎市国際交流協会 多文化共生課相談員 蔣 香梅 外国人市民 4人
5	6	7	金	ボランティアとは何かを考える	「ボランティアとは何か」について学ぶ まとめ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
6		12	水	日本語ボランティアの活動を知る	「にほんごひろば」の見学や学習に参加する	ボランティアスタッフ 職員
7		19	水			
8		26	水			
9	7	3	水			
10		10	水			

- 開設場所 教育文化会館
- 時 間 帯 主に18：30～20：30
- 対 象 日本語による外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方
- 参加者数 16人（男5人、女11人）
- 延べ人数 51人

幸 識字ボランティア研修（入門）（1）

タイトル：日本語ボランティア入門講座

主 題：識字学級日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	4	水	川崎市が目指す日本語学習を理解する①	日本語ボランティアのあり方について学ぶ	(公財)川崎市生涯学習財団 島田 秀雄
2		11	水	地域で暮らす外国人市民の実情を知る	どんな外国人市民等が日本語学習の場に参加するか、どんなことを求めているか	法政大学兼任講師 高橋 誠一
3		18	水	日本語学級の実際を学ぶ①	幸日本語学級（昼）見学	職員
		19	木		幸日本語学級（夜）見学	
4		25	水	学習支援の方法を知る	外国人市民等への日本語の使い方の説明方法を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
5		27	金		やさしい日本語等、外国人市民等へのわかりやすい伝え方を学ぶ	
6	10	2	水	日本語ボランティアの役割について	日本語ボランティアの基礎能力について学ぶ	
7		9	水		日本語についての学びを実際の活動へと結びつける	
8		16	水	ボランティアの活動を知る	講師の助言をもとに今後のボランティア活動で心掛けることを考える。	生涯学習コーディネーター 三星 とく子
9		22	火	日本語学級の実際を学ぶ②	幸市民館におけるサークル活動「にほんごワールド」を見学	にほんごワールドのスタッフ 職員 ボランティアスタッフ
		23	水		幸日本語学級（昼）見学	
		30	水		教育文化会館の識字学級を見学（夜）	
		31	木		幸日本語学級（夜）見学	
10	11	6	水	川崎市が目指す日本語学習を理解する②	講座内容を振り返り気づいたことを話し合う	(公財)川崎市生涯学習財団 中村 高明

- 開設場所 幸市民館、見学先
- 時 間 帯 主に13：30～15：30
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 17人（男2人、女15人）
- 延べ人数 153人

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ」

主 題：識字学級を行う上での課題と解決方法を考え、ボランティア間で情報共有する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	27	木	識字活動での課題の共有	学習活動での課題や疑問点を解消するために情報共有して今後の学習活動につなげる	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 19：00～20：30

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 7人（男3人、女4人）

●延べ人数 7人

中原 識字ボランティア研修（入門）（1）

タイトル：識字ボランティア入門研修

主 題：川崎市の識字ボランティアとして日本語学習支援を担う人材を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	10	火	川崎市の多文化政策について知る	川崎市の多文化政策について学び、識字学級を必要としている人の現状を知る	法政大学兼任講師 高橋 誠一
2		24	火	識字ボランティアの役割について考える	識字ボランティアとして活動していくために必要な役割・心構え等について学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3	10	1	火	中原市民館の識字学級を知る	中原市民館午前クラスの識字学級におけるボランティアの活動を見学する	中原市民館識字学級ボランティア 職員
4		1	火	中原市民館の識字学級を知る	中原市民館夜間クラスの識字学級におけるボランティアの活動を見学する	
5		8	火	見学の振り返り	見学を振り返り、識字ボランティアとして活動していくための課題について考える	吉田 聖子
6		15	火	学習支援の方法を知ろう①	日本語が話せない人と活動する方法について学ぶ	
7		22	火	学習支援の方法を知ろう②	学習者とのコミュニケーション方法について学ぶ	
8		29	火	学習支援の方法を知ろう③	活動の素材と活用方法について知る	
9	11	5	火	学習支援の方法を知ろう④	模擬実践を行い学級運営の方法を学ぶ	
10		12	火	これからの活動について	研修を振り返り、今後の活動に向けて準備すべきことについて考える	

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 主に10：00～12：00

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人（男0人、女8人）

●延べ人数 58人

中原 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：日本語学級における「生活 Can do」の具体的な活用方法を知ろう

主 題：「生活 Can do」リストの活用方法を知る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	25	火	「生活 Can do」の具体的な活用方法	「生活 Can do 一覧」の効果的な参照方法を知る	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 主に18：30～20：30

●対 象 中原市民館識字ボランティア及び他館識字ボランティアの方

●参加者数 15人（男2人、女13人）

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修①

主 題：外国人市民の生活の背景を知り、学習者の想いに応える教室づくりをめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	13	水	学習者の想いに応える教室づくり	生活の中で生じるコミュニケーションに必要な能力を身につける学習方法について学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	2	26	水	外国の文化や宗教等の基礎知識の習得	ボランティアとして知っておくべき外国の文化や宗教等の基礎知識を学ぶ	法政大学専任講師 高橋 誠一

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に14：00～16：00

●対 象 高津市民館識字ボランティア及び川崎市内で活動している日本語ボランティア

●参加者数 15人（男3人、女12人）

●延べ人数 29人

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修②

主 題：活動の課題やIT機器を使用した教え方を学びブラッシュアップを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	15	日	入門者への効果的な教え方	入門学習者を想定した、学習継続意欲を高める工夫について学ぶ	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
2	1	12	日	IT機器を使用した効果的な教え方	IT機器を使用した効果的な教材の使い方や、学習意欲を高める工夫について学ぶ	

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 14：00～16：00

●対 象 高津市民館識字ボランティア及び川崎市内で活動している日本語ボランティア

●参加者数 18人（男5人、女10人）

●延べ人数 28人

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（1）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修 昼間クラス

主 題：中間地点の振り返り

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	11	金	活動の振り返りと今後について	現在の活動を振り返り、課題や目的、活動の在り方などを話し合うとともに全員で共有する	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 14：00～16：00

●対 象 宮前市民館昼間クラス識字ボランティア

●参加者数 13人（男2人、女11人）

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（2）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ①」

主 題：識字学習ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	24	水	識字学習ボランティアのスキルアップ	ボランティア人数が少ない時の効果的な学習運営について	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 18：00～20：00

●対 象 識字学習活動に関わるボランティア等

●参加者数 11人（男5人、女6人）

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）（3）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ②」

主 題：識字学習ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	12	水	識字学習ボランティアのスキルアップ	初級者向けの効果的な学習方法を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 宮前市民館 ●時 間 帯 18：00～20：00

●対 象 識字学習活動に関わるボランティア等

●参加者数 16人（男3人、女13人）

多摩 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

タイトル：識字ボランティア研修（ブラッシュアップ研修）

主 題：識字ボランティアのブラッシュアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	3	水	新しい日本語学習観等を学ぶ	新しい日本語学習観に基づいて作られたテキストの使い方等を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 多摩市民館 ●時 間 帯 13：00～15：00

●対 象 識字ボランティアとして活動している方

●参加者数 20人（男7人、女13人） ●延べ人数 20人

麻生 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：日本語ボランティア入門研修

主 題：川崎市の識字学習指針に基づき、地域の日本語学習支援ボランティアを育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	3	木	川崎市の識字学級を知る	川崎市が目指す識字学習の目的や川崎市の識字学習の成り立ちについて理解する	(公財)川崎市生涯学習財団 事業推進室 島田 秀雄
2		10	木	外国人市民の状況を知り、課題共有する	外国人市民の置かれている課題とこれからの生活支援の仕方について考える	市民文化局多文化共生推進課 専門調査員 高橋 誠一
3		17	木	やさしい日本語	やさしい日本語について学ぶ	東京日本語ボランティアネットワーク 講師 山形 美保子
4		24	木	識字ボランティア活動を知る（1）	麻生市民館の日本語ボランティア活動を見学する	ボランティアスタッフ
5		31	木	日本語学習支援の方法を知る	川崎市の識字学習のグループ学習でのボランティアの役割や心構え等を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
6	11	7	木	識字ボランティア活動を知る（2）	麻生市民館の日本語ボランティア活動を見学する	ボランティアスタッフ
7		14	木	学習支援方法を知る（入門・初級前半）	初めて日本語に触れる学習者に合わせた学習方法を知る	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
8		21	木	学習支援方法を知る（初級半ば・後半）	学習者に合わせて、日本語でできることを考え、その学習方法を知る	
9		28	木	識字ボランティア活動を知る（3）	麻生市民館の日本語ボランティア活動を見学する	ボランティアスタッフ
10	12	5	木	研修の振り返りと今後の活動に向けて	日本語学習支援のあり方や今後の活動に向けて準備すべきことについて考える	吉田 聖子

●開設場所 麻生市民館 ●時 間 帯 主に14：00～16：00

●対 象 多文化共生に理解があり、麻生市民館等で日本語ボランティアとして活動を希望される方

●参加者数 17人（男4人、女13人） ●延べ人数 157人

Ⅱ 3 障害者社会参加学習活動

教文 障害者社会参加学習活動

タイトル：教文青年教室

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	12	日	オリエンテーション	開講式・自己紹介・名札づくり・今年度の活動の相談	ボランティアスタッフ 職員
2	6	9	日	野外活動を通しての仲間との交流	バスハイク（神奈川県立生命の星・地球博物館）	
3	7	14	日			
4	9	8	日	地域と仲間との交流	紙皿フリスビー制作・体験	おもちゃインストラクター 小野 早代子
5	10	13	日	地域との交流①	己書体験	（一社）日本己書道場 末広 己書道場 田島 美由紀
6	11	10	日	身体を動かす楽しさを知る	音楽に乗って身体を動かそう	（同）Body Design Pro 代表 丹羽 千種
7	12	8	日	仲間との交流①	クリスマス交流会	ボランティアスタッフ 職員
8	1	12	日	仲間との交流②	お正月遊び体験	
9	2	9	日	地域との交流②	紙芝居とバルーンアート制作	紙しばいや もっちい
10	3	9	日	振り返り	閉講式・ペットボトルボウリング大会	ボランティアスタッフ 職員

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 主に知的障害のある方

●参加者数 23人（男16人、女7人）

●延べ人数 176人

幸 障害者社会参加学習活動

タイトル：サンデーフレンドパーク

主 題：様々な体験を通して仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	12	日	様々な体験を通して余暇活動の充実を図るとともに、屋外での集団行動を学び、仲間やボランティアと交流を深める	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ 職員 他
2	6	9	日		遠足① カップヌードルミュージアム	
3	7	14	日		料理体験（うどんづくり）	
4	9	8	日		バスハイク① 鉄道博物館	
5	10	20	日		遠足② 上野動物園	
6	11	17	日		遠足③ 増上寺・芝公園・東京タワー	
7	12	8	日		クリスマス会 ボッチャ体験 他	
8	1	12	日		工作体験	
9	2	9	日		バスハイク② 新江ノ島水族館	
10	3	16	日		遠足④ 横浜美術館	

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 主に9:00～14:00

●対 象 主に知的障害のある方

●参加者数 12人（男9人、女3人）

●延べ人数 91人

中原 障害者社会参加学習活動（１）

タイトル：ヤングジャンプセミナー

主 題：学びを通じて仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	21	日	障害のある人たちが様々な活動を通して、社会参加に必要な基礎的な知識・技術の向上を図り、ボランティアスタッフなど地域の人たちとともに学べる機会を設け、地域社会における仲間づくりを図る	オリエンテーション、自己紹介	ボランティアスタッフ
2	5	19	日		遠足(上野動物園)	
3	6	16	日		バスハイク(めんたいパーク伊豆)	
4	7	21	日		レクリエーション(16mm映画鑑賞会)	16mm映写機の会 芦立 延行 小山 和昭 太田 佑季 ボランティアスタッフ
5	9	15	日		ボッチャ	ボランティアスタッフ
6	10	20	日		遠足(帆船日本丸・横浜みなと博物館・三菱みなとみらい技術館)	
7	11	17	日		実習(餃子作り)、話し合い(12月、1月、2月の活動について)	なかはら食のみまもり会 管理栄養士 瀧澤 みや子 ボランティアスタッフ
8	12	15	日		クリスマス会	ボランティアスタッフ
9	1	19	日		バスハイク(新江ノ島水族館)	
10	2	16	日		マジック鑑賞、体験	マジシャン 田中 昭輝 ボランティアスタッフ
11	3	16	日		まとめ、振り返り	ボランティアスタッフ

●開設場所 中原市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～13:00

●対 象 市内在住・在勤・在学の知的障害のある方

●参加者数 25人(男18人、女7人)

●延べ人数 193人

高津 障害者社会参加学習活動

タイトル：ふれんど高津

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	26	日	様々な活動を通して余暇活動の充実、コミュニケーション力の向上及びメンバー同士の関係構築を図り、地域の中での交流を深める	オリエンテーション・自己紹介・グループ決め	ボランティアスタッフ
2	6	23	日		ゲーム大会(的当て、ボーリング)	
3	7	28	日		制作(絵手紙作り)	市民講師 佐藤 穂波
4	9	22	日		音楽に合わせて体を動かす(ズンバ)	市民講師 福島 奈保子
5	10	27	日		バスハイク(日本科学未来館)	ボランティアスタッフ
6	11	24	日			
7	12	15	日		制作(ステンドグラス風イラスト)	eースポーツしらはた 海老澤 清 他4人
8	1	26	日		eースポーツ体験	
9	2	23	日		レクリエーション	ボランティアスタッフ
10	3	16	日		まとめ・振り返り	

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 主に知的障害のある方

●参加者数 29人(男16人、女13人)

●延べ人数 244人

宮前 障害者社会参加学習活動

タイトル：宮前ウインズ

主 題：ノーマライゼーションの理念に基づくともに生きる地域社会の実現をめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	19	日	様々な体験を通して、余暇活動の充実を図るとともに、仲間やサポーターとのつながり合いを強める	オリエンテーション、自己紹介、グループ決め	ボランティアスタッフ 職員
2	6	9	日		名札、グループの旗づくり	
3	7	14	日		バスハイク①「三島スカイウォーク」 他	
4	9	8	日		工作（ステンドグラス風写真立てイラスト）	
5	10	13	日		e スポーツ体験（ゲーム機を使用し、対戦プレイを行う）	
6	11	10	日		クリスマスレクリエーションの話合い	
7	12	8	日		クリスマス会	
8	1	12	日		バスハイク②「バンダイミュージアム」	
9	2	9	日		ボッチャ	
10	3	9	日		修了式	

●開設場所 宮前市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 主に区内在住、在勤の知的障害のある方

●参加者数 22人（男16人、女6人）

●延べ人数 201人

多摩 障害者社会参加学習活動

タイトル：多摩市民館 青年教室

主 題：地域の仲間と充実した社会生活を！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	25	土	障害のある青年とボランティアスタッフ間の仲間づくり、地域との交流、仲間との体験を通し、活動範囲及び行動範囲を広げる	オリエンテーション 自己紹介	ボランティア 市民館職員
2	6	29	土		アート体験①	画家 與倉 豪
3	7	6	土		アート体験②	
4	9	28	土		全体会	ボランティア 職員
5	10	19	土		バスハイク（ソレイユの丘）	
6	11	9	土		バスハイク（神奈川県立生命の星・地球博物館）	
7	12	14	土		お楽しみ会	
8	1	18	土		料理教室①	サークル「世界のひろば」 会員
9	2	8	土		料理教室②	
10	3	8	土		学びのフェア	ボランティア 職員

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～15:00

●対 象 区内在住・在勤の障害のある方

●参加者数 28人（男19人、女9人）

●延べ人数 128人

麻生 障害者社会参加学習活動

タイトル：麻生青年教室

主 題：地域の仲間と共に余暇活動を楽しもう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	19	日	スポーツを通じての学び	ボウリング大会（ラウンドワン町田）	ボランティアスタッフ
2	6	16	日	野外活動を通じての学び	バスハイク（ソレイユの丘）	
3	7	21	日	スポーツを通じての学び	ボッチャ大会	
4	9	15	日	体験活動を通じての学び	藍染体験（伝統工芸館）	
5	10	20	日	音楽・体験活動を通じての学び	コンサート練習、芋掘り体験	音楽家 丸山 博子 ボランティアスタッフ
6	11	17	日	音楽を通じての学び	ユニヴァーサルコンサート出演	ボランティアスタッフ
7	12	15	日	イベントを通じての学び	クリスマス会	
8	1	19	日	年中行事を通じての学び	ボードゲーム・お餅づくり	
9	2	16	日	野外活動を通じての学び	バスハイク（宮ヶ瀬ダム）	
10	3	16	日	体験活動を通じての学び	いちご狩り・閉講式	

●開設場所 麻生市民館 他

●時 間 帯 主に10：00～15：00

●対 象 主に知的障害のある方

●参加者数 20人（男15人、女5人）

●延べ人数 165人

Ⅱ 4 障害者ボランティア研修

生涯学習推進課

タイトル：障害者ボランティア研修

主 題：知的障害者へのコミュニケーション方法とレクリエーションの実践

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	30	土	障害者社会参加学習活動事業の運営者・協働ボランティアとして活動に必要な知見を学ぶ	知的障害者へのコミュニケーション方法を学び、知的障がい者に関わる理解を深め、さらにレクリエーション方法などの実践を学ぶ	中央支援学校 教諭 高田 健太郎

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 障害者社会参加学習活動事業担当職員及びボランティア

●参加者数 17人（男10人、女7人）

Ⅱ 5 社会人学級

1. 対 象

様々な事情により十分に学習できなかった人や、もう一度学び直したいと考えている市内在住、または在勤の15歳以上の方

2. 開催期間・時間

令和6年5月14日（火）～令和7年3月4日（火） 18:30 ～ 20:00

3. 会 場

川崎市生涯学習プラザ

4. 指導方針

原則として、国語・数学を各週1回の学習で、いずれも中学校程度の学習を行うが、学習者の学力・要望に応じた弾力ある学習展開にも配慮する。

5. 科目・内容・回数・講師

科目	主な学習内容	回数	講師・助言者など
国語	言語、詩、短歌、俳句、漢詩、随想、物語、論語、読書、輪読、作文、和歌、漢字、文集作成	30	元教諭 藤原 治子
数学	式の計算(単項式と多項式、正負の計算、文字式のルール、他) 連立方程式、一次関数、他	30	元教諭 金野 昌暢

6. 受講者数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
男	0	0	0	2	5	3	5	0	1	16
女	0	0	1	7	5	8	13	6	1	41
計	0	0	1	9	10	11	18	6	2	57

7. 延べ人数

1,204人

Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要

1 普遍的課題学習活動

平和や人権、男女共同参画社会、SDGs など、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題を解決するため学習機会を提供し、市民意識の啓発や共生社会の形成に必要な能力を養うことを目的として開設した。

平和・人権・男女平等推進学習

平和・人権学習は日本国憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として昭和60（1985）年度から開始した。

当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権問題が不可分であることが意識化され、平成4（1992）年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設した。

男女平等推進学習は性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同参画社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開始した。

平成4（1992）年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、平成15（2003）年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図り、男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更した。

令和3（2021）年度からは、多様化する課題についての学習機会を提供していくために、「平和・人権学習」と「男女平等推進学習」を統合し、織り交ざり多様化する課題等を横断的に学べるように整備した。

2 世代別学習活動

令和4（2022）年度に幅広い世代における生涯学習を支援することを目的に青少年教室事業と成人教室事業を新設した。

シニア世代が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援することを目的に平成20（2008）年度からシニアの社会参加支援事業を開設。平成23（2011）年度に「入門コース」に加えて「活動コース」を新設した。

令和3（2021）年度からは、上記事業のコース分けを廃止する一方、新たに高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供し、生きがいづくりや健康づくりの促進と幸福な高齢期を送るための支援を目的とした「高齢者セミナー」を新設した。

（1）青少年教室事業

小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進した。

（2）成人教室事業

成人層を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進した。

（3）シニアの社会参加支援事業

シニア世代を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代が多様な能力を活かして地域で活動する支援を行った。

（4）高齢者セミナー

高齢者が、地域で仲間を作り、心身共に健康で生き生きと健康に高齢期を送るための支援を行った。

3 子育て・共育学習活動

子育て期に必要な諸課題に関して、ワークショップなど様々な参加型学習形態を取り入れ、親同士の学び合いと仲間づくりをめざして事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生み育てるために親として避けては通れないと思われる問題や、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決をめざす方向にある。

(1) 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会を創造するために、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、家庭教育の充実をめざす事業として、市民館等で学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するため主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は昭和30（1950）年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では家庭・地域教育学級、男女平等推進学習、識字学習活動、市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育活動の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

4 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、子どもの理解、親子のコミュニケーションの取り方、大人としての地域の関わり等について、地域と連携しながら身近な場の支援を目的とし、本事業を実施している。

(1) 各区家庭教育推進連絡会

家庭・学校・地域の連携を前提に、PTA家庭教育学級等の円滑な遂行を目的として、情報交換等を行った。

(2) PTA家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動を実施した。

(3) 子育て支援啓発事業

核家族化等により、家庭教育に関する情報を得にくくなっている子育て中の親子に向け情報交換や仲間づくりの機会提供等を目的として、子育て広場を実施するなど、市民館等において助言や会場確保等、様々な支援を行った。

(4) 家庭教育支援講座

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等について、原則として各区役所・関係機関と連携しながら、気軽に参加しやすい学習機会を提供することにより、親として市民としての学びを支援した。

Ⅲ 1 (1) 平和・人権・男女平等推進学習

教文 平和・人権・男女平等推進学習 (1)

タイトル：戦後80年 戦争と平和を考える

主 題：戦中を生きた方々の体験談や戦争遺跡を見聞体験し、戦争と平和を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	土	川崎大空襲と川崎区に生きた人々	①地元川崎区で川崎大空襲を体験した方のお話を収めたDVD視聴 ②次回地下壕見学の説明	さいわい歴史の会 会長 並木 章 日吉台地下壕保存の会 運営委員 山田 譲
2		25	土	連合艦隊日吉台地下壕見学	近隣に残る戦争遺跡を見学し、戦争について学ぶ	日吉台地下壕保存の会
3	2	1	土	川崎市平和館見学	川崎での戦争の実態を学び、平和館の設立意義や平和について考える	市民文化局平和館 専門調査員 暉峻 僚三

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 13:30~16:00

●対 象 川崎市在住・在学・在勤で関心のある方

●参加者数 17人 (男9人、女8人)

●延べ人数 41人

教文 平和・人権・男女平等推進学習 (2)

タイトル：さまざまなハラスメントと人権問題

主 題：多くの人権問題を知り、多様性を認めあい、配慮できる自分になろう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	16	木	人権問題とは何か	身近なところでも起こり得る人権問題について学ぶ	市民文化局 人権・男女共同参画室 職員
2		23	木	身近な人との日常に潜むハラスメント	身近な人との関係の中で起こる人権問題を学ぶ	NPO法人レジリエンス 理事 栄田 千春
3	2	4	火	障害者や認知症高齢者の人権問題	実際に介護する人でないと気付けない事例等を学ぶ	NPO法人 楽 理事長 柴田 範子
4		13	木	インターネットによる人権問題	インターネット上で起こった人権問題について知る	(株)情報文化総合研究所 代表取締役 佐藤 佳弘
5		27	木	無意識に人権侵害をしていないか	様々な情報を得て、自分の考え方や周囲に対する考え方を学ぶ	

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 14:00~16:00

●対 象 原則川崎市在住・在学・在勤で関心のある方

●参加者数 18人 (男7人、女11人)

●延べ人数 29人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：川崎のまちの記憶を継承するワークショップ ～デジタルアーカイブ入門講座～

主 題：外国につながる人々の生活史をテーマに聞き取りを行いデジタルマップを制作する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	25	土	地域社会で外国につながる人々の暮らし	川崎で暮らす外国につながる人びとの歴史－在日コリアンを中心に－フィールドワーク	帝京大学 准教授 加藤 恵美 (社福)青丘社 理事長 三浦 知人 川崎市平和館 専門調査員 暉峻 僚三
2	6	1	土	アーカイブ制作のための聞き取り	戦中・戦後の川崎での生活について、体験者から話を聞く	聞き取り対象の市民 2名 川崎在日コリアン生活・文化・歴史研究会 会員 2名 暉峻 僚三
3		15	土	ストーリーマップ組み立て	聞き取った話を整理して、ストーリーマップを組み立てるための準備を行う	川崎在日コリアン生活・文化・歴史研究会 会員 3名 暉峻 僚三
4		22	土	完成・発表	デジタルアーカイブを制作し、発表する	川崎在日コリアン生活・文化・歴史研究会 会員 3名 暉峻 僚三

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～13:00

●対 象 関心のある方・簡単なパソコン操作ができる方

●参加者数 13人（男12人、女1人）

●延べ人数 35人

幸 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：ワーク・ライフ・バランス ～仕事と家庭の両立応援講座～

主 題：多様性を活かした働き方について考えワークライフバランスが取れる生き方を目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	1	日	仕事と家庭の両立支援制度について	仕事と家庭の両立を支援する制度を知り、自分にあった働き方について考える	ハローワーク川崎 職員
2		8	日	ストレスマネジメントとセルフケア	ストレスとの付き合い方や対処方法について学び、自分らしい働き方を考える	産業保健師・両立支援コーディネーター 小林智美
3		22	日	仕事や家庭に役立つ整理収納講座①	「整理」と「収納」の違いから始まる整理収納の基礎を学ぶ	明治安田生命MY定期講座 整理収納アドバイザー
4	1	12	日	仕事や家庭に役立つ整理収納講座②	居心地の良い住まいづくりのために、実践的な整理収納術を学ぶ	今村 亜弥子
5	2	2	日	やりたいことを叶えるライフプランニング	ライフプランニングについて学び、これからの生活や働き方について考える	ソニー生命保険(株)・ライフプランナー 大西 祥子

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 子育て中の方、興味・関心のある方

●参加者数 7人（男1人、女6人）

●延べ人数 30人

●保育形態 別室・自由遊び

●保育参加者数 1人（男1人、女0人）

●保 育 者 幸保育学習会

中原 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：「C0」育て世代のしなやかウェルビーイング夫婦講座

主 題：これからの家事・育児を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	4	日	夫婦のコミュニケーション講座	これからの育児や生き方・働き方を考える	キャリアコンサルタント 高祖 常子
2	9	8	日	忙しい夫婦のための 時短料理づくり	時短料理のレシピを実際に作って食べて交流する	オーガニック料理教室ワク ワクワーク 菅原 寿子
3	10	6	日	ネイチャーゲーム体験	自然と仲良くなるプログラム「ネイチャーゲーム」を体験して親子で交流する	かわさきネイチャーゲーム の会
4	11	10	日	写真講座	ちょっとしたコツとマインドを学んで素敵な家族写真を撮ろう	ふおとカフェ sumika 市川 毅
5	12	8	日	夫婦・家族の家計講座	ウェルビーイング夫婦になるための将来設計&講座の振り返り	ソニー生命(株)ライフプランナー 大西 祥子

●開設場所 中原市民館・平和公園

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男5人、女10人）

●延べ人数 45人

●保育形態 別室保育

●保育参加者数 6人（男3人、女3人）

●保 育 者 保育ボランティアグループMOMO

中原 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：ナチュラルライフの衣食住 ～環境にやさしい暮らしを始めよう～

主 題：環境にやさしい暮らしの楽しさを知り、現在の生活を見直す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	1	土	プラスチックフリーを知る	生活の中で使用するプラスチック製品の代替品を知る	職員
2		8	土	ハーブを知る	ハーブの基礎知識、ハーブの暮らしへの取り入れ方、ハーブ栽培と環境の重要性について学ぶ	日本ハーブセラピスト協会 理事 加藤 嘉津子
3		22	土	古民家の暮らしを知る	古民家に施された自然を取り入れ快適に生活するための工夫や知恵を学ぶ	日本民家園ボランティア 炉端の会
4	3	1	土	昆虫食を知る	昆虫食のメリットとデメリットを知る	NPO法人食用昆虫科学研究会 理事 伊藤 貴広
5		15	土	サステナブル・ファッションを知る	ファッション業界の基本構造、サステナブルファッションの特徴、現状や問題点等を知る	（一社）unisteps オペレーションマネージャー 古島 真子

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男4人、女11人）

●延べ人数 36人

高津 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：畏・怖・恐～オソレを追究してみよう

主 題：「オソレ」が我々にもたらすことから、自分たちの目指す社会について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	1	日	怖い噂の魅力とは何か	怪談噂を聴き、なぜ怖い噂に魅かれるのか考える。 伝統芸能のなかでのしきたりを学ぶ	落語家 金原亭 馬治
2		15	日	オソレの正体は何か	伝統・しきたりの中の「オソレ」を知る	日本民家園 学芸員 関 悦子
3		23	月	「呪い」と文化について	文化人類学の視点から「呪い」という行為について追究する	立教大学文学部 准教授 橋本 栄莉
4	10	13	日	自然への畏敬と科学発展の均衡について	【公開講座】TMT問題を軸とし、科学者と環境活動家双方の視点での自然への畏敬を考える	エルア・プア・フラ・スタジオ 主宰 大西 サエコ 青少年科学館 天文担当職員 田中 里佳
5		27	日	次世代とオソレについて	歴史的背景を踏まえ若者のダークファンタジー嗜好傾向の変化から未来の日本社会を考える	市民ミュージアム 学芸員 霜村 光寿

●開設場所 高津市民館 他

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 59人（男9人、女50人）

●延べ人数 114人

高津 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：赤ちゃんとの生活が始まるその前に～親になる喜びや不安を抱えているパパへ～

主 題：これからはじまる育児への不安や疑問の解消と仲間づくりを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	19	日	出産に向けた父親の心のあり方を考える	産前産後のパートナーの体調の変化や気持ちを知り、父親としての心のあり方を考える	かわさき包括的セクシャリティ教育ネットワーク Csexologue 土井 希実
2	2	2	日	父親の居場所づくりについて考える	地域のお父さん達の話聞き、育児をより楽しくする「パパ友作り」について考える	川崎パパ塾 代表 市川 毅
3		16	日	仕事と家事・育児の両立について考える	ワーク・ライフ・バランスについて学び、働き方を改め家庭とのバランスを考える	パパライフサポート 代表 池田 浩久
4	3	2	日	安心・安全な環境づくりについて考える	子育て中に身近で起こりやすい事故について学び、子どもにとって安全な環境づくりに活かす	消費者考動研究所 代表 池見 浩
5		16	日	パートナーとより良い関係を築く	より良い関係を築くため、パートナーの心を満たすコミュニケーション法を学ぶ	イキメン研究所 研究員 白居 大地

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 これからお父さんになる方

●参加者数 19人（男13人、女6人）

●延べ人数 43人

宮前 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：いろいろな国の料理を作ろう！～食を通して考える平和とは？～

主 題：今と昔の食事情の違いや文化の違いに触れ、平和の尊さを継承するきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	11	土	オリエンテーション	自己紹介、食の歴史と心身への影響について栄養の面から学ぶ	栄養士 米井 智子
2		18	土	料理作り① ＜昭和初期編＞	食べる物に困っていた時代の料理体験を通して、現代との違いやありがたみを感じる	
3		25	土	料理作り② ＜タイ編＞	母国の伝統的な料理体験を通して、文化や受け継がれている思い等に触れ、理解を深める①	国際おしゃべりサロン宮前 植田 ジラパン
4	2	1	土	料理作り③ ＜フランス編＞	母国の伝統的な料理体験を通して、文化や受け継がれている思い等に触れ、理解を深める②	国際おしゃべりサロン宮前 ビラ ヴァネッサ
5		8	土	振り返り	講座を振り返りながら、相互の食文化や風習の違い等を知り、これからできることを話し合う	植田 ジラパン 職員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人（男1人、女19人）

●延べ人数 82人

宮前 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：ひとりで楽しく生きていきたい！

主 題：ひとりで楽しく生きていくために必要な事柄や心持ちについて考え、話し合う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	23	木	あなたのひとり時間とは？	グループに分かれて話し合い、お互いの印象や意識を知る	企画委員・職員
2		30	木	ひとり暮らしの実情	ひとりで生きていくという社会的な問題点や課題を男女それぞれについて知る	すくらむ 21 館長 脇本 靖子
3	2	6	木	生きるのにいくら必要？	「経済力」を取り上げ、ひとりで暮らしていく場合の必要経費をシミュレーションする	ファイナンシャルプランナー 菅原 直子
4		13	木	家事はシンプルに	長年主夫として家事をこなしてきた講師から、負担なく家事をこなす方法を学ぶ	秘密結社主夫の友 しゅうちゃん
5		20	木	いつでも楽しく生きていきたい	「ひとり」をどう受け止め、周囲とどうつながれば楽しく生きていけるのかを話し合う	てつがくカフェ森フィロ 藤田 友子
6		27	木	充実した時間を過ごそう	地域でつながりながら生きている人たちの事例紹介を聞き、今後について考えをまとめる	企画委員・職員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある人20人

●参加者数 25人（男3人、女22人）

●延べ人数 112人

●保育形態 別室・自由保育

●保育参加者数 3人（男1人、女2人）

●保育形態 宮前市民館登録保育ボランティア

●企画委員 10人

●企画委員会 7回

多摩 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：ヤングケアラー理解講座

主 題：ヤングケアラーについて学び、地域での発信や負担を軽減をする知識を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	27	日	あの子、ケアラーかなと思ったら	ヤングケアラーの早期発見や関係機関との連携の仕方、相談・支援する際の配慮を学ぶ	(一社)Omoshiro 代表理事 勝呂 ちひろ
2	11	2	土	各自治体、外国の取り組みについて知る	近年どのように意識が変わってきたか。実際の事例をもとに広い視野で考える	(一社)日本ケアラー連盟理事 中嶋 圭子
3		16	土	ヤングケアラー当事者の思いを知る	講師の経験からヤングケアラーを取り巻く社会課題について考える	居場所作りプロジェクトあゆみYELL 代表 大庭 美代子
4		30	土	ふりかえり	県内の施設で働く講師とともに講座で学んだ知識の振り返りを行う	神奈川県社会福祉協議会地域福祉部 地域課ケアラー支援専門員

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 ヤングケアラーの支援に関心ある方 20人

●参加者数 15人（男6人、女9人）

●延べ人数 32人

多摩 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：ともに生きる社会

主 題：身のまわりのことを多角的に学び、私たちの今後について考えるきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	7	土	労働（働くこと）と女性差別、人権	主婦、非正規・正規雇用の単身女性、無職、など、それぞれの立場の社会問題を知る	ジャーナリスト・和光大学 名誉教授 竹信 三恵子
2	1	12	日	キャンプ座間見学	フェンス越しの米軍基地・自衛隊基地を視察。日本の安全保障について考える	神奈川平和運動センター 副代表 金子 豊貴男
3	2	2	日	1階づくりはまちづくり	ベンチの様々な効果を基に私たちの街について考える	(株)グランドレベル 代表取締役 田中 元子
4		9	日	どうなる？日本のお米	遺伝子組み換え、超加工、昆虫食、オーガニックなど様々な食品について知ろう	日本の種子（たね）を守る会 事務局長 杉山 敦子
5		16	日	健やかに学び育つ子どもの権利	子どもが教育を受ける権利、子どもがのびやかに育つ権利について学ぶ	現代教育行政研究会 代表 前川 喜平
6		22	土	性の多様性について学ぼう LGBTQ とは？	「性の多様性」について考える	(一社)にじいろドクターズ 理事 吉田 絵理子
7	3	2	日	障害がある人もない人も共生する社会	ノーマライゼーションが目指す社会を一緒に考えていきたい	企画運営委員会

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 13:00～15:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 35人（男9人、女26人）

●延べ人数 172人

●企画委員会 8回

●企画委員 7人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（１）

タイトル：テレビの災害報道～命を守る防災情報～

主 題：人権に配慮したテレビの災害報道・地域の防災

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	24	土	災害報道の裏側、地域の防災	災害時、被災者のプライバシー、人権に配慮したテレビや報道の決まり、ルール等を知る	(株)テレビ朝日 広報局お客様フロント部 防災士 久慈 省平

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 14人（男8人、女6人）

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（２）

タイトル：保護者が学ぶ子どもの権利と家庭でできる性教育

主 題：人権やジェンダー意識を身に付け、家庭での性教育を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	5	土	子どもの権利について	子どもの権利について学び、一人の人間として尊重した子どもとの接し方を考える	こども未来局青少年支援室 子どもの権利専門調査員
2		19	土	小学校・中学校で学ぶ性教育	現在の学校で行われている性教育を知る	私立和光鶴川小学校 養護教諭 青野 真澄
3		26	土	包括的性教育①	包括的性教育による8つのキーコンセプトを学ぶ	聖マリアンナ医科大学病院 助産師 南雲 千佳
4	11	2	土	包括的性教育②	思春期に生じる体と心の変化や個人差について学ぶ	聖マリアンナ医科大学病院 助産師 金嶋 敬子
5		8	金	性被害の実情と対策	性被害の種類と実例、対処法を学ぶ	神奈川県警察少年育成課 少年相談員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 小中学生の子をもつ保護者及び関心のある方

●参加者数 6人（男0人、女6人）

●延べ人数 17人

麻生 平和・人権・男女平等推進学習（３）

タイトル：～スポーツが持つ力の可能性～ スポーツ×平和×人権

主 題：「スポーツ」と「世界平和」「人権」の関係性について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	8	土	オリンピックと世界平和	オリンピックと平和の関係について知る	東京都立大学 人間健康科学研究科 客員教授 舩本 直文
2		15	土	スポーツの多様性と公平性	スポーツにおける多様性、ジェンダー平等について考える	スポーツとジェンダー平等国際研究センター 副センター長 野口 亜弥
3		22	土	現場のパワハラ、スポーツの本質的価値	スポーツ界におけるハラスメント問題について考える	レイ法律事務所 弁護士 山本 健太
4	3	1	土	S F Tについて	S F Tの活動を知る	S F T C事務局 (一社)カルティベータ ウガンダ野球を支援する会
5		8	土	スポーツを通じた平和構築支援	開発と平和のためのスポーツ（SDP）について学ぶ	獨協大学経済学部 教授 古川 光明

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人（男8人、女5人）

●延べ人数 40人

Ⅲ 2 (1) 青少年教室事業

教文 青少年教室事業

タイトル：おもしろ選挙体験～究極の選択～夏VS冬！？

主 題：選挙体験により選挙や政治への関心を高め、地域でのつながりを形成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	21	水	選挙と政治についての基礎を学習する	「夏党」「冬党」代表者に質問を行い、考える。 投票用紙・投票箱を使って投票を体験する	川崎市選挙管理委員会事務局 仙石 翔太郎

- 開設場所 教育文化会館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 小学1年生～6年生
- 参加者数 13人（男6人、女7人）
- 企画委員会 3回
- 企画委員 5人

幸 青少年教室事業

タイトル：つながる！I DO B A T A ボードゲームパーク

主 題：青少年世代における地域とのつながりを創出する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	28	日	ボードゲームで交流	ボードゲームを通した仲間づくりを促すほか運営ボランティアとともに多世代交流にもつなげる	まことさがし 代表 沼田 拓海
2	5	26	日			ボランティアスタッフ

- 開設場所 下平間こども文化センター
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 主に小学生
- 参加者数 30人（男20人、女10人）
- 延べ人数 30人

中原 青少年教室事業（1）

タイトル：はじめてでもできる わくわく絵本作り講座

主 題：絵本作りに必要な知識や手法を学び、発想力や自己表現力を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	30	日	おはなしを考える	絵本を作る工程を学びストーリーを創作する	イラストレーター 絵描き屋みかん
2	7	7	日	絵や文章を描く①	絵コンテの作り方を学ぶ	
3		21	日	絵や文章を描く②	読み手を想像し絵本に絵や文章を描き入れる	
4	8	4	日	表紙を作成し製本する	表紙の作成と製本の方法を学び絵本を完成させる	

- 開設場所 中原市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 小学生 15人
- 参加者数 18人（男1人、女17人）
- 延べ人数 64人

中原 青少年教室事業（2）

タイトル：じゃばらの紙でかんたん絵本を作ろう！

主 題：絵本作りに必要な知識や手法を学び、発想力や自己表現力を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	28	日	おはなしを考える	絵本を作る工程を学びストーリーを創作する	イラストレーター 絵描き屋みかん
2	8	12	月	絵や文章を描く	読み手を想像し絵本に絵や文章を描き入れる	
3		18	日	表紙を作成し製本する	表紙の作成と製本の方法を学び絵本を完成させる	

●開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 主に中原区在住の小学生 15人

●参加者数 11人（男3人、女8人） ●延べ人数 23人

高津 青少年教室事業

タイトル：小学生のための絵本作り講座

主 題：未来を担う子どもたちへ～絵本作りを通して、表現力と自己肯定感を高めよう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	22	土	絵本の魅力を知る	オリエンテーション、自己紹介 誰にどう読んでももらいたいかを考える	絵本作家 森永 暁乃
2	7	6	土	自分の気持ちを物語に託す	コマ漫画で計画を立ててみる 模擬作品を作る	
3		20	土	絵と色で自分の気持ちを表す	好きな場面を描いてみる 白いところが少ないように色を塗る	おはなしの風 代表 森川 美代子
4	8	3	土	お互いの想いを共有する（まとめ）	自分の作った絵本の読み聞かせをする（発表）	絵本作り講師 山本 憲子

●開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 市内在住・在学の小学3年生～6年生

●参加者数 15人（男3人、女12人） ●延べ人数 56人

宮前 青少年教室事業

タイトル：テレビ局の現場を知ろう！～報道番組制作の舞台裏～

主 題：テレビ番組の制作過程を知り、企画する楽しさに触れ、地域での活動のきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	1	日	制作過程に触れ、企画の楽しさを知る	報道番組の制作過程の様子について説明を聞き、実際にニュースを読む体験などを行う	(株)テレビ朝日 広報局 小俣 貴史

●開設場所 宮前市民館 ●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 小学校5年生以上18歳まで ●参加者数 17人（男4人、女13人）

菅生 青少年教室事業

タイトル：菅生分館でマナビのタネをみつけよう

主 題：夏休み期間を利用して、普段できないようなことを、菅生分館で学び、体験する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	22	月	- 様々な事への興味をもつきっかけをつくる - 学校以外にも生涯学習として学びの場があることを知る - 地域にはどんな人が暮らしているのか、菅生分館でどんなことをしているのかを知り、一緒に体験してみる	ヨガ体験。ヨガの説明、ストレッチ、基本動作から、色々なポーズを体験してみる	プレマヨーガ
2		22	月		盆踊り体験。盆踊りを練習し、グループと一緒に踊ってみる。浴衣持参の方は着付け体験あり	志津香会
3		23	火		卓球体験① 基本ルールの指導。基本練習（サーブ、フォア、バック等）ミニゲーム	火曜卓球グループ
4		25	木		手話体験① ろう者の生活や困っていることを聞き、実際に手話を習ってみる	手話サークル「宮前の会」
5	7	26	金		昭和史体験①【中学生向け】学習テーマ「なぜ、大正デモクラシーは戦争をとめられなかったのか」	昭和史研究会 明治大学教授 山田 朗
6		28	日		太極拳体験① 剣の演武見学	無極天生太極会
7	8	1	木		手話体験② ろう者の生活や困っていることを聞き、実際に手話を習ってみる	手話サークル「宮前の会」
8		2	金		卓球体験② 基本ルールの指導。基本練習（サーブ、フォア、バック等）ミニゲーム	金曜卓球グループ
9		4	日		太極拳体験② 剣の演武見学	無極天生太極会
10		4	日		囲碁体験① 基本ルールの指導と対局	菅生囲碁研究会
11		17	土		囲碁体験② ミニ碁盤を使い、基本ルールの指導。ミニ碁対局	土曜囲碁クラブ
12		23	金		昭和史体験②【中学生向け】学習テーマ「なぜ、満州事変は日中戦争へとつながったのか」	昭和史研究会 山田 朗

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 小・中学生

●参加者数 30人（男8人、女22人）

●延べ人数 55人

麻生 青少年教室事業

タイトル：地域サークルと交流しよう

主 題：マナビのタネを見つける・自分のやりたいことを探すきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	3	水	中国語体験	初級の中国語を習い、参加者どうしで自己紹介をする	萌萌中国語
2		3	水	手話体験	手話を習い、簡単な挨拶をしてみる	手話サークルつばさの会
3		4	木	シャンソン体験	フランスの歌曲であるシャンソンを学び、グループで歌ってみる	サロン・ド・ショコラ
4		4	木	安来節体験	島根県安来市の民謡「安来節」を学び、実際に踊ってみる	川崎安来節同好会

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 10:00～15:00

●対 象 中学生

●参加者数 4人（男2人、女2人）

●延べ人数 16人

Ⅲ 2 (2) 成人教室事業

多摩 成人教室事業

タイトル：年金・金融教育セミナー～年をとった時に計画的に家計をやりくりするために～

主 題：年金について知り、年金世代になったときに備える金融教育講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	9	日	いくら年金がもらえ そうなのか考える	年金制度の現状と今後について専門家の講義を 聞く	大妻女子大学短期大学部 教授 玉木 伸介
2		23	日	年金以上の資金の積 み立て方法を学ぶ	さまざまな金融商品・貯蓄がある中、自分に合 った商品についてリスクも含めて講義を聞く	神奈川県金融広報アドバイ ザー 川口 由美

●開設場所 多摩区役所

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 65歳未満の関心のある人

●参加者数 47人（男14人、女33人）

●延べ人数 69人

Ⅲ 2 (3) シニアの社会参加支援事業

教文 シニアの社会参加支援事業

タイトル：シニアのための暮らしに役立つスマホ講座

主 題：生活の中にスマートフォンを取り入れ活動範囲を広げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	26	木	受講者同士の交流と基本を学ぶ	オリエンテーション・基本操作の確認	シニア情報生活アドバイザー スマホ・タブレットアドバイザー 三好 みどり
2	10	3	木	LINEアプリの基本的な使い方を学ぶ	LINEアプリの基本操作を学ぶ	
3		10	木	LINEアプリの様々な活用方法を学ぶ	LINEアプリの応用操作を学ぶ	
4		17	木	様々なアプリについて学ぶ①	地図アプリの使い方を学ぶ・川崎市の各種公式アカウントを知る	
5		24	木	様々なアプリについて学ぶ②	暮らしに役立つアプリ	
6		31	木	復習と今後の活かし方について考える	セキュリティ対策と安全な使い方・振り返り	

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 川崎区内在住の60歳以上でスマートフォンを使い始めて2年程度の方

●参加者数 19人（男4人、女15人）

●延べ人数 111人

大師 シニアの社会参加支援事業（1）

タイトル：シニアのスマホ講座

主 題：シニアがスマホを安心して使うため、安全な設定や使い方等を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	23	木	スマートフォンの基本	自己紹介 基本的なアプリの使い方を学ぶ	シニア情報生活アドバイザー スマホ・タブレットアドバイザー 三好 みどり
2		30	木	スマートフォンの使い方	LINEアプリの安心安全な使い方を学ぶ	
3	6	6	木		LINEアプリの応用操作を学ぶ	
4		13	木		地図アプリの使い方、川崎市のアプリの使い方を学ぶ	
5		27	木		暮らしや災害時に役立つアプリの使い方を学ぶ	
6	7	4	木		セキュリティ対策と安全な使い方クイズ	

●開設場所 大師分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上のスマートフォンを使い始めて2年程度の川崎区民

●参加者数 21人（男5人、女16人）

●延べ人数 95人

大師 シニアの社会参加支援事業（2）

タイトル：シニアの健康講座

主 題：シニアの健康を専門家の話を聞き、家でも続けられる体操等を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	31	金	互いを知り合う	自己紹介、ゲームで仲良くなる。簡単工作で手先を器用に使う	職員
2	2	7	金	認知症予防のために	手先を器用に使って、折り紙を折る	折り紙指導者 大塚喜代子 赤塚 玉枝 戸澤 千勢子
3		14	金	カラダを動かそう	リトミックで楽しく動かそう	ふり〜だみゆ。リトミック 代表 近藤 実枝 指導者 石川 宏美
4		21	金	さまざまな疾患の予防	生活習慣病予防の食事について学ぶ	宮川病院 栄養科 管理栄養士
5		28	金		ロコモティブシンドロームについて学ぶ	宮川病院リハビリテーション科 理学療法士
6	3	7	金	カラダを動かそう	座って、ウチでもできる体操をやってみる	リズムフィットネスA級 指導者 佐藤 りつ子

●開設場所 大師分館

●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 概ね50歳以上の川崎区民

●参加者数 21人（男2人、女19人）

●延べ人数 106人

田島 シニアの社会参加支援事業

タイトル：かわさき歴史散歩

主 題：川崎区の歴史と文化を学び、シニア世代の交流の場づくりを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	1	火	自己紹介、街歩きに向けた体操を学ぶ	参加者同士で自己紹介を行い、街歩きに向けて歩き方のコツや体の柔軟体操などを学ぶ	(公財)日本スポーツ協会更新 指導者体操コーチ2 中村博子
2		8	火	川崎区の臨海部を実地研修で巡る	川崎区の臨海部をガイドの案内により散策する（レゾナック工場見学）	NPO法人かわさき歴史ガイド協会 理事長 藤田 智恵子 中村 紀子 増島 忠道
3		15	火	川崎区市電通りを実地研修で巡る	川崎区市電通りをガイドの案内により散策する（小田栄～市電通り～桜川公園）	
4		22	火	キングスカイフロントを実地研修で巡る	川崎区キングスカイフロント（東急レイホテルなど）をガイドの案内により散策する	
5		29	火	川崎区の臨海部の歴史を振り返る	これまでの実地研修を踏まえて、川崎区の歴史を振り返り、感想や意見交換を行う	藤田 智恵子 増島 忠道

●開設場所 田島分館 他

●時 間 帯 13:00～15:00

●対 象 50歳以上で2時間以上歩行可能な方

●参加者数 12人（男6人、女6人）

●延べ人数 55人

幸 シニアの社会参加支援事業

タイトル：さいわい「健「幸（こう）」講座」～これからも地域でつながりをもって暮らすために～

主 題：日常生活の不安を軽くして、生き生きと自分らしく暮らすためのヒントを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	14	金	アイフレイルについて	【公開講座】 眼の健康寿命を考えるアイフレイル	川崎市眼科医会会長 金子 敏雄
2		21	金	音楽療法ってなに？	音楽療法ってなに？～音楽を心の健康に役立てるには	昭和音楽大学講師 小柳 玲子
3		28	金	骨や関節の仕組み・体幹の整え方①	からだの仕組みを理解して、上肢の体幹を整えましょう	Ventus Bell企画 代表 中川 文恵
4	7	5	金	骨や関節の仕組み・体幹の整え方②	からだの仕組みを理解して、下肢の体幹を整えましょう	
5		12	金	地域で自分らしく暮らすためのヒント	これからも地域でつながりをもって暮らすために	幸風苑地域包括支援センター 所長 幸区地域みまもり支援センター 職員

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上の方

●参加者数 43人（男12人、女31人）

●延べ人数 146人

日吉 シニアの社会参加支援事業

タイトル：5感で味わう癒しの講座

主 題：心と身体を癒して健康的なシニアライフを送ろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	28	金	ドライフラワーについて	受講生の自己紹介とアイスブレイク ドライフラワーについて知る・作品作り 1	フラワーサークルみもぎ元 代表
2	7	12	金	アーティフィシャルフラワーについて	アーティフィシャルフラワーについて知る 作品作り 2	(公社)日本フラワーデザイナー協会講師 日本プリザーブドフラワー協会講師 初谷 京子
3	8	23	金	アロマセラピーの概要について	アロマセラピーについて知る【講義】 セルフマッサージ【実践】	IFA国際アロマセラピスト リラクゼーションサロン Katy Home 主宰 細見 慶子
4	8	30	金	精油の基礎知識と使い方について	本日使う精油についての知識を得る【講義】 アロマクラフト作り【実践】と感想交流	
5	9	6	金	精油の基礎知識と使い方について	本日使う精油についての知識を得る【講義】 アロマクラフト作り【実践】と振り返り	

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 主に16:00～18:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 15人（男0人、女15人）

●延べ人数 49人

中原 シニアの社会参加支援事業

タイトル：自分を歴史する ～自分史を作成して、今後の活力につなげよう～

主 題：自分史の作成を通じて自分の資質や長所を見直し、今後の生活への活力につなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	14	金	自分史を作成する前の準備	自分史を作成する意義や自分史を作成する方法を知る	(一社)自分史活用推進協議会 高橋 木綿子
2		21	金	自分史作成に役立つ視点や道具を知る	自分史作成にICTを活用する方法を知る	
3		28	金	自分史を実際に作成する	自分史を実際に作成してみる	
4	7	5	金	自分史を発表する	作成した自分史を発表し、今後の生活の中で挑戦したいことを意思表示する	職員
5		12	金	踏み出すきっかけを探す	第4回で表明した挑戦への支援をするために、情報提供を行う	

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 10人（男4人、女6人）

●延べ人数 38人

高津 シニアの社会参加支援事業

タイトル：市民科学～シチズンサイエンス～に参加しよう

主 題：多忙なシニア世代へ向けた新たな社会参加方法の紹介

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	13	水	川崎市の市民科学の取組	講座のオリエンテーション/川崎市での市民科学の歴史と取組について	跡見学園女子大学兼任講師 國司 眞
2		20	水	天体現象記録の必要性	中世日本での天体現象の記録と捉え方を知る	神奈川県立金沢文庫 学芸員 貫井 裕恵
3		27	水	活動の情報収集や参加の方法について	情報収集や活動参加のためのインターネットやSNS活用法を学ぶ	(特非)川崎スマートライフ 推進会 学芸員 菰田 浩
4	12	4	水	星空調査に関心を持つ	星空調査の概要と調査の必要性を知る プラネタリウムを鑑賞し星空へ関心を高める	青少年科学館 天文担当員 田中 里佳
5		11	水	星空調査参加方法/講座のまとめ	星空調査参加方法/講座のまとめ	

●開設場所 高津市民館/青少年科学館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 20人（男12人、女8人）

●延べ人数 93人

橘 シニアの社会参加支援事業

タイトル：みんなでフラダンスしましょう！

主 題：フラダンスを踊りながら、地域での仲間づくりをしましょう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	27	木	フラダンスの基本について	自己紹介 振付の意味について学びながら踊る	フラダンス講師 五味 麻利子 鳩山 幸子
2	7	4	木	振付の意味を学びながら踊ってみよう①	講師のデモンストレーション鑑賞 振付の意味について学びながら踊る	
3		11	木	振付の意味を学びながら踊ってみよう②	講師のデモンストレーション鑑賞 振付の意味について学びながら踊る	
4		18	木	振付の意味を学びながら踊ってみよう③	講師のデモンストレーション鑑賞 振付の意味について学びながら踊る	

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 高津区内在住・在勤の概ね50歳以上で関心のある女性

●参加者数 16人（男0人、女16人）

●延べ人数 52人

宮前 シニアの社会参加支援事業

タイトル：趣味のスマホと園芸～花を愛（め）で、スマホを学ぶ～

主 題：園芸の知識を学びながら、スマホで花の写真を撮り、編集技術なども身につける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	8	水	自己紹介 緑の活動団体紹介	受講者同士の自己紹介でお互いを知り、地域で行われている活動を知る	公園緑地協会 職員
2		15	水	花壇の作り方を知ろう（見学）	花壇の作り方についての話を聞き、植物を使った作品作りを行う	東高根森林公園 長谷川 陽子
3		22	水	草花の写真撮影のコツ	草花の写真撮影をする時のコツを学ぶ	写真家 大塚 光紀
4		29	水	スマホの写真・アルバム機能を使おう	ボランティアや受講者同士で相談しながらスマホの画像に関する機能について学ぶ	スマボラ宮前 職員
5	6	5	水	スマホを使いこなそう 花と緑の活動紹介	スマホ機能についての復習を行い、花にまつわる地域活動を知る	スマボラ宮前 おしゃべりガーデンおばちゃん 吉永 みち子
6		12	水	区内の花壇見学	宮前区内の花壇を管理しているボランティアの話を聞き、実際に花壇を見学して回る	宮前ガーデニング倶楽部
7		19	水	動画作成にチャレンジ	新しい知識として動画編集を学ぶ	スマボラ宮前 職員
8		26	水	花の相談所へ行ってみよう（見学）	川崎市緑化センター見学に行き、写真撮影を行う	川崎市緑化センター職員 古川 萌実
9	7	3	水	撮った写真を編集してみよう	第8回に撮影した写真を使い、最終回の発表に向けての作品作成を行う	スマボラ宮前 職員
10		10	水	これからも花と仲間を大切に	作品発表と講座のまとめ。今後のつながりと活動について考える	

●開設場所 宮前市民館 他

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 スマホを持つ50歳以上の人

●参加者数 24人（男3人、女21人）

●延べ人数 213人

菅生 シニアの社会参加支援事業（１）

タイトル：学んで教えて地域で活躍 スマホボランティア

主 題：スマホボランティアの育成を通じてシニアの社会参加を促す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	26	水	スマホボランティアについて	スマボラ宮前の活動紹介、先輩ボランティアの体験談を聞く	スマボラ宮前 元代表 浅岡 昌子
2	7	3	水	スマホの基礎知識	機種の違い、セキュリティ、Wi-Fiなどの基礎知識について学ぶ	(特非) ICTメディア研究会 おきらくごくらく 理事長 春日 有理沙
3		10	水	つまづくポイント	スマホ相談で多い質問の事例やその対応について学ぶ	
4		17	水	教え方のコツ	スマホ操作を教えるときのポイントについて学ぶ	
5		24	水	講座の振り返り 今後の活動について	グループ化の流れや今後の活動について考える	職員

- 開設場所 菅生分館 ●時 間 帯 13:30～15:30
- 対 象 概ね50歳以上で、スマホボランティアとして活動したい方
- 参加者数 22人（男11人、女11人） ●延べ人数 98人

菅生 シニアの社会参加支援事業（２）

タイトル：学んで教えて地域で活躍 スマホボランティア2

主 題：スマホボランティア講座修了者が、ボランティアとして円滑に携われることをめざす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	11	水	スマホひろばの運営	スマホひろばを運営するにあたってのポイント	(特非) ICTメディア研究会 おきらくごくらく 理事長 春日 有理沙

- 開設場所 菅生分館 ●時 間 帯 13:30～15:00
- 対 象 スマホボランティア講座を修了し、スマホボランティアとして活動をしたい方
- 参加者数 13人（男6人、女7人）

多摩 シニアの社会参加支援事業

タイトル：川崎市100周年、人生100年時代、目指せ！とことん幸齢者

主 題：生きがいを持って毎日の生活を送る高齢者になるために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	11	金	受講生同士の親睦を深める	アイスブレイク、自己紹介とおしゃべり	関根 信子 チームとことん！企画運営委員
2		25	金	地元周辺の認識を改めて知る	味の素KK川崎工場見学	味の素KK川崎工場スタッフ
3	11	8	金	川崎市の歴史を知る	川崎市役所本庁舎見学	職員
4		15	金	水道の特徴や仕組みを知る	水とかがやく未来館（長沢浄水場広報施設）見学	水とかがやく未来館スタッフ
5		22	金	生き生き日常生活を送るための意見交換	いすを使ったヨガの体験 振り返り	ヨガインストラクター 福井 和美 チームとことん！企画運営委員

- 開設場所 生田出張所 他
- 時 間 帯 主に10:00～12:00
- 対 象 概ね50歳以上の関心のある方
- 参加者数 21人（男6人、女15人）
- 延べ人数 107人
- 企画委員会 4回
- 企画委員 8人

麻生 シニアの社会参加支援事業

タイトル：キャリアモデルカフェ ～仕事・人生を語り合う多様な経験が集う場所～

主 題：VUCA時代におけるキャリアの変化を理解し、対話でサポートする方法を学び考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	11	土	若者のキャリアの悩みの現状を知る	【公開講座】トークセッション・これからのキャリア・若者のキャリア・居場所づくり	(一社) ソーシャル・デザイン 代表理事 長沼 博之 かわさき市民活動センター 副理事長 岡本 克彦 川崎ワカモノLab 大竹 莉子 麻生ヤマユリ植栽普及会 高校生 馬川 秀夫
2		13	月	セカンドキャリア等について学ぶ	AIを活用したこれからのキャリアの切り拓き方、シニアのセカンドキャリア、プロボノ	長沼 博之 昭和女子大学現代ビジネス 研究所研究員 吉田 純一郎
3		18	土	職業紹介の現在地、居場所づくりを学ぶ	・職業紹介と社外人事部 ・キャリアモデルカフェ	(一社) キャリアモデル開発 センター 品川センター長 嶋村 ユミ
4	2	1	土	キャリアモデルカフェの実践	グループに分かれてキャリアモデルカフェを運営する	嶋村 ユミ
5		16	日	キャリアモデルカフェの整理	今後のキャリアモデルカフェの開催に向けた振り返り・パーパスブランディング等	嶋村 ユミ 岡本 克彦

- 開設場所 麻生市民館
- 時 間 帯 主に9:30～12:00
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 23人（男10人、女13人）
- 延べ人数 52人

岡上 シニアの社会参加支援事業

タイトル：ウクレレを弾こう

主 題：ウクレレを通して仲間づくりをしていくことを目的とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	4	水	ウクレレの基礎, 参加者同士の交流	自己紹介、ウクレレについて、初心者コード	ハピレレ音楽教室校長 ウクレレ講師 内海 祐太
2		11	水	曲の練習	前回の復習、ストロークの弾き方	
3		18	水	曲の練習	前回の復習、メロディーの弾き方	
4		25	水	曲の練習	前回の復習、簡単なソロ曲の弾き方	
5	10	2	水	発表会	前回の復習、発表会	

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00~12:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 15人（男6人、女9人）

●延べ人数 72人

Ⅲ 2 (4) 高齢者セミナー

教文 高齢者セミナー

タイトル：シニア世代が輝くキレイのつくり方

主 題：人生100年時代をもっと生き生きと素敵に過ごすための自分づくりを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	7	木	参加者同士の交流と基礎を学ぶ	オリエンテーション・自分の身体を知る	Ventus Bell企画 代表 中川 文恵
2		14	木	色の持つ力と表情筋について①	フェイストレーニングとカラーセラピー ①	
3		28	木	上半身の仕組みを理解する	美しい姿勢をつくるための上半身の整え方	
4	12	5	木	色の持つ力と表情筋について②	フェイストレーニングとカラーセラピー ②	
5		12	木	下半身の仕組みを理解する	美しい姿勢をつくるための下半身の整え方	
6		19	木	正しい姿勢と歩き方を身に付ける	身体を痛めないウォーキングスタイルについて	
7	1	16	木	復習と今後の活かし方について考える	振り返りとまとめ	

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 60歳以上で関心のある方

●参加者数 24人（男0人、女24人）

●延べ人数 140人

田島 高齢者セミナー

タイトル：元気！健康カフェ

主 題：高齢者の仲間づくりと生きがいづくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	5	金	健康づくりと仲間づくり	いきいき美容教室	資生堂ジャパン（株） 橋爪 雅子
2	5	10	金		処方薬への対処法	薬剤師 浅見 真吾
3	6	7	金		モルック体験①	企画委員
4	7	5	金		スマホを使って健康に①	(特非)NPO福祉支援ゆう やけネット 理事長 程田 和義
5	8	2	金		スマホを使って健康に②	
6	9	6	金		モルック体験②	企画委員
7	10	4	金		元気になる体操	介護予防デイサービス はなまる元気塾 塾長 小田 祥大
8	11	1	金		ボイストレーニング体験	ボイストレーナー・ソプラ ノ歌手 川島 ゆみ
9	12	6	金		モルック体験③	企画委員
10	1	10	金		寄席 笑いで健康に	喜楽亭 笑吉
11	2	7	金		睡眠のはなし	明治安田生命MY定期講座
12	3	7	金		モルック体験④	企画委員

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 主に14:00～15:00

●対 象 関心のある方

●延べ人数 168人

幸 高齢者セミナー

タイトル：～そのはじめは幸市民館だった～

主 題：市制100周年を記念した川崎郷土・市民劇「百年への贈り物」から知る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	14	火	地域の話題でつながりづくり①	「幸市民館」に演劇公演に適した大ホールが建設されるまでの経緯を知る	川崎郷土・市民劇上演実行委員会 事務局長 関 昭三
2		28	火	地域の話題でつながりづくり②	幸市民館大ホールの舞台のバックヤードを舞台スタッフの案内により探検	舞台スタッフ 川崎郷土・市民劇出演者 城谷 護
3	2	4	火	市民劇のゆかりの地、幸市民館	経緯と出演者インタビュー、台本読みワークショップ、質疑応答	川崎郷土・市民劇出演者 4名 川崎郷土・市民劇上演実行委員会事務局 1名

●開設場所 幸市民館 第1会議室、大ホール

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 14人（男5人、女9人）

●延べ人数 22人

中原 高齢者セミナー（1）

タイトル：時速4kmの世界「街歩きは文化の宝庫」

主 題：活力ある地域社会づくりやシニアの生きがいに生かす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	24	火	活力ある地域社会、 生きがいつくり	町の様々な魅力を発見する旅の楽しみ方を紹介 する	秀明大学観光ビジネス学部 樋口 誠司

●開設場所 川崎市生涯学習プラザ

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 75人

中原 高齢者セミナー（2）

タイトル：いつまでも楽しく健康で居続けるには

主 題：今後の健康維持について考えながら、社会的交流を促進する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	6	水	体を動かすことの楽 しさを体験する	高齢者に特に必要な簡単な運動を体験する	日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者 米井 智子
2		13	水	栄養バランスや生活 習慣を見直す	栄養バランスの良い食事や生活習慣を改善する 方法を学ぶ	なかはら食のみまもり会 管理栄養士 瀧澤 みや子 講師補助 小野 陽子
3		20	水	歩く楽しさを、体験 する	中原街道を歩きながら歴史ある場所や史跡の説 明をしてもらい、中原の街の魅力を知る	なかはら散策ガイドの会
4		27	水	講座全体を振り返 り、交流する	講座で得た気づきを共有し、さらにお気に入り の場所や道を発表し合うグループワークを行う	職員

●開設場所 中原市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 15人（男3人、女12人）

●延べ人数 41人

高津 高齢者セミナー

タイトル：自分が1番 人生まだまだこれから

主 題：今後の生活がより充実した生活になる方法を学び、実践する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	3	火	認知症について学ぶ	ワークショップと座学を通じて、交流しながら、認知症への理解を深める	明治安田生命MY定期講座 北村 香苗
2		10	火	顔面体操やリズムに合わせた運動をする	リズムに合わせた顔面体操や脳トレ運動で脳を活性化させる	音楽療法士 公文 理恵
3		24	火	コミュニケーション方法を学ぶ	人間関係や信頼関係の構築に役立つ方法を学び、参加者同士のコミュニケーションを図る	市民講師 TOMOKO
4	10	1	火	コグニサイズを通じて健康促進をする	「体を動かす」ことと「体」の関係を学び、トレーニングを実践する	川崎YMCA 健康運動指導士 遠藤 恵美
5		8	火	終活を考える	ライフプランとエンディングプランをノートに書きだし、これからの人生を再確認する	明治安田生命MY定期講座 川田 佳代

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 65歳以上の関心のある方

●参加者数 20人（男5人、女15人）

●延べ人数 80人

宮前 高齢者セミナー

タイトル：健康武術体操&食と健康を学ぶ

主 題：体力向上により健康寿命を延ばし生涯元気に過ごせるよう楽しく学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	5	木	健康武術体操①健康寿命引上げの手法	太極拳、カンフー等武術の動作を体操風にアレンジした健康武術体操を学ぶ	健康武術体操 太養会 代表 川尻 昭人
2		12	木	食事と有酸素運動で健康づくりを学ぶ	人間の体の基となる食の知識を学び、基礎代謝向上に役立つ有酸素運動を行う	(公財)日本スポーツ協会 公認スポーツ指導員 米井 智子
3		19	木			
4		26	木	健康武術体操②健康寿命引上げの手法	太極拳、カンフー等武術の動作を体操風にアレンジした健康武術体操を学ぶ	川尻 昭人
5	10	3	木	交流を積極的に行う方法を学ぶ	気軽にコミュニケーションを取れる運動を楽しむ、地域活動へ参加するきっかけにつなげる	職員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人（男3人、女14人）

●延べ人数 60人

菅生 高齢者セミナー

タイトル：心と体と脳 まるっとイキイキ健康づくり

主 題：一緒に学び、健康づくりをしながら、仲間づくりのきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	14	金	お互いを知る 和やかな場作り	オリエンテーション、自己紹介 講談を楽しむ	川崎セブンスター アマチュア講談師 下神田 克紫
2		21	金	絵画と心の健康とは	アートセラピーを体験する	洋画家 池田 洋子
3		28	金	体を健康にするには	ヨガの気持ちよさを体験する	ヨガインストラクター 伊藤 靖浩
4	3	7	金	脳の活性化のためには	脳トレプリントとコグニサイズ（動きに頭の体操を組み合わせた運動）を体験をする	鷲ヶ峯地域包括支援センター 職員
5		14	金	栄養不足を補うために	一緒に、簡単に栄養補助にもなるおやつ作りをしながら、コミュニケーションを図る	食育アドバイザー・製菓衛生士 吉永 順子

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね65歳以上の関心のある方

●参加者数 20人（男2人、女18人）

●延べ人数 90人

多摩 高齢者セミナー

タイトル：健康マージャンをやってみる！マージャン初心者限定

主 題：＜脳活実践講座＞健康マージャンをやってみる！（継続は強さなり）

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	4	金	健康マージャンの効果やマナーを学ぶ	健康マージャンとは？	健康マージャンインストラクター 青沼 陽介 他
2		11	金	健康マージャンのルールを学ぶ	健康マージャンのルール	
3		18	金			
4		25	金	健康マージャンの実践	実際に4人でマージャンを打ってみる	

●開設場所 多摩区役所

●時 間 帯 9:30～11:30

●対 象 概ね60歳以上でマージャン未経験者

●参加者数 50人（男6人、女44人）

●延べ人数 178人

麻生 高齢者セミナー

タイトル：これからの人生を豊かに過ごすには

主 題：人生を豊かに過ごすためのゆるやかな人間関係が生まれる場をみんなで考えませんか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	31	金	ゆるやかに社会とつながる意味について	人生を豊かに過ごすための人や地域とのつながりについて学ぶ	東海大学健康学部 准教授 澤岡 詩野
2	2	7	金	地域活動を知る	地域活動を通じた新たな人とのつながりの楽しさや豊かなライフスタイルについて学ぶ	(一社)神奈川健康生きがい づくりアドバイザー協議会 大下 勝巳
3		14	金	つながりのあるライフプランづくり	つながりづくりや居場所づくりを意識したライフプランを考える	澤岡 詩野 希望のシニアプロジェクト 代表 植木 昌昭
4		28	金	フォローアップ	受講者各自が考えたライフプランについて、市民館としてのフォローアップをおこなう	職員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 概ね65歳以上

●参加者数 26人 (男11人、女15人)

●延べ人数 67人

Ⅲ 3 (1) 家庭・地域教育学級

教文 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：はじめての子育て

主 題：笑顔で子育て出来るよう継続した学びのなかで親同士のネットワーク構築を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	20	木	参加者同士が知り合う	オリエンテーション、自己紹介	子育てアドバイザー 三星 とく子
2		27	木	事故・病気予防について	家庭で予防できる、事故・病気について学ぶ	川崎区役所地域みまもり支援 センター地域支援課 保健師
3	7	4	木	ベビーサインと手形 アート作り	ベビーサインを学ぶ アートで手形を残そう	A-ties-B (エータイズビー) Andy
4		11	木	離乳食、赤ちゃんと 親の口腔について	離乳食メニューについて学ぶ 赤ちゃんの口腔内について学ぶ	川崎区保育・子育て総合支援 センター 栄養士 健康福祉局保健医療政策部 歯科保険政策担当 歯科衛生士
5		18	木	ベビーマッサージで リラックス	親子のスキンシップの取り方について学ぶ	ベビーマッサージサロン tutu 藤江 玲子
6		25	木	振り返り	講座を振り返りながら、今後の子育て期を過ごす仲間作りのきっかけとする	三星 とく子

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 区内在住の生後4か月～8か月の子どもとその保護者 10組
- 参加者数 10人(男0人、女10人) ●延べ人数 59人
- 保育形態 同室・保育 ●保育参加者数 10人(男3人、女7人)
- 保 育 者 保育ボランティアグループ「ポピンス」

教文 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：出張児童館

主 題：地域の乳幼児親子がイベントに参加し、家族以外との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	5	火	遊びを通じて、同年	エアスライダー、季節の工作、らくがきアート	旭町こども文化センター
2		14	木	代のお子さん、その 保護者が交流し、家	エアスライダー、季節の工作、季節のフォトス ポット	日進町こども文化センター
3		28	木	族以外とのコミュニ ケーションを図る	エアスライダー、季節の工作、手形アート、缶バ ッジ、段ボール迷路	渡田こども文化センター

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 区内在住優先 未就学児とその保護者
- 参加者数 21人(男2人、女19人) ●延べ人数 24人
- 保育形態 同室・保育 ●保育参加者数 20人
- 保 育 者 保育ボランティアグループ「ポピンス」

教文 家庭・地域教育学級（3）

タイトル：はじめての子育て 冬の交流会

主 題：「はじめての子育て」の受講者と家族が、子育てに関することを学び、仲間づくりを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	21	土	パパ育児と夫婦のパートナーシップ	父親：乳幼児との遊び方 男性の家事育児と夫婦のパートナーシップについて一緒に考える	パパライフサポート 代表 池田 浩久
1		21	土	産後の身体とセルフケアを学ぶ	母親：産後の身体を学び、自分の身体の状態をチェックし、セルフケアの方法を学ぶ	理学療法士 山崎 愛美

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 13:30～15:30
- 対 象 令和5，6年開催「はじめての子育て」受講の生後11か月～2歳までの子どもとその親
- 参加者数 14人（男5人、女9人） ●延べ人数 14人
- 保育形態 同室・保育 ●保育参加者数 8人（男3人、女5人）
- 保 育 者 保育ボランティアグループ「ポピンズ」

教文 家庭・地域教育学級（4）

タイトル：親子で絵本を楽しもう～0歳からの絵本選び～

主 題：親子の時間を絵本でもっと楽しく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	12	水	育児と絵本について学ぶ	絵本の選び方や読み聞かせを学び、受講者同士の交流を図り、子育てに関する情報を共有する	読み聞かせボランティアグループ コロコロたまご 代表 吉岡 久美

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 区内在住の生後4か月～1歳の子どもの保護者
- 参加者数 4人（男0人、女4人） ●延べ人数 4人
- 保育形態 同室・保育 ●保育参加者数 4人（男2人、女2人）
- 保 育 者 保育ボランティアグループ「ポピンズ」

大師 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：輝く明日へ!ありがとう

主 題：子育て中の仲間と一緒に体を動かしリフレッシュする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	11	火	互いに知り合う	アイスブレイキング、英語の絵本、音楽やリズムゲームを学ぶ	元幼稚園英語教師 知念 ジョアンナ
2		18	火	就学前準備のために	就学前にできる準備を知る	こそだてほっと・ぱあく担当園 保育士
3		25	火	子育てを色々な角度から学ぶために親子で触れ合い、成長に合わせた接し方をする	親子で一緒に体操をする	OK J 認定インストラクター 菊地 華絵
4	7	2	火		音楽と身近な楽器を使い、親子で一緒に体を動かし、スキンシップを図る	ふり〜だみゅ。リトミック代表 近藤 実枝 指導者 石川 宏美
5		9	火		月齢向け本の選び方、読み聞かせのやり方を学ぶ(パネルシアターは図書館より貸出)	読み聞かせボランティア おおきな木 代表 佐々木 博美 長谷川 由恵 松田 亮子

●開設場所 大師分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 6か月～就学前の第1子と保護者

●参加者数 15人(男0人、女15人) ●延べ人数 58人

●保育形態 同室 自由遊び

●保育参加者数 15人(男6人、女9人)

●保 育 者 大師分館登録保育ボランティア

大師 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：夏休みこどもイベント

主 題：夏休みに課題に即した学習機会を提供し、親子のつながりづくりの一助とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	28	日	親子で音楽に親しむ	楽しい音楽コンサート	弦楽器アンサンブル Adagio
				親子で本に親しむ	おはなし会	絵本の会「あいあい」

●開設場所 大師分館

●時 間 帯 10:30～11:40

●対 象 未就学の子とその親

●参加者数 59人

田島 家庭・地域教育学級

タイトル：Happy!子育てタイム

主 題：子育てに関する知識を学び、地域の親同士の交流の機会を設け、仲間づくりにつなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	21	火	仲間と出会う、悩みや不安を共有する	自己紹介を行い、講師と共に日頃の子育てを振り返り、不安や悩みを相談する	保育士 武 幸子 講師補助 笠原 達子
2		28	火	インターネット被害未然防止を学ぶ	インターネットを介した消費トラブル（SNSやオンラインゲームなど）について学ぶ	(特非)情報セキュリティフォーラム 廣瀬 由美
3		31	金	健康づくり栄養について学ぶ	一汁三菜や必要な栄養素、カロリー計算など、食の基本について学ぶ	明治安田生命MY定期講座 新熊 愛
4	2	14	金	子どもの病気や怪我について学ぶ	子どもがかかりやすい病気や怪我について学ぶ	川崎区保育・子育て総合支援センター看護師 山口 理恵
5		21	金	これまでの振り返り	講師と共にこれまでの講義と日頃の子育てを振り返り、楽しく育児をするポイントを学ぶ	武 幸子 笠原 達子

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 1歳6か月から3歳の子を持つ親

●参加者数 4人（男0人、女4人）

●延べ人数 16人

●保育形態 同室保育

●保育参加者数 3人（男0人、女3人）

●保 育 者 保育ボランティアグループ「ポピンズ」

幸 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：青空の下みんなあつまれ！

主 題：～保護者の悩みを解決しよう～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	11	金	自然にふれ、親子で散歩を楽しむ	自然にふれる遊びを知る。らいらつくみゆき保育園に遊びに行く	幸区役所地域みまもり支援センター 保育士 渡邊由紀江
2	11	26	火	親子で楽しく歩くために学ぶ	外遊びを行う上で、歩きやすい靴の選び方や子どもが楽しく歩くためのヒントを学ぶ	(一社)日本ウォーキング協会 公認ウォーキング指導員保育コーチ 角南 ゆり絵
3		29	金	いざという時の防災対策について考える	非常時に子どもが必要なものは何かを考え、災害時に持ち出せるように受講者で話し合う	プレイリーダー、保育士 武 幸子
4	12	13	金	これからの子育てについて考える	学級を振り返り、子育てについて話し合う。また、クリスマス会を行い、交流を深める	幸市民館職員 保育ボランティア

●開設場所 幸市民館 児童室、幸区内公園など

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 1人歩き可能な3歳ぐらいまでの子どもと保護者

●参加者数 17人（男0人、女17人）

●延べ人数 60人

●保育形態 同室、自由遊び

●保育参加者数 17人（男6人、女11人）

●保 育 者 幸保育学習会

幸 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：18歳で成人したら変わること 大切な家族のための、ひとりだち応援講座

主 題：成人を迎える子どもたちが、自立して生きるために必要な情報を身に付ける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	13	木	成人年齢の引下げについて	成人年齢の引下げについて	行政書士梅本誠事務所 梅本 誠
2		27	木	成人になるということ	成年年齢と契約について／生活設計とリスクへの備え	(公財)生命保険文化センター 斉藤 数弘
3	3	13	木	家族で成人年齢について話し合うために	18歳成人について保護者が子どもと家庭で話し合うときにおさえたほうがよいポイントなど	生涯学習コーディネーター 三星 とく子

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 春に進学や就職を予定している学生や保護者、関心のある方

●参加者数 12人（男5人、女7人） ●延べ人数 24人

日吉 家庭・地域教育学級

タイトル：ゆめみ☆学級

主 題：幼児と親のための学びと交流の場

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	4	金	学習に向け講座と保育の内容を知る	学級の進め方と保育の説明	保育ボランティア「ぽっぽ」 職員
2		11	金	講座の狙いを理解し受講者同士が知合う	オリエンテーション・自己紹介	子育てアドバイザー 三星 とく子
3		13	日	父親の家事・育児への参加を促す	父親が家族のための食事作りに挑戦する【父親参加】	(株)ビストロパンパ代表取締役 パパ料理研究家 滝村 雅晴
4		20	日	より良いパートナーシップについて学ぶ	夫婦で子育てをするためのより良いパートナーシップの築き方について学ぶ【父親参加】	(株)ブライト・ウェイ取締役 高祖 常子
5		25	金	お弁当を作って遠足に出かける	夢見ヶ崎動物公園への遠足（飼育職長による案内と交流）	夢見ヶ崎動物公園 職員
6	11	8	金	親子で工作をする	親子で専門家の指導による工作体験体験をする	明治安田生命MY定期講師 トールペインター 大塚 ゆみ
7		15	金	「在宅避難」のポイントについて知る	在宅避難の特徴と、在宅避難が可能となる条件について学ぶ	明治安田生命MY定期講師 新熊 愛
8		22	金	自分自身や家族を守る防災の知識を学ぶ	災害が発生する予兆を知り、防災脳をストレッチする	明治安田生命MY定期講師 川田 佳代子
9		29	金	学級のまとめ今後について考える	学級のまとめと、今後の子育てについて考える	三星 とく子
10	12	6	金	保育ボランティアとの交流会	保育の報告と交流会	保育ボランティア「ぽっぽ」 職員

●開設場所 日吉分館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 就園前の子を持つ保護者

●参加者数 15人（男7人、女8人） ●延べ人数 75人

●保育形態 別室・自由遊び保育 ●保育参加者数 8人（男4人、女4人）

●保 育 者 保育ボランティア「ぽっぽ」

中原 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：プランC（地域コミュニティ）

主 題：子育てにおける人とのつながりを考えてみましょう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	8	木	地域コミュニケーションの醸成	親子揃っての地域交流は、子どもたちを見守る目となり生活圏の安全に繋がることを学ぶ	レクレーション指導員 武 幸子 川崎ロケット教室FUEL 代表 伊藤 悠太

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 中原区周辺に在住・在学の子を持つ保護者と子

●参加者数 26人

中原 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：みんな元気にわっはっは～じぶんも大切にする あなたでいようね～

主 題：元気に子育てを楽しむ仲間づくりを目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	5	木	オリエンテーション	① 学級の説明 ②保育の説明 ③自己紹介	保育ボランティアグループ MOMO・にじの会 職員
2		8	日	メンバーを覚える	子どもの発達に必要な運動を盛り込んで、家族参加の小運動会を開催する	保育士 武 幸子
3		27	金	子育て仲間に関心を持つ	アイスブレイキングを活用して心をほぐし、少人数に分かれて参加者同士の会話を楽しむ	
4	10	18	金	子どもの権利に関する条例を知る	子どもの権利に関する条例の内容について教わり、生きる力を育むために出来る事を考える	こども未来局青少年支援室 子どもの権利担当 圓谷 雪絵
5		31	木	家族や知人への理解の方法を学ぶ	エニアグラムを用いて、自分の気質を確かめ、ストレスなどの原因を探る	(特非)ハートフルコミュニケーション 代表 菅原 裕子
6	11	8	金	子育て中に必要な栄養を学ぶ	保護者自身の日頃の食事を見直し、栄養重視の食事を作ってみる	なかはら食のみまもり会
7		28	金	身体を上手に使う方法を学ぶ	安全な日常のために日頃からできるトレーニング方法を教わる	office with a smile 主宰 遠藤 久恵
8	12	5	木	子育てに必要な心構えを学ぶ	子どもは両親の姿を見つめ手本にしていること、子育ては親を育てることを学ぶ	元 教育委員会指導主事 香山 哲哉
9		20	金	工作を楽しむ体験をする	活動仲間ができるまでの子育て中の体験談を聴きバルーンアートにチャレンジする	風船ドクター 風船作り指導者 生田 美津子
10	1	31	金	元気の源を確認する	講座をふり振り返り、心も身体も元気であるための目標を立てる	武 幸子

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 中原区周辺在住の未就園児の保護者

●参加者数 24人（男0人、女24人） ●延べ人数 107人

●保育形態 別室 同室

●保育参加者数 18人

●保 育 者 保育ボランティアグループ「MOMO」「にじの会」

中原 家庭・地域教育学級（3）

タイトル：おとなとこどもでわっはっは～色とりどりのカラーで紡ぐ子育てコミュニティ～

主 題：家庭教育力の向上につながる地域ぐるみで子どもの育ちを支えるしくみづくりの醸成

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	24	金	地域で子どもと向き合い子育てをする	子どもたちは一人ひとりが特性を持って生まれてくることが特性を理解し育む方法を学ぶ	明星大学教授 星山 麻木

●開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 子育てに関心のある方 ●参加者数 45人

高津 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：赤ちゃんと一緒に成長しよう～見習いパパママのための講座～

主 題：はじめて子育てする保護者の育児不安の軽減と仲間づくりを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	3	木	乳幼児との暮らしについて話す	受講者同士が子育ての疑問などを共有し、講師からの助言を受ける	(福)なごみ福祉会 保育士・相談支援専門員 栗原 敦子
2		10	木	子育て中の事故とその対策を知る	子育て中に身近で起こりやすい事故とその対策を学び、暮らしを見直す	消費者考動研究所 代表 池見 浩
3		17	木	乳幼児にできるスキップを実践する	ベビーマッサージの方法や効果を学び実践する	おやこのふれあい教室 afleur 太田 あさこ
4		31	木	デジタル時代の子育てを考える	デジタル機器が乳幼児へ与える影響を学び、わが家のルールづくりについて考える	子育て・家庭教育アドバイザー 宗藤 純子
5	11	7	木	スマホでの思い出に残る写真の撮り方	スマホでの上手な写真の撮り方を学び、子育ての記録を残す	フォトグラファー 松山 佐保

●開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 高津区内在住かつ第1子が生後3か月から1歳未満の子どもとその保護者15組

●参加者数 13人（男1人、女12人） ●延べ人数 58人

●保育形態 同室 見守り保育 ●保育参加者数 13人（男9人、女4人）

●保 育 者 高津市民館登録保育ボランティア

高津 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：保護者のための18歳成人講座

主 題：保護者が18歳成人について学び来たる子どもの成人について備える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	7	木	成人年齢引き下げについて知る	保護者が成人年齢の引き下げの法改正のポイントを知り今後成人となる子どもの今後を考える	行政書士梅本誠事務所 代表 梅本 誠
2		14	木	成人の自由と責任について知る	お金に関わる成人としての責任を知るために知っておくべき契約知識と消費者被害を学ぶ	(特非)かわさきコンシューマーネット 相談員 中川 敏子
3		21	木	高校生向け出前講座を体験する	実際に高校生が受けた授業を保護者が受け、今の子どもたちに何が危険であるかに気づく	(公財)生命保険文化センター 生活情報室調査役 斉藤 数弘
4		28	木	中学生向け出前講座を体験する	実際に中学生が受けた授業を保護者が受け、今の子どもたちに何が危険であるかに気づく	(公社)全国消費生活相談員協会 消費生活相談員 柿沼 由佳
5	12	5	木	家庭での18歳成人を話し合う	18歳成人について子どもと共有するには何が必要かどのように見守るか受講者同士話し合う	生涯学習コーディネーター 三星 とく子

●開設場所 高津市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 学齢期の子を持つ保護者と関心のある方

●参加者数 6人（男1人、女5人） ●延べ人数 26人

橘 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：0歳からの子育て

主 題：はじめての子育ての悩みや喜びを共有し、地域で支え合う仲間づくりのきっかけを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	23	木	参加者同士が知り合う	オリエンテーション・自己紹介 病気や離乳食についての情報を得る	高津区役所地域支援課 保健師・管理栄養士
2		30	木	親子でできるスキンシップを学ぶ	「タッチケア」の方法や効果について学び、実践する	HUG♪HUG 代表 勝呂 芽育
3	6	8	土	子育てに必要なお金について考える	子育てにかかる費用やそのための準備方法について考える	ファイナンシャルプランナー 袖山 佳
4		13	木	絵本を通して子育ての楽しさを知る	絵本の紹介、選び方、読み聞かせについて学ぶ	(特非)絵本で子育てセンター 絵本講師 北 素子
5		20	木	ファーストアートで思い出づくり	キャンパスに絵具をのせ、子どもの手や足などで自由に描く	つくる～む 代表 竹内 裕子

●開設場所 橘分館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 橘地区とその近隣に住み、令和5年4月2日～令和6年4月1日生まれの子どもと保護者

●参加者数 10人（男3人、女7人） ●延べ人数 32人

●保育形態 同室 見守り保育 ●保育参加者数 7人（男3人、女4人）

●保 育 者 橘分館登録保育ボランティア

橘 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：親のいろいろ子どものいやいや

主 題：自分のことも子どものことも大切にして、子育てができる力を身につける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	25	火	子育てについての不安を共有する	子育てについての想いや自分の気持ちについて話す	子育てアドバイザー 三星 とく子
2	3	4	火	子どものいやいやが起きる原因について	子どもの気持ちを知り、親としてどのような対応ができるかを学ぶ	元公立保育園 副園長 保育士 辻村 和恵
3		18	火	怒りの感情について学ぶ	アンガーマネジメントを学ぶ	(一社)日本アンガーマネジメント協会 堀部 三智子
4		25	火	子育てと地域の関係について知る	振り返り 地域で支援のある場所を知る	職員

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人（男0人、女7人）

●延べ人数 21人

●保育形態 同室

●保育参加者数 7人（男4人、女3人）

●保 育 者 橘分館登録保育ボランティア

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル：宮前親子学級

主 題：共に学び悩みや喜びを共有しながら、子どもを見守り、共感することの大切さを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	5	木	オリエンテーション	学級の流れや趣旨説明を行う	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 廣瀬 聡子 企画委員
2		12	木	子どもを『見守る』ってなに？	講座の保育方針である子どもを見守る姿勢について、学級の保育担当から話を聞く	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 川西 園美 企画委員
3		19	木	映画「アリサ」鑑賞	子どもの自ら育つ力を大切にする保育の記録映像を鑑賞する	企画委員
4		26	木	「アリサ」から見た子どもの発達	映画「アリサ」から学ぶべきことの解説を聞く	帝京大学 名誉教授 杉本 真理子
5	10	3	木	仲間を知ろう	子育てについての講義から少し離れ、共に学ぶ仲間とワークを行う	企画委員
6		10	木	子どもの”わくわく”って何だろう？	子どもにとっての遊びの持つ意味を学び、保護者としての接し方を知る	土橋保育園 保育士 柿崎 彩
7		17	木	子どもたちの様子 保育ビデオ①	前半の学習内容を振り返る。子ども達の児童室での様子をビデオを観ながら解説を受ける	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 中村 朝子 企画委員
8		24	木	毎日がちょっとラクになるセルフケア	子どもに目が向きがちの保護者自身の心と身体について目を向ける	元・川崎市保健師 宇治 裕美子
9		31	木	主夫の生活から得るヒント	子育てにまつわる苦労と、夫婦のコミュニケーションの取り方について聞く	秘密結社主夫の友 しゅうちゃん (佐久間 修一)
10	11	7	木	お互いを大切にするコミュニケーション	お互いを尊重するコミュニケーション法としてのアサーションを学ぶ	アサーティブジャパン 堀部 三智子
11		14	木	ちょっと一息ティータイム	受講者同士だけでなく、学級の企画委員との交流も深める	企画委員
12		21	木	地域の先輩ママに聞いてみよう	子育てをしながら、自分自身に目を向けて活動をしている地域の先輩ママの体験談を聞く	自主保育B.B.だん 大西 由紀野 元・子ども夢パーク職員 石原 遼
13		28	木	つながっていく大切さ	仲間とつながっていく大切さについて気付くために、お互いの気持ちを出し合う機会を作る	元・幸市民館社会教育指導員 山田 悦子
14	12	5	木	子どもたちの様子 保育ビデオ②	子ども達の児童室での様子をビデオを観ながら解説を受ける	中村 朝子 企画委員
15		12	木	文集作り ここからつながろう	学級で学んだことをまとめた1冊の文集を作る。これからの活動について話し合う	企画委員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 令和3年4月2日～令和5年9月1日生まれの第一子を持つ保護者

●参加者数 9人（男0人、女9人）

●延べ人数 120人

●企画委員会 14回

●企画委員 29人

●保育形態 別室・自由保育

●保育参加者数 7人（男3人、女4人）

●保 育 者 子育て支援ボランティア「あおぞら」

菅生 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：赤ちゃん期の今だからできること。きいてみよう！やってみよう！

主 題：戸惑いが多い初めての子育てで、地域の仲間とつながり、自分たちの子育てに自信を持つ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	22	火	受講者同士が話しやすい場づくりをする	オリエンテーション・自己紹介	地域子育て支援センターたいら 川西 園美
2		27	日	パートナーと一緒に	ミュージックケアで子どもと触れ合う	育ちあい支援事業りんぴっぴ 代表 とまり ちか
3	11	10	日	子どもとの触れ合い や子どもの成長で必要なことを共有する	子育てで大切なことを聞いてみる	(福)なごみ福祉会子ども相談室 でんでん虫 保育士・相談支援専門員 栗原 敦子
4		19	火	外に出るきっかけづくりをする	外遊びと発達の影響を学び、地域の遊び場を知る	川西 園美 自主保育B. B. だん・保育士 菅野 恵瑞
5		26	火	不安を解消し、つながりを深める	これまで聞いた話をもとに、みんなで不安や感じたことを話してみる	川西 園美
6	12	3	火	少し先をイメージする	先輩ママの体験談を聞き、成長と共に変わる悩みを知り、少し先の自分についても考えてみる	先輩ママ 酒井 美帆 平野 純子、徳永 愛美
7		10	火	自分を大切にする時間を持つ	骨盤エクササイズを体験してみる	骨盤エクササイズインストラクター 小川 じゅん
8		17	火	講座の振り返りとつながり作り	講座を振り返り、「クリスマスフォトスポット」を作り、撮影会をして、つながりを深める	川西 園美

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 概ね令和5年4月～令和6年3月生まれの第1子の子どもとその保護者

●参加者数 15人（男3人、女12人） ●延べ人数 79人

●保育形態 別室・同室見守り保育 ●保育参加者数 12人（男8人、女4人）

●保 育 者 保育ボランティアグループ「つくしんぼ」

菅生 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：推しは、ウチの子

主 題：様々な学びを通じて、子育て世代の親同士の地域における仲間づくりを促進し、支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	30	木	子育て期を楽しむためのツールを体験	子どもの写真の撮り方を学ぶ	こどもとかめら 代表 今井 しのぶ
2	2	6	木	家の整理を考える	子育て期でも、効率よく、心地よく、安全に暮らすために、家の中の整理を考える	ライフオーガナイザー 吉川 圭子
3		13	木	子連れ防災を考える	災害に備えて、子どもがいる家庭での対策を考える	宮前区危機管理担当 戒田 洋一郎 蔵敷自治会 会長 森川 多供子
4		20	木	子どもの成長を考える	子どもとのふれあいが少なくなった現代で、子どもがどのように成長していくかを知る	土橋保育園 保育士 柿崎 彩
5		27	木	姿勢の大切さを知る	エクササイズを通して、子育て中では後回しにしがちな、自分を大切にしている時間を持つ	いちごクラブバレエ 主宰 土佐 菜々子

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人（男0人、女8人）

●延べ人数 38人

●保育形態 別室での見守り保育

●保育参加者数 8人（男4人、女4人）

●保 育 者 保育ボランティアグループ「つくしんぼ」

多摩 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：出張多摩市民館「赤ちゃんを守るための防災講座」

主 題：身近な災害リスクに目を向け、赤ちゃんと自分を守るための防災情報を学びます

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	4	金	地域の災害・防災について	災害行動のマイ・タイムラインの考え方、SNSの活用方法を学ぶ	多摩区役所危機管理担当 職員
2		18	金	我が子を守るための準備	赤ちゃんと一緒に避難すること、準備について学び考える	(特非)コドモト 防災アドバイザー しのとう さとみ
3	11	1	金	はじめての応急処置	赤ちゃんを想定したAED体験、応急手当（誤飲等）の対処法を学ぶ	多摩区役所危機管理担当 職員 多摩消防署 職員
4		22	金	我が子を守るための情報	赤ちゃんを守るための学びや気づきを振り返り、意見を共有し、目に見える形に記録する	グラフィックデザイナー スミナツコ コミュニティデザイナー 佐々木 暁美
5		29	金			

●開設場所 宿河原会館、多摩市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人（男1人、女12人）

●延べ人数 56人

●保育形態 別室保育

●保育参加者数 6人（男2人、女4人）

●保 育 者 多摩保育グループ

多摩 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：令和6年度多摩市民館家庭・地域教育学級（学齢期）「小1の壁・放課後どうする？」

主 題：小1の壁に悩む親世代に向けて、放課後の子育て支援の選択肢を情報提供する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	9	土	小1の壁について知る	放課後子育ての総論として、現状の傾向と放課後の子ども達の過ごし方の今を知る	子育てアドバイザー 高祖 常子
2		16	土	P T Aの取り組みについて知る	P T Aの活動やイベント、取組について、経験者の方から最近の事情を学ぶ	多摩区P T A協議会 会長 志田 達郎
3		23	土	小学校に通いはじめのケアについて知る	小学校に通うようになり、これまでと何が変わるか、何に注意すべきかを学ぶ	京町小学校 教諭 横山 裕子
4		30	土	放課後の子育ての選択肢を学ぶ①	わくわくプラザ・こども文化センターの取り組み内容と、子どもたちの様子について学ぶ	南荳こども文化センター 館長 唯根 典子
5	12	7	土	放課後の子育ての選択肢を学ぶ②	地域の寺子屋・民間学童保育の取り組み内容と、子どもたちの実際の様子について学ぶ	（特非）ままとんキッズ 理事長 眞壁 総子 中野島学童ホール 佐野 太一

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 学齢期または、学齢期直前の子を持つ親世代などで関心のある方

●参加者数 16人（男2人、女14人） ●延べ人数 56人

●保育形態 別室保育

●保育参加者数 3人（男0人、女3人）

●保 育 者 多摩保育グループ

麻生 家庭・地域教育学級

タイトル：初めてママのHAPPY！ママライフ

主 題：子育てについてヒントを得ながら、子育て仲間をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	2	水	ひとりで悩まないために	子育ての不安や悩みを受講者同士で共有する	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子
2		9	水	親子でできるスキンシップを学ぼう	「親子でピラティス」の方法や効果について学び体験する	(特非)I Love Mommy! 代表 宮崎 雅子
3		16	水	子どもと過ごすスキルを学ぼう	親子で楽しむ絵本や手遊び等について学ぶとともに、保育園での生活について学ぶ	公立保育園 保育士
4		23	水	事故予防のための環境整備、防災の備え	子どもの発達に応じた事故予防のための環境整備や防災に関する備えについて学ぶ	麻生区役所地域支援課 保健師
5	11	6	水	子どもの写真の撮り方を学ぼう	スマホ写真の撮り方を学び、実際に撮影し、受講者同士交流する	ママフォトグラファーオリビー 佐藤 かおり
6		13	水	子どもの成長の残し方	子どもの手形・足形を使ってアート作品を作り、子どもの成長を残す方法を知る	petapeta-art®アドバイザー 佐藤 ちかこ
7		20	水	食事について子どもと親の健康のために	乳幼児期に必要な栄養素や離乳食の進め方、子育ての中で母親の食事の工夫等を学ぶ	麻生区役所地域支援課 管理栄養士
8		27	水	歯の健康について	口腔ケアと虫歯にならないようにするための方法を学ぶ	健康福祉局 歯科衛生士
9	12	4	水	子育てに必要な費用	子育てにかかる費用やそのための準備方法について学ぶ	HEART MONEY 代表 氏家 祥美
10		11	水	受講者同士のつながりを深める	講座が終わってからのもつながりあえる、仲間づくりの方法を考える	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 第1子（令和6年2月1日～令和6年8月1日生まれの乳児）とその保護者

●参加者数 10人（男0人、女10人） ●延べ人数 77人

●保育形態 同室保育

●保育参加者数 10人（男8人、女2人）

●保 育 者 ジャンケンポン

岡上 家庭・地域教育学級

タイトル：思春期と向き合う保護者のためのガイド

主 題：思春期の子どもとのコミュニケーションを学び信頼関係を築く

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	日	思春期の子どもとどう向き合うか	思春期の子どもが直面する問題を理解し、適切なサポートをする方法を学ぶ	特別支援教諭 松下 みずき
2		20	日	保護者のためのスマホ・SNS安全教室	トラブル最新事情から加害者・被害者心理について、また家庭でのルールづくりについて等	(特非) ICT教育総合研究所 寺田 幸人
3	11	10	日	思春期の子どもと片づけ	思春期の子どもが「片づけをしなくなる」ことへの対応、声かけの方法について	(一社)親・子の片づけ教育研究所 理事 橋口 真樹子
4		24	日	イマドキ、コレカラノ性教育	人間関係・価値観・自分を大切にすることから入る包括的な性教育を知る	かわさき包括的セクシュアリティ教育ネットワーク 助産師 土井 希実
5	12	8	日	心の扉を開く聞き方・伝え方	講座で学んだことを子どもに伝えるため、コミュニケーションを円滑にする練習をする	公認心理師 尾中 謙治

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小・中・高校生の保護者

●参加者数 18人（男3人、女15人）

●延べ人数 66人

Ⅲ 3 (2) 市民館保育活動

館名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
教文	家庭・地域教育学級（１）	6	10人	4 か月～8 か月	58人	保育ボランティアグループ 「ポピンズ」
	家庭・地域教育学級（２）	3	20人	未就学児	23人	
	家庭・地域教育学級（３）	1	8 人	11か月～2 歳未満	8 人	
	家庭・地域教育学級（４）	1	4 人	4 か月～1 歳	4 人	
大師	家庭・地域教育学級（１）	5	15人	6か月～就学前の第1子	58人	大師分館登録保育ボランティア
田島	家庭・地域教育学級（１）	3	3 人	1歳6 か月～3 歳	6 人	教文保育ボランティアグループ 「ポピンズ」
幸	家庭・地域教育学級（１）	4	17人	1 歳～3 歳	52人	幸保育学習会
	平和・人権・男女平等推進学習(1)	5	1 人	4 か月～就学前	3 人	
	生涯学習交流集会	1	3 人	小学校低学年まで	3 人	
日吉	家庭・地域教育学級	10	8 人	1 歳半～3 歳就園前	61人	保育ボランティアグループ 「ぼっぼ」
中原	識字学習活動（昼間コース）	34	4 人	1 歳6 か月以上未就園	49人	くれよん、MOMO
	識字ボランティア研修（入門）	10	1 人	1 歳6 か月以上未就学	6 人	
	保育ボランティア研修	5	4 人	1 歳6 か月以上未就学	4 人	MOMO
	家庭・地域教育学級（２）	10	18人	1 歳6 か月以上未就園	109人	MOMO にじの会
	平和・人権・男女平等推進学習(1)	5	6 人	1 歳6 か月以上未就園	14人	MOMO
高津	家庭・地域教育学級（１）	5	13人	3 か月～1 歳未満	56人	高津市民館登録保育ボランティア
	市民自主企画事業（２）	1	6 人	1 歳～3 歳未満	6 人	
橘	家庭・地域教育学級（１）	5	7 人	0 歳～1 歳	29人	プラザ橘登録保育ボランティア
	家庭・地域教育学級（２）	4	7 人	1 歳半～就学前	19人	
宮前	平和・人権・男女平等推進学習(2)	6	3 人	1 歳以上の未就学児	16人	宮前市民館登録保育ボランティア
	識字学習活動（昼間コース）	32	4 人	6 か月以上の未就学児	39人	
	家庭・地域教育学級（１）	15	7 人	令和3年4月2日～令和5年9月1日生まれ	91人	子育て支援ボランティア 「あおぞら」
菅生	家庭・地域教育学級（１）	8	12人	概ね令和5年4月～令和6年3月生まれ	74人	保育ボランティアグループ 「つくしんぼ」
	家庭・地域教育学級（２）	5	8 人	3 か月以上の未就学児	38人	
	市民自主企画事業（２）	1	11人	未就学児	11人	
多摩	家庭・地域教育学級（１）	5	6 人	1 歳～就学前	24人	多摩保育グループ
	家庭・地域教育学級（２）	5	3 人	1 歳半～就学前	14人	
麻生	家庭・地域教育学級（１）	10	10人	0～1 歳未満	77人	保育ボランティアグループ 「ジャンケンポン」

Ⅲ 3 (3) 保育ボランティア研修

中原 保育ボランティア研修

タイトル：スマイリー＋プラス

主 題：保育ボランティアお仲間づくり講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	4	木	中原市民館の保育活動	活動の実践における様々な工夫や気遣い、心構え等を学ぶ	保育ボランティアグループに じの会 代表 河村 順子
2	8	22	木	ケガの対処法	止血方法やAEDの操作方法を学ぶ	日本赤十字社神奈川支部 専属指導員
3	9	13	金	感染症予防	感染症や感染対策を学び、手洗いや消毒、マスク着脱の演習などを行う	川崎市看護大学 教授 田中 千代
4	10	24	木	自転車の安全な乗り方	公道における正しい自転車の乗り方や交通ルールをあらためて確認をする	神奈川県警中原警察署交通 総務係 警部補 色部 麻奈美
5	11	7	木	子どもと楽しく過ごす	成長に合わせた気持ちの切り替え方や寄り添い方を学ぶ	中丸子保育園 保育士 乃川 いずみ

- 開設場所 中原市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 保育ボランティアに関心のある方
- 参加者数 14人
- 延べ人数 31人
- 保育形態 別室
- 保育参加者数 4人（男4人、女0人）
- 保 育 者 保育ボランティアグループMOMO

高津 保育ボランティア研修

タイトル：絵本のビブリオサロン

主 題：保育活動のスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	22	水	絵本の知識を増やす	受講者同士絵本を紹介しあい選書の幅を広げる	目白のえほんやにこにこ書店 店主 岩田 亜紀

- 開設場所 高津市民館
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 高津市民館登録保育ボランティアと関心のある人
- 参加者数 12人（男1人、女11人）

宮前 保育ボランティア研修

タイトル：子ども達を取り巻く環境を知る（ブラッシュアップ研修）

主 題：子どもや保護者に寄り添う心持ちを学び、けが等の応急処置を復習する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	7	火	1歳児の生活の様子と保護者対応	0～1歳児の生活の様子と今の保護者に伝えるべきことを学ぶ	宮前区保育・子育て総合支援センター 保育士 萩迫 沙織
2		21	火	乳幼児の事故やケガへの対応	乳幼児向けのAEDの使用法をはじめ、事故やケガの応急処置について実習を交えて学ぶ	宮前区保育・子育て総合支援センター 看護師 田村 薫
3	2	4	火	研修の振り返りと情報交換	保育から学ぶもの、今感じる疑問点、これからの改善点などを話し合う	職員

●開設場所 宮前市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 市民館保育ボランティアおよび研修を受講済みの人

●参加者数 15人（男1人、女14人） ●延べ人数 33人

Ⅲ 4 （１）各区家庭教育推進連絡会

川崎区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
新 井 教 史	川崎区PTA協議会 会長
齋 藤 真知子	川崎区PTA協議会 書記
紙 屋 智 子	殿町小学校 校長
中 嶋 由利子	川崎区地域教育会議 副議長
小 島 昌 子	教育文化会館 館長

●開催日 7月9日、3月11日

幸区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
クローラン 悦子	幸区PTA協議会 副会長
滝 口 太 志	御幸小学校 校長
大 塚 謙一郎	幸区地域教育会議 議長
加 藤 るみ子	幸市民館 館長

●開催日 7月3日、3月7日

中原区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
大 島 朋 恵	中原区PTA協議会 副会長
川 崎 眞喜子	中原区地域教育会議 議長
松 原 晴 美	井田小学校 校長
福 田 依美子	中原市民館 館長

●開催日 6月26日、2月21日

高津区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
原 美 寛	高津区PTA協議会 副会長
松 澤 ゆかり	久本小学校 校長
角 田 仁	高津区地域教育会議 議長
坂 尾 康 章	高津市民館 館長

●開催日 6月26日書面開催、3月6日書面開催

宮前区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
山 口 正 孝	宮前区PTA協議会 会長
宮 下 大 志	宮前区PTA協議会 副会長
本 田 明 子	有馬小学校 校長
椿 雅 美	宮前区地域教育会議 議長
大 木 かほ里	宮前市民館 館長

●開催日 12月27日、2月20日 ※12月は書面開催

多摩区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
志 田 達 郎	多摩区PTA協議会 会長
西 田 裕 子	三田小学校 校長
高 森 康 広	多摩区地域教育会議 議長
柏 原 美由紀	多摩市民館 館長

●開催日 6月21日、1月28日 ※6月は書面開催

麻生区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
須 賀 光 栄	麻生区PTA協議会 会長
柴 田 雅 之	千代ヶ丘小学校 校長
井 上 俊 夫	麻生区地域教育会議 議長
相 澤 悟	麻生市民館 館長

●開催日 7月4日、3月7日

Ⅲ 4 (2) P T A家庭教育学級講師派遣

教育文化会館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数	テーマ	学習内容
	月 日 ～ 月 日	参加者数		
殿町小学校 P T A	7・19～11・9	2 65 (6)	子ども達の健康について学ぶ	子ども達の睡眠と健康について考える、親子でアイシング体験と英語を学ぶ
四谷小学校 P T A	11・6～12・20	2 37 (0)	食と運動の大切さを学ぶ	給食試食会、ストレッチ&ヒップトレーニング
東門前小学校 P T A	9・20～11・27	2 105 (27)	学校給食を知ろう/親子で学ぶ機会を得る	給食試食会、星空ウォッチング
大師小学校 P T A	6・4～12・4	2 82 (0)	ものづくりを通して深める親子のきずな	親子でオリジナル風鈴をつくろう!、クリスマスリース作り
川中島小学校 P T A	7・28～3・7	3 141 (25)	親子で学び ふれあい 成長しよう	親子工作教室、給食試食会、星空ウォッチング
藤崎小学校 P T A	6・5～12・7	3 164 (10)	体験をとおしていろいろな立場の人と交流を図る	味の素工場見学、給食試食会、防災ボトル制作体験
さくら小学校 P T A	7・29～2・9	4 72 (18)	親子、保護者、地域交流あって良かった P T A	親子工作、給食試食会、ヨガ、町内会と一緒にもちつき大会
渡田小学校 P T A	6・9～11・22	5 498 (35)	目で見て、体験してみよう	親子ラグビー教室、ロケット教室、給食試食会、星空観測、花火大会、親子ガーデニング
東小田小学校 P T A	9・3	1 21 (0)	子ども達によりそい、共に…	給食試食会
小田小学校 P T A	11・29	1 111 (-)	親子で楽しく学習しよう	星空ウォッチング
浅田小学校 P T A	11・11	1 18 (0)	子ども達の為に大人達が知っておきたいこと	今日からできる「自己肯定感の高め方」
東大島小学校 P T A	9・6	1 80 (35)	子ども達の興味を広げ、親同士の交流を図る	星空ウォッチング
向 小 学 校 P T A	6・21	1 26 (2)	親と子の笑顔のための教育学級	学校給食試食会
田島小学校 P T A	6・8～1・6	3 211 (27)	親子でいろいろな体験をしよう!!	一輪車チーム演技&一輪車体験会、学校寄席、移動式プラネタリウム
新町小学校 P T A	6・11～11・11	3 52 (10)	地域、保護者との交流を深めよう	キムチ作り体験、親子工作、宇宙教育
旭町小学校 P T A	10・25～12・14	2 157 (8)	親子で学ぶ	星空ウォッチング、親子で防災キャンプ
宮前小学校 P T A	1・29	1 45 (1)	皆で健康に! あなたも味噌職人	手作り味噌作り
川崎小学校 P T A	9・19	1 45 (3)	給食の工夫やおいしさの秘訣を学ぼう	給食試食会

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
京町小学校 P T A	7・11～11・29	2 32 (2)	楽しく親睦を深めましょう	給食試食会、今から始める健腸生活
大師中学校 P T A	11・5	1 20 (0)	非常時の食事を考えよう	もしもに備える防災食セミナー
南大師中学校 P T A	9・20	1 10 (1)	保護者のつながりを深める	フラワーバルーン教室
川中島中学校 P T A	7・12～3・10	3 38 (0)	共に学び考え楽しむ！	高校見学バスツアー、和菓子作り体験、給食試食会
桜本中学校 P T A	7・3～1・15	2 40 (0)	子どもたちの笑顔、健康を守る為の学び	高校説明会(学校・P T A共催)、給食試食会
田島中学校 P T A	8・5～11・13	3 70 (5)	『大人の勉強会』～子どもと成長する～	「夢見る小学校」上映会&お話会、高校説明会、給食試食会&子どもの成長
京町中学校 P T A	12・4	1 16 (0)	視野を広げ心豊かに育もう！！	クリスマスリース作り
渡田中学校 P T A	10・4～2・20	2 21 (1)	親同士の交流を図りつつ陶芸を楽しむ	親子陶芸教室、川崎市役所本庁舎の見学と懇親会
富士見中学校 P T A	9・14	1 35 (15)	落語を通して川崎の歴史を楽しく知り、学ぶ	市政100周年記念特別創作落語で川崎について学び、出前講座で町づくりを考える
川崎中学校 P T A	9・18～11・14	2 26 (7)	教養を身につける 地域施設への理解を深める	子どもの為に保護者が知っておきたい投資や運用について学ぶ、川崎水族館見学
川崎区 P T A 協議会	2・8	1 28 (2)	包括的性教育について	子どもに伝える今どきの性教育

幸市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
幸町小学校 P T A	9・8～11・17	2 68(27)	親子で一緒に科学に触れ、科学の楽しさを感じる	かわさき宙と緑の科学館出前教室（①もしも原子が見えたなら/②マジックショー）
南河原小学校 P T A	8・5～12・2	3 135	親子で楽しく学ぼう	夏休み工作シーグラス/給食試食会/ペンパル
御幸小学校 P T A	1・16	1 14(1)	発達支援視点から考える学習環境と子どもの未来	変化する学習環境と子どもの未来を発達支援の視点から考える
西御幸小学校 P T A	6・17～12・8	3 86	子どもの心の育ちを学び、親同士の交流を図る	心肺蘇生法講習/おもしろ科学工房/ハム・ウインナー飾り切り教室
古川小学校 P T A	2・6	4 413	プログラミング体験で、論理的思考、ICTを学習	プログラミング教室（6年生基礎・応用）/プログラミング教室（5年生基礎・応用）
下平間小学校 P T A	6・6～10・28	3 87	親子で楽しみながら学び、絆を深めよう！	C A P『子どもへの暴力防止』プログラム/夏休み親子教室/給食試食会
古市場小学校 P T A	7・28～1・17	2 332(43)	親子で同じ時間を共有した体験から学ぶ	夏休み親子工作教室/星空観察
日吉小学校 P T A	7・28～11・23	3 166(2)	親子で様々な体験を通して絆を深めながら学ぶ	夏休み親子工作教室/親子で手作り味噌体験/親子でボッチャ
小倉小学校 P T A	7・4～12・12	3 117(3)	学校、地域の課題や子どもを取り巻く環境を学ぶ	給食試食会（第1回）/給食試食会（第2回）/応急手当講習会
南加瀬小学校 P T A	7・12～12・19	3 40(2)	子も親も楽しく過ごせる学校作り	「大人の夏期講習会」に参加しよう！/給食試食会/図書室に遊びに来ませんか？
夢見ヶ崎小学校 P T A	9・26～2・4	2 35	楽しく活動～広げよう笑顔～	長期休みのおうちご飯はどうするべき？/子どもとスマホ
塚越中学校 P T A	7・4～12・5	2 28(1)	学校を知ろう 地域を知ろう	校長先生とのお話し会/新鶴見機関区を学び親しよう！
日吉中学校 P T A	6・12～11・16	4 74(8)	家庭教育学級での学びをスタンダードに	子どもの権利学習（C A P）/高校訪問・見学会/初めての性教育/坐禅で心を整える
南加瀬中学校 P T A	11・28	1 20(1)	給食について学び、親への安心の輪を広げる	川崎市学校給食センター見学・試食会

中原市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
平間小学校 P T A	7・11～11・14	2 67	未来をひらこう子どもたちの未来のために学ぼう	反抗期の子どもの心理を学び、子どもとのコミュニケーションを考える/給食試食会
上丸子小学校 P T A	11・7	1 16(-)	野菜を楽しみもっと健康に！	野菜の栄養などを詳しく学び食生活への意識改革
西丸子小学校 P T A	4・15～9・14	6 371(38)	広げよう親子のコミュニケーション	走り方のコツを学ぶ/楽しむ木工タイル絵/親子で染め物/バルーンアート
今井小学校 P T A	6・27～12・12	3 80(2)	子育ての輪を広げよう	明日も行きたくなる学校へ/発酵食品を学ぶ 子どもがやる気になるシンプルな子育て
宮内小学校 P T A	10・22～10・23	2 91(11)	安心安全な学校給食を学ぼう	栄養士からの学校給食について説明/給食試食会
大戸小学校 P T A	6・15～11・25	3 195(-)	創ろうつながろう大戸の「わ」	親子でつみきパンづくり/親子でウェブアート/障害児の性について
大谷戸小学校 P T A	12・21～1・14	2 350(-)	親子コミュニケーションのきっかけづくりをしよう	親子で味噌作り体験 令和的性価値観アップデート大作戦
平間中学校 P T A	7・27～11・30	2 65(4)	楽しく学び保護者間交流	オリジナルフレグランススプレー作り 市販品で作る簡単絶品お菓子作り
玉川中学校 P T A	11・23	1 60(20)	広げよう地域の学び	子どもに教えるための眉の整え方 ストレッチ
住吉中学校 P T A	8・25～11・21	2 127(21)	地域で学校で共に学びを深め ましょう	親子で夏の夜空観測と月を学ぶ 発酵食品について学び、味噌づくり体験
宮内中学校 P T A	11・22	1 13(0)	食育に役立つ調味料を学び保 護者間交流	工場見学と時短料理実習
西中原中学校 P T A	11・13	1 15(1)	楽しく学んで健康づくり	家庭焙煎コーヒー教室
聾 学 校 P T A	9・24～1・21	2 35(1)	保護者間の交流を促進する	お話ししましょう/聞こえない子の心のこ とばを育むために ※保育5名
中原区 P T A 協議会	9・30～1・18	2 844(-)	ウェルビーイングな子育て家 族・地域との関わり方	幸せを考える講座/学校の当たり前を見直そ う/親子コミュニケーション講座等 全14ブ ース開催

高津市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
橘 小 学 校 P T A	12・10～12・13	2 69(1)	親子で学ぶ性教育講座	親子一緒に学び、復習として家族会話に活かす。参加親子を低・高学年に分けて実施
新作小学校 P T A	7・29	1 38(3)	適切な応急処置を学ぶ	A E D の使い方、心肺蘇生（胸骨圧迫）、怪我の際の三角巾の使い方
東高津小学校 P T A	12・13	1 60(4)	子どもの最大の理解者になるために	子どものメンタルヘルスの健全性を維持するために親ができることを学ぶ
高津小学校 P T A	11・24	1 7(1)	親だからできること	親の子どもへのかかわり方を知る
久地小学校 P T A	11・24	1 7(1)	親だからできること	親の子どもへのかかわり方を知る
下作延小学校 P T A	11・24	1 15(0)	親だからできること	親の子どもへのかかわり方を知る
高津中学校 P T A	9・10	1 36(1)	受験に関する疑問や悩み（先輩ママに聞く）	受験経験のある保護者から体験談を聞き質問や悩みを話し合う
東高津中学校 P T A	7・6	1 52(3)	座談会「先輩教えて！受験のあれこれ」	受験経験のある保護者から体験談を聞き質問や悩みを話し合う
西高津中学校 P T A	11・24	3 79(6)	『食』をとおして健康な心と身体をはぐくむ	ヤクルト健康教室／手作り味噌講習会／親の子どもへのかかわり方を知る
中央支援学校 P T A	10・8	1 60(7)	障害基礎年金学習会	子どもの成人後の話と障害基礎年金の受給方法について講和と経験者の事例を聞く

宮前市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
	月日～月日			
宮崎台小学校 P T A	11・7	1 13 (2)	子どもの幸せのために親自身が学ぶ	子どもを支援するために親に何ができるかを考える大人向けのワークショップ
野川小学校 P T A	8・25～9・2	2 140	大人として子供を支援するために何ができるか	親子工作教室／大人 C A P 講座
宮前平中学校 P T A	9・20～1・29	2 63(1)	子育ての不安を取り除き、楽しめること	教えて！校長先生／これからの時代を生き抜くのに必要な力とは？～親がやるべきこと～
宮崎中学校 P T A	10・24	1 26	料理家による簡単スイーツ、ドリンク作り	簡単スイーツ、ドリンクの調理、試食および交流会を行う
菅生小学校 P T A	10・2～11・20	2 53	保護者同士の親睦および情報交換	バスツアー／味噌作り
宮前平小学校 P T A	11・15	2 不明	支援教育コーディネーターと学校給食について	支援教育コーディネーターや栄養士の先生にインタビューし、オンラインで配信する

多摩市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
多摩区PTA協議会	1・18	1 27(8)	親子で学ぶ！防災講座	災害から身を守るための基本的な考え方、非常時のパッキング体験
稲田小学校PTA	7・28～11・19	2 52(5)	親子工作、給食試食会	親子工作教室（2段飾りだな／給食試食会
登戸小学校PTA	6・22～10・30	2 106(5)	体験から保護者交流、子どもたちの是会を覗こう	ソフトボール体験／給食試食会
菅小学校父母と先生の会	7・21～12・8	3 111(-)	子どもの心の育ち、地域でつながり親子で学ぼう	親子工作教室／親子で楽しむ合気道／親子で聴いてほしい、気候変動と自己肯定感
中野島小学校PTA	7・21	1 164(-)	夏休み親子工作教室	カンナ削りデモンストレーション、親子工作
東菅小学校PTA	6・27～10・8	3 97(10)	子どもたちの心身の育ちのために親ができること	給食試食会／夏休み親子工作教室／CAPおとなワークショップ
南菅小学校PTA	11・5	1 9(0)	子どもたちの安全と心の育ち	子どもの暴力防止プログラム（CAP）
生田小学校PTA	7・10～1・19	3 174(-)	身近な施設から得られる学びを親子で体験する	給食試食会／星空ウォッチング／視覚障害のある講師と親子アート鑑賞@岡本太郎美術館
東生田小学校PTA	7・28～11・13	2 46(17)	和の文化を学び、心和ませる	親と子の工作教室／茶道体験
三田小学校PTA	6・21	1 23(2)	令和6年度三田小学校PTA家庭教育学級	給食試食会
枳形中学校PTA	10・19	2 127(27)	災害・緊急時に備える	体験コーナー（段ボールで簡易トイレ、AED等）／展示コーナー（防災関連資料等）
南菅中学校PTA	9・11～12・4	2 35(1)	令和6年度南菅中学校PTA家庭教育学級	社会科見学（大相撲鑑賞で日本の国技に触れる）／床バレー講習会
南生田中学校PTA	7・3～1・20	2 57(-)	令和6年度南生田中学校PTA家庭教育学級	給食試食会／親子でリフレッシュに使える！アロマ体験

麻生市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回 数	テーマ	学習内容
	月日～月日	参加者数		
麻生小学校 P T A	11・16	1 247(-)	子どもの人権教育	子どもの意見の引き出し方、子どもの権利を尊重したコミュニケーション方法を学ぶ
柿生小学校 P T A	10・5～3・2	4 437(177)	親子で共に学ぶことにより、親子の関係を深める	夏休み親子工作教室/親子で学ぶコミュニケーション/親子で味噌づくり/森渉さんと遊ぼう
片平小学校 P T A	11・17	1 25(4)	子ども達の心の育ちを学び、親同士の交流を図る	子供が健全に育つために親がすべきこと
真福寺小学校 P T A	12・13～3・14	2 209(85)	親子で地球を知り健全な心身を育む	星空ウォッチング/地球環境と自己肯定感について親子で考える
長沢小学校 P T A	12・6	1 38(-)	成長期の食育	成長期の食育
西生田小学校 P T A	10・12	1 24(1)	食育体験を通じた親子の交流、親同士の交流	親子味噌づくり体験会
百合丘小学校 P T A	11・8	1 20(3)	子どもの安全や命を守るための知識や技術を学ぶ	心肺蘇生法・AED講習
麻生中学校 P T A	9・18	1 62(-)	高校入試対策、志望校選択に向けて	神奈川県の入試対策、志望校選択に向けて（合同開催）
王禅寺中央中学校 P T A	9・18	1 21(-)	高校入試対策、志望校選択に向けて	神奈川県の入試対策、志望校選択に向けて（合同開催）
柿生中学校 P T A	9・18～3・14	4 352(-)	地球温暖化について親子で学ぶ	神奈川県の入試対策、志望校選択に向けて（合同開催）/気候変動と自己肯定感について
金程中学校 P T A	9・18～1・22	2 71(2)	高校入試対策、給食試食会	神奈川県の入試対策、志望校選択に向けて（合同開催）/給食試食会
白鳥中学校 P T A	9・18	1 82(-)	給食試食会	神奈川県の入試対策、志望校選択に向けて（合同開催）/給食試食会
長沢中学校 P T A	9・18～11・29	3 138(-)	見て!食べて!感じて!繋がりを深め一緒に学ぼう	神奈川県の入試対策、志望校選択に向けて（合同開催）/給食試食会
西生田中学校 P T A	6・21～9・18	3 128(-)	高校について理解を深める親同士の交流	生田高校見学/多摩高校見学/神奈川県の入試対策、志望校選択に向けて（合同開催）
はるひ野中学校 P T A	9・18	1 25(-)	高校入試対策、志望校選択に向けて	神奈川県入試対策, 志望校選択に向けて（合同開催）
麻生区 P T A 協議会	9・18～2・29	3 196(12)	子どもの健全な育成のために	子どものスマホ対策/親子で自己肯定感

Ⅲ 4 (3) 子育て支援啓発事業

大師

①	名 称	こそだて ほっと・ぱあく				
	内 容	地域の5保育園と遊び指導者により、歌、遊び、おはなし会、バルーンアート、簡単工作などを行い、親子のコミュニケーションを促進し、つながりづくりを目的としている				
	日 時	5月～3月（8月を除く） 主に第3火曜日 10:00～11:00				
	回 数	全10回	延べ参加者	224人	会 場	大師分館

田島

①	名 称	すくすくルームたじま				
	内 容	地域で子育て中の保護者が情報交換をする場。体操や工作、手遊びなどをしながら、保護者と子どものコミュニケーションを図る				
	日 時	6月～3月 主に第3金曜日 10:00～12:00				
	回 数	全10回	延べ参加者	86人	会 場	田島分館

幸

①	名 称	子育て広場				
	内 容	0歳から3歳の子どもと保護者のフリースペース、子育て支援情報の発信、保育ボランティアによるミニイベント、地域みまもり支援センター協力で親子遊びを提供				
	日 時	5月～3月 第2・第4火曜日 10:00～12:00				
	回 数	全18回	延べ参加者	463人	会 場	幸市民館

日吉

①	名 称	“子育てパーク・日吉” ひろばであそぼう パンダクラス				
	内 容	1歳3か月～3歳の子を持つ参加者同士が交流し地域とつながりを図る場の提供				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 第1火曜日 10:30～11:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	280人	会 場	日吉分館
②	名 称	“子育てパーク・日吉” ひろばであそぼう ひよこクラス				
	内 容	0歳～1歳2か月の子を持つ参加者同士が交流し地域とつながりを図る場の提供 保育所等・地域連携担当、公立保育園の協力あり				
	日 時	5月～2月（8月を除く） 第3木曜日 10:00～11:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	144人	会 場	日吉分館

中原

①	名 称	子育てここちゃんひろば				
	内 容	赤ちゃんのこと、自分のこと、気になること、ココロに溜めすぎないように、みんなで子どもたちを見守りながら、おしゃべりで情報交換する				
	日 時	5月～3月（8月を除く） 水・木曜日（月2回） 9:30～11:30				
	回 数	全20回	延べ参加者	193人	会 場	中原市民館
②	名 称	くるるん赤ちゃん広場5か月までの子と保護者				
	内 容	ネンネ期の赤ちゃんのわからないことなどを、保育ボランティアからアドバイスを受けたり、参加者同士の情報共有で気持ちを楽にするための広場				
	日 時	5月～3月（8月は除く） 木曜日（月1回） 14:00～15:30				
	回 数	全10回	延べ参加者	109人	会 場	中原市民館
③	名 称	くるるん赤ちゃん広場6か月からハイハイまでの子と保護者				
	内 容	離乳期の赤ちゃんへの食事の方法などのわからないことを、保育ボランティアからアドバイスを受けたり、参加者同士の情報共有で気持ちを楽にするための広場				
	日 時	5月～3月（8月を除く） 水曜日（月1回） 14:00～15:30				
	回 数	全10回	延べ参加者	91人	会 場	中原市民館

高津

①	名 称	ぽかぽかおはなし会				
	内 容	未就学児とその保護者を対象に読み聞かせを通して子育て世代のサポートをする				
	日 時	4月～3月 第3金曜日 10:45～11:15				
	回 数	全12回	延べ参加者	174人	会 場	高津市民館
②	名 称	親子フリースペース ふらっと				
	内 容	おおむね2歳から未就学児とその保護者が交流するフリースペースの広場				
	日 時	4月～3月 第2木曜日 10:00～11:30				
	回 数	全12回	延べ参加者	146人	会 場	高津市民館
③	名 称	キューピーランド				
	内 容	0歳から1歳11か月の子どもとその保護者が交流する仲間づくりの場				
	日 時	9月～3月 第2火曜日 10:00～11:30				
	回 数	全10回	延べ参加者	199人	会 場	高津市民館

橘

①	名 称	子育てひろば				
	内 容	0歳から就学前の子どもと保護者のフリースペース				
	日 時	5月～3月（8月・1月を除く） 第2金曜日 10:00～11:30				
	回 数	全9回	延べ参加者	187人	会 場	橘分館
②	名 称	絵本パーク				
	内 容	0歳から就学前の子どもと保護者のフリースペース、児童室で実施				
	日 時	7月～12月 水曜日 13:00～16:00（1月～3月は工事のため実施せず）				
	回 数	全24回	延べ参加者	19人	会 場	橘分館
③	名 称	親子ふれあい読書				
	内 容	親子で読書を通じたふれあいと地域とのつながり				
	日 時	7月～12月（8月を除く） 土・日・祝日 10:00～16:30（1月～3月は工事のため実施せず）				
	回 数	全63回	延べ参加者	162人	会 場	橘分館

菅生

①	名 称	児童室であそぼうDay				
	内 容	地域の親子の居場所を作り、親子体操、発達相談、プラネタリウム鑑賞、工作、フリートークなどを通して、子育て世代の仲間づくりを支援する				
	日 時	7月～3月 第2日曜日 13:00～16:00				
	回 数	全5回	延べ参加者	69人	会 場	菅生分館

多摩

①	名 称	子育てひろば				
	内 容	0歳から就学前の子どもと保護者が交流するフリースペース、子育て支援情報の発信				
	日 時	4月～3月（8月を除く） 主に第2・4火曜日 10:00～12:00				
	回 数	全19回	延べ参加者	533人	会 場	多摩市民館
②	名 称	外国人の子育てひろば				
	内 容	子育て中の外国人親子が交流するフリースペース				
	日 時	4月～3月（8月を除く） 主に第2金曜日 10:00～12:00				
	回 数	全11回	延べ参加者	123人	会 場	多摩市民館

麻生

①	名 称	子育て交流ひろば「よち・わく・のび」				
	内 容	子育て中の親子（0歳から2歳未満の子どもと保護者）が交流するフリースペース、子育て支援情報の提供				
	日 時	5月～3月 第2金曜日 第4火曜日 10:00～11:30				
	回 数	全 19 回	延べ参加者	211 人	会 場	麻生市民館

Ⅲ 4（４）家庭教育支援講座

実施館なし

Ⅳ 市民学習・市民活動活性化学習事業の概要

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が自分たちで企画提案し、教育文化会館・市民館・分館と「協働」で学びの場を創っていく市民自主学級・市民自主企画事業や、広く市民の活動や市民学習グループのエンパワメントに資するため、生涯学習的側面から支援していく各種事業を幅広く展開した。

令和4（2022）年度からは、市民講師事業、リカレント教育推進事業が新たに加わり、地域の力を高め合うための支援を行った。

1 市民自主学級・市民自主企画事業

（1）企画提案会

社会教育委員会・教育文化会館・各市民館専門部会による企画提案の選考にあたり、学級・事業を企画提案したグループ・個人が提案内容の説明を行った。

（2）市民自主学級

地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政の協働により行い、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の継続的な学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

（3）市民自主企画事業

地域の特性に応じた生涯学習・文化・芸術の振興や、市民の交流、市民活動ネットワーク化などに向けた多様な形態での学習事業を、市民と行政の協働により実施し、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

2 市民エンパワメント事業

（1）市民エンパワメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する学びを実施した。

（2）市民講師事業

様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう育成・支援を行った。

（3）地域の寺子屋事業に関する研修等

地域における社会教育の振興に向けた「地域の寺子屋事業」を始めとする地域に必要な社会教育事業を実施、コーディネートする市民の育成及び支援を目的として、「寺子屋先生スキルアップ研修」及び「寺子屋情報交換会」を南部・中部・北部で実施した。

（4）リカレント教育推進事業

市民の学び直しの学習機会を提供することにより、市民自身が生涯にわたり学び続けていく自己啓発活動等の促進を図った。

(5) P T A活動研修

子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のため、各区でそれぞれの特性を活かしながら、これからのP T A活動のあり方や可能性を考える研修を実施した。

(6) 生涯学習交流集会

市民主体の生涯学習・社会教育に向けて市民と職員が共に考える場として、「市民自主学級・市民自主企画事業」等の報告を含めた発表交流会を行い、これからの生涯学習について話し合った。

3 表現・舞台活動支援事業

様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資するため、各館の特色を活かして実施した。

4 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動の支援の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供するなど、市民活動を支える環境づくりを図った。

5 学習相談ボランティア研修

市民館学習相談ボランティアの資質の向上に向けた学習機会を提供することにより、市民の主体的な学習活動・市民活動の支援推進を図った。

Ⅳ 1 (1) 企画提案会

令和5年度末から令和6年度6月に行われました

館名	内容・開催日	構 成 員	応募・決定状況			
教文	市民自主企画事業 2月18日（日）	教育文化会館専門部会委員 6人	グループ提案	2件	決定	2件
田島	市民自主学級 2月18日（日）		グループ提案	1件	決定	1件
	市民自主企画事業 2月18日（日）		グループ提案	1件	決定	1件
幸	市民自主企画事業 2月18日（日）	幸市民館専門部会委員 6人	グループ提案	2件	決定	2件
日吉	市民自主企画事業 *6月24日（月）		グループ提案	1件	決定	1件
中原	市民自主学級 2月17日（土）	中原市民館専門部会委員 8人	グループ提案	1件	決定	1件
	市民自主企画事業 2月17日（土）		グループ提案	3件	決定	3件
高津	市民自主企画事業 2月24日（土）	高津市民館専門部会委員 6人	グループ提案	2件	決定	2件
橘	市民自主学級 2月24日（土）		グループ提案	2件	決定	2件
宮前	市民自主学級 2月18日（日）	宮前市民館専門部会委員 8人	グループ提案	1件	決定	1件
	市民自主企画事業 2月18日（日）		グループ提案	2件	決定	2件
菅生	市民自主学級 2月18日（日）		グループ提案	1件	決定	1件
	市民自主企画事業 2月18日（日）		グループ提案	3件	決定	3件
多摩	市民自主学級 2月18日（日）	多摩市民館専門部会委員 8人	グループ提案	1件	決定	1件
麻生	市民自主学級 2月15日（木）	麻生市民館専門部会委員 7人	グループ提案	1件	決定	1件
	市民自主企画事業 2月15日（木）		グループ提案	2件	決定	2件
岡上	市民自主企画事業 2月15日（木）		グループ提案	1件	決定	1件

IV 1 (2) 市民自主学級

田島 市民自主学級

タイトル：ぴよぴよたじま

主 題：絵本の読み聞かせや手遊びを取り入れた子育て広場

●実施団体：ひよこの会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	3	火	絵本の読み聞かせや手遊び	絵本の読み聞かせ・パネルシアターや手遊び、わらべ歌などにより情緒豊かな子育てができるようにする	企画委員
2	10	1	火			
3	11	5	火			
4	12	3	火			
5	1	14	火			
6	2	4	火			
7	3	4	火			

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 区内在住の未就園児とその親

●参加者数 14人 (男6人、女8人)

●延べ人数 94人

●企画委員会 4回

●企画委員 8人

中原 市民自主学級

タイトル：16mm映写機を使って地域で映画会を開こう

主 題：16mm映写機を用いた映画会を開催する

●実施団体：16mm映写機の会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	土	16mm映写機の知識を身につける	16mm映写機の仕組みや使用する際の注意事項を学ぶ	日本映画大学職員 芦澤 浩明
2		7	土	16mm映写機を実際に操作する	16mm映写機に実際に触れ、操作方法を学ぶ	
3		28	土	著作権について学ぶ	映画会を開催する際に著作権侵害を防止するため、著作権保護についての理解を深める	
4	10	5	土	魅力のあるチラシの作り方を学ぶ	映画会の広報を効果的に行うため、チラシを作成する際のコツを学ぶ	メディアコーディネーター 小山 均
5	1	5	土	中原市民館ホールで映画会を開催する	実際に映画会を開催し、地域社会とのコミュニケーションの機会を作る	企画委員

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人 (男10人、女7人)

●延べ人数 66人

●企画委員会 10回

●企画委員 6人

橘 市民自主学級（1）

タイトル：地域に広げよう！おはなし会

主 題：【おはなし会】を一緒につくる仲間を募集します

●実施団体：「おとなのおはなしかい」企画委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	6	火	仲間を知る 講座の趣旨を理解する	講座の進め方、最終目標は何かを話す	企画委員
2	8	20	火	子どもと大人が対話 の楽しさを知る	こども文化センターに来館する子どもと「おはなし」を通して交流する	かわさき民話を愛する会 会長 萩坂 心一
3	9	24	火	「おはなし会」の組 み立て方を学ぶ	「おはなし会」を体験する。「おはなし会」の 雰囲気をつかむ	絵本専門士 日下 淳子
4	10	22	火	おはなし会を作る①	テーマを決める。本を選ぶ	企画委員
5	11	26	火	おはなし会を作る②	「おはなし会」の流れを考える。実践に向けて 意見を出し合う	
6	12	10	火	おはなし会を参加者 と楽しむ	おはなし会を開催する	小黒恵子童謡記念館 副館長 笹子 まさえ
7	1	28	火	前回を見直し、次に つなげる	前回の「おはなし会」を見直し、次回のおはなし 会の流れや内容などを話し合う	企画委員
8	2	1	土	おはなし会を楽しむ 意義を考える	おはなし会を開催する	大蓮寺 住職 大橋 雄人
9		4	火	今後の活動に向けて 話す	振り返り 今後どの様な活動が出来るのかを話す	企画委員

●開設場所 橘分館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人（男0人、女8人）

●延べ人数 57人

●企画委員会 10回

●企画委員 5人

橘 市民自主学級（2）

タイトル：こどもチャレンジクラブ

主 題：学校や学年の違う友達との新しい仲間作りや地域での繋がり作り

●実施団体：こどもチャレンジクラブ実行委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	28	日	活動内容を知る 仲間づくり	オリエンテーション レクゲーム	企画委員 ボランティアスタッフ
2	8	18	日	協力し合い、活動す る楽しさを知る	工作（ビー玉迷路）	
3	9	8	日		黒川デイキャンプ 竹でお箸づくりと流しそうめん	黒川青少年野外活動センター職員 企画委員・ボランティアスタッフ
4	11	10	日	活発な意見交換を通 し、創造性を育む	豚汁づくり 音楽活動	企画委員 ボランティアスタッフ
5	12	15	日	仲間と協力し、主体 的に活動に関わる	生田緑地 プラネタリウム・民家園・枳形山	
6	1	19	日		お正月遊び 音楽活動	
7	2	9	日		お菓子作り 音楽活動	
8	3	16	日		音楽活動発表会 お別れ会	

●開設場所 橘分館 他

●時 間 帯 主に10:00～15:00

●対 象 橘地区およびその近隣在住か在学の小学校2年生から6年生

●参加者数 19人（男5人、女14人）

●延べ人数 121人

●企画委員会 10回

●企画委員 5人

宮前 市民自主学級

タイトル：宮前を知ろう歩こう楽しもう

主 題：郷土の成り立ちや文化を現地を歩きながら学び、受講者同士の交流を深める

●実施団体：宮前の歴史から今を学ぶ会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	29	日	古墳をたどる	馬絹古墳、西福寺古墳、末長向台古墳群を歩きながら、「地方豪族の統治」をさぐる	教育委員会文化財課 新井 悟
2	10	13	日	古代橘樹郡の様相	屯倉・評と郡・在地豪族をキーワードに古代における橘樹郡についてさぐる	神奈川県歴史博物館 館長 望月 一樹
3		20	日	ここまでわかった橘樹官衙	橘樹郡家跡と影向寺遺跡を見学し、郡家跡の広がり、古代寺院影向寺の理解を深める	新井 悟
4	11	10	日	橘樹に隣接する都筑の古代	朝光寺原遺跡、長者原遺跡、復元した赤田2号墳を歩きながら、古代の歴史をさぐる	横浜市歴史博物館 学芸員 橋口 豊
5		24	日	近世・近代における宮前の教育	寺子屋や小学校設置、市内初の私立図書館開設など教育に注力した本遠寺で宮前の教育を学ぶ	市民ミュージアム 学芸員 谷 拓馬
6	12	15	日	宮前の地名誕生の話	「川崎の町名」改訂版が出版された市制100周年の本年、宮前の地名誕生について学ぶ	川崎地名研究会 会長 菊地 恒雄

●開設場所 宮前市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 33人（男13人、女20人）

●延べ人数 146人

●企画委員会 3回

●企画委員 8人

菅生 市民自主学級

タイトル：読み聞かせボランティア講座

主 題：読み聞かせの楽しさを知り、ツールとして地域の人がどんどんつながれることをめざす

●実施団体：よみきかせボランティアえがお

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	6	水	読み聞かせとは？ 自己紹介	読み聞かせとは何かを学ぶ。思い出の本の読み聞かせをしながら自己紹介をする	宮前図書館 館長 舟田 彰
2		13	水	読み聞かせと身体との関係を知る	読み聞かせによる、自身の身体への科学的効能を学ぶ	群馬パース大学 教授 竹原 敦
3		20	水	読み聞かせの方法と絵本の選び方	地域で活動している方から、読み聞かせの方法と絵本の選び方を学ぶ	保育士・絵本講師 角田 智子
4		27	水	絵本を作る方の想いを知る	絵本はどのように作られるのかを学ぶ	絵本作家 高野 紀子
5	12	4	水	読み聞かせを通しての地域活動を知る	ボランティア活動の体験談を聞き、地域で活動することの意味や自身への効用について考える	企画委員

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男1人、女14人）

●延べ人数 69人

●企画委員会 8回

●企画委員 9人

多摩 市民自主学級

タイトル：みんなの市民館 再発見！

主 題：市民館の役割を学び、地域のよりどころとして活用できるようにする

●実施団体：市民館応援団

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	8	日	多摩市民館の歴史・ 現在を学ぶ	市民館が社会教育施設として実施してきたこと、現在どのような事業を行っているか学ぶ	神奈川県公民館連絡協議会 会長 夏井美幸 職員
2		22	日	川崎市の社会教育の 歴史を学ぶ	公民館・市民館を拠点に地域での市民の学び＝社会教育活動の歩みをふりかえる	昭和女子大学 非常勤講師 寺内 藤雄
3	10	6	日	日本における社会教育 公民館市民館とは	川崎市社会教育委員会議の議長経験もふまえてのお話から社会教育について学ぶ	日本体育大学 名誉教授 上田 幸夫
4		20	日	フィールドワーク/ 菅生分館見学	宮前市民館菅生分館の果たす役割について学ぶ	宮前市民館 菅生分館長 田添 正人
5	11	10	日	フィールドワーク/ 国立市公民館見学	国立市公民館の歴史、活動や運営の特徴を、講義と見学を通して学ぶ	国立市教育委員会教育部公民館 館長補佐 井口 啓太郎
6		24	日	指定管理者導入の状況や課題を知る	指定管理者制度導入・運営について東京都北区の連携の状況や課題から学ぶ	北区立文化センター 高木 悠子 工藤 千佳良 北区教育委員会 秋枝 ゆう児 鈴木 菜佳子
7	12	1	日	映画『ニューヨーク公共図書館』鑑賞	ニューヨーク公共図書館の舞台裏を描いた大作。公共、民主主義について学ぶ	市民館応援団メンバー
8		8	日	映画鑑賞を受けて	参加者同士で意見交換をしながら、鑑賞した内容について話し合い	市民館応援団メンバー
9	1	19	日	学びの場を保障する 公民館のあり方	現代、市民に必要な学びの場について、歴史や制度もふまえて再認識し共有	東京大学 名誉教授 佐藤 一子
10		26	日	こんな市民館だったら いいなを考える	市民が利用しやすい、市民のための市民館のありべき姿について話し合い、意見交換	市民館応援団メンバー

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 36人

●延べ人数 143人

●企画委員会 3回

●企画委員 7人

麻生 市民自主学級

タイトル：新しい！ご隠居スタイルを目指して

主 題：人生100年時代を迎え、高齢者の新たな生き方やご隠居スタイルについて共に学び考える

●実施団体：希望のシニアプロジェクト

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	18	水	オリエンテーション	本学級の開設経緯と活動目的の理解と目指す方向性の共有、自己紹介	希望のシニアプロジェクト 代表 植木 昌昭
2		25	水	麻生区の現状と話題提供	区内のシニアを取り巻く現状と関連した話題について共有	植木 昌昭 麻生区役所地域みまもり支援センター
3	10	2	水	地域活動（地域開設の講座）の紹介	【公開講座】老人福祉センターおよびかわさき市民アカデミーの活動内容と各種講座の紹介	麻生老人福祉センター 所長 神谷 英男 かわさき市民アカデミー 副理事長 中澤 晶人
4		9	水	ヨガを体験してみよう	【公開講座】シニア向けヨガについて学び実際に体験してみる	インストラクター 波多野 由紀
5		16	水	町内会の現状と活動について	【公開講座】町内会の現状と活動内容について学ぶ	麻生区役所地域振興課 麻生区町会連合会 会長 宮野 敏男
6		23	水	シニアの食生活について	【公開講座】シニアの食生活について学ぶ	管理栄養士 藤井 紀美子
7	11	6	水	発声による健康維持	【公開講座】声を出す効用について学び、実際に発声体操を実施する	歌手 中田 美紗子
8		13	水	シニアのA I 活用	シニアのA I 活用について学ぶ	東京都市大学 名誉教授 平本 一雄
9		20	水	「氣」の活用	【公開講座】「氣」について知り、その活用について学ぶ	(特非)氣の活用コム 代表 岡村 隆二
10		27	水	まとめ	本学級の振り返りとこれからの活動の方向性について	植木 昌昭

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 人生100年時代に関心のある概ね65歳以上の方

●参加者数 28人（男18人、女10人）

●延べ人数 275人

IV 1 (3) 市民自主企画事業

教文

①	実施名称	不登校をみんなで考える～ひとりで悩まないで～		
	主 題	不登校について学びながら悩みを共有し、情報交換をして不安解消につなげる		
	日時(回数)・開設場所	9月15日、12月7日、2月2日 14:00～16:00 (全3回) 教育文化会館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	71人
	参 加 人 数	71人 (男21人 女50人)	企 画 委 員	11人
	実 施 団 体	ふれーん	企画委員会	8回
	内 容 (講師)	①不登校だった生徒たちが思いっきり笑えるようになったわけ (ユニバーサル服飾高等学院学院長 栗田 佐穂子)、②ポジティブ不登校のすゝめ (オカンの駆け込み寺代表 村上 好)、③元不登校生が語る立ち直り術 (村上 健太)		
②	実施名称	第3回かわさき春の文化祭		
	主 題	若者の作品発表と交流の機会をつくる		
	日時(回数)・開設場所	3月22日、23日 10:00～15:00 (全2回) 教育文化会館		
	対 象	作品の出品は概ね中学生～25歳、来館は自由来館	延 べ 人 数	216人
	参 加 人 数	216人 (男79人 女137人)	企 画 委 員	9人
	実 施 団 体	かわさき春の文化祭実行委員会「カワハル企画部」	企画委員会	26回
	内 容 (講師)	出展団体・個人：15、展示作品：104点、動画：2点、みんなでつくろう寄せ書きコーナー、体験コーナー：己書、氣功整体、プラバンストラップ作り、尿素で雪を降らせよう、スライムアクアリウム、令和6年度「二十歳を祝うつどい」ポスター公募作品展示		

田島

①	実施名称	プラザ田島café		
	主 題	プラザ田島における多世代のリアルな交流の場づくり		
	日時(回数)・開設場所	6月15日～2月15日 14:00～17:00 (全5回) 田島分館		
	対 象	関心のある方 (カフェは先着30名)	延 べ 人 数	216人
	参 加 人 数	①33人 ②57人 ③31人 ④58人 ⑤37人	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	プラザ田島café応援隊	企画委員会	7回
	内 容 (講師)	カフェメニューは①コーヒーゼリー②かき氷③どら焼き④カレー⑤芋煮 遊びの広場の講師②ひよこの会 (読み聞かせ) ③ウクレレ講師 鬼柳慎吾、川崎区ジュニアリーダーの会 (バルーンアート他) ⑤弥栄一路、マルコ (マジック・バルーンアート)		

幸

①	実施名称	家族で学ぶキャンプと防災フェスタ		
	主 題	キャンプと防災&災害をテーマに幅広く知識や技術を家族で楽しく学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	6月29日(全1回) 幸市民館		
	対 象	防災・災害対応に関心のある方、家族	延 べ 人 数	402人
	参 加 人 数	402人	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	クロキャン	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	テント内体験(スノーピーク武蔵小杉店)、リスクウォッチ((一社) R I S K W A T C H)、自動車からの給電(神奈川トヨタ自動車(株))、公衆電話体験((公財) 日本公衆電話会・N T T 東日本)、防災食づくり(岩谷マテリアル(株)) A E D 体験(日本赤十字社神奈川県支部)、他		
②	実施名称	子どもチャレンジクラブ		
	主 題	新しいこと地域のこと知っていることも知らないことも、見たり聞いたり体験しよう		
	日時(回数)・開設場所	8月18日、11月24日、12月22日、令和7年1月18日、1月25日(全5回) 幸市民館他		
	対 象	小学3年生～中学生(小学3年生は保護者同伴)	延 べ 人 数	77人
	参 加 人 数	77人	企 画 委 員	6人
	実 施 団 体	さいわいチャレンジクラブ	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	第1回1部さいわい歴史の会 並木 章、2部パン工房apricot 後閑 美奈子、第2回(公財)日本野鳥の会 安西 英明、第3・4回早野聖地公園里山ボランティア 小泉 清、第5回認定NPO法人おもしろ科学たんけん工房 神谷 邦子		

日吉

①	実施名称	「学んで楽しむ発酵ライフ！手作り発酵食品講座」		
	主 題	日本の食文化である発酵食品について学んで作ることによる交流の場づくり		
	日時(回数)・開設場所	11月～3月 10:00～13:00 (全4回) 日吉分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	68人
	参 加 人 数	20人(男1人 女19人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	発酵食品を作ろう会	企画委員会	5回
	内 容 (講師)	11月醬(ひしお) 麴についての学習と実習、12月キムチについての学習と実習(こちえのき主宰 はた ともみ)、2月味噌づくりについての学習と実習、3月塩麴・甘酒についての学習と実習(2月、3月講師はワクワクワーク 代表講師 鈴木 薫)		

中原

①	実 施 名 称	知ってみよう！やってみよう@なかはら		
	主 題	地域課題の理解や解決に向けて、イベントの企画・実施を行う		
	日時(回数)・開設場所	7月21日～12月22日 主に14:00～16:00 (全8回) 中原市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	22人
	参 加 人 数	21人 (男12人 女9人)	企 画 委 員	9人
	実 施 団 体	みんなで中原をもっとよくする会	企画委員会	5回
②	内 容 (講師)	①防災・減災(全3回)(CCなかはら・地球にいいことプロジェクト) ②公園・緑地活用(全2回) ③子育て・赤ちゃんサロン(全2回)(NPO法人みどりなくらし) ④まとめ(全1回)		
	実 施 名 称	デジタルサポート支援事業		
	主 題	デジタル化に取り残されている人を支援する体制の構築をめざす		
	日時(回数)・開設場所	6月16日～2月8日 主に14:00～16:00 (全12回) 中原市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	151人
	参 加 人 数	105人 (男29人 女76人)	企 画 委 員	10人
③	実 施 団 体	デジタルサポートの会	企画委員会	3回
	内 容 (講師)	①養成講座(8月3日～9月7日、1月11日～2月8日、各全3回) デジタルサポートに必要なスキル((特非)ICTメディア研究会おきらくごくらく 理事長 春日 有理沙) ②支援会(6月16日～2月1日、全6回)		
	実 施 名 称	子どものための音楽ワークショップ(音ワーク)		
	主 題	音楽を通じた楽しいワークショップ		
	日時(回数)・開設場所	7月26日～8月22日 主に10:00～12:00 (全4回) 中原市民館		
	対 象	小学生15人	延 べ 人 数	52人
④	参 加 人 数	15人 (男4人 女11人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	音楽工房ドレミ	企画委員会	2回
	内 容 (講師)	①オリエンテーションと食育講座(ゆめレシピ) ②トロンボーンってどんな楽器(トロンボーン奏者 横山 美里) ③トランペットを作ってみよう(トランペット 東山 華奈) ④リズムパーカッションワークショップ(打楽器奏者 勝見 愛氏)		

高津

①	実施名称	小学生建築講座～コンクリートを体験してみよう～		
	主 題	建築材料や環境について学び体験することで、自分を取り巻く環境に関心を持つ		
	日時(回数)・開設場所	8月1日 (全1回) 高津市民館		
	対 象	市内在住・在学の小学校3年生～6年生	延 べ 人 数	34人
	参 加 人 数	34人 (男24人 女10人)	企 画 委 員	8人
	実 施 団 体	建築と子どもプロジェクト	企画委員会	7回
	内 容 (講師)	・アイスブレイク [身近な建築や材料について知る] ・建築材料に触り作品を作る [コンクリート作りの実践、モルタルでコマ作り] ・作品の発表と講評 [SDGsについて] (東海大学建築学科教授 横井 健、横井研究室学生ボランティア、建築士)		
②	実施名称	つながる・まなぶパパママ五年生		
	主 題	受講者同士で交流しながら、子育てのヒントを探す		
	日時(回数)・開設場所	9月8日、11月17日 各回10:00～12:00 (全2回) 高津市民館		
	対 象	平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの子どもの保護者	延 べ 人 数	87人
	参 加 人 数	69人 (男24人 女35人)	企 画 委 員	7人
	実 施 団 体	それゆけ！にじいろ銀河の会	企画委員会	9回
	内 容 (講師)	①9月8日 親子で一緒に科学実験デビューしよう (総合教育コンサルティングスリーアドバンテージ 代表・林 光紀)、②11月17日 親子で一緒にお箸と食文化を学ぼう (特非) みんなのお箸プロジェクト 副理事長・平沼 芳彩)		

宮前

①	実施名称	かわさき100年 本に描かれたわが町を探れ！		
	主 題	地域を背景に描かれた「本」を入口とし、地域社会に親しむ新たなアプローチを提案		
	日時(回数)・開設場所	9月29日、10月27日 14:00～16:30		
	対 象	関心のある人	延 べ 人 数	91人
	参 加 人 数	59人 (男23人 女36人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	やとのした倶楽部	企画委員会	4回
	内 容 (講師)	宮前区在住の書評家・東えりか氏を座長として、1回目のゲストに地元在住の作家、高橋秀実氏を迎え、本の著者から直に話を聞くことにより、宮前区の地形風土、さらには歴史や生活文化に至る学びを深め、参加者同士の対話も促した		
②	実施名称	うたごえ市民館		
	主 題	参加者同士の交流を図り、社会の一員である事を認識し社会参加を促す		
	日時(回数)・開設場所	9月10日～2月11日 10:00～12:00		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	401人
	参 加 人 数	84人 (男70人 女14人)	企 画 委 員	5人
	実 施 団 体	宮前うたおう会	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	地域にちなんだ歌①北海道 ②東北・甲信越 ③関東・東海 ④近畿・北陸 ⑤中国・四国 ⑥九州・沖縄 ①③⑤おしゃべりタイム ①～⑥音楽療法士 松井 博子 ②④⑥二期会ソプラノ歌手 鈴木 美也子		

菅生

①	実 施 名 称	親子で自然エネルギー工作を楽しもう		
	主 題	将来の地球温暖化の防止・エネルギーの確保のため、自然エネルギーについて学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	7月28日、8月3日、11日、25日 10:00～12:00 菅生分館 他		
	対 象	小学生と保護者	延 べ 人 数	61人
	参 加 人 数	48人 (男23人 女25人)	企 画 委 員	6人
	実 施 団 体	自然エネルギーを楽しもう会	企画委員会	1回
②	内 容 (講師)	①太陽光の利用(講師:ソーラーチーム 大槻 哲史) ②太陽熱の利用(講師:ソーラーチーム 押見 史) ③風力の利用(講師:ソーラーチーム 長村 吉洋) ④「地球にやさしい」をもの作り体験から考える(講師:楽々タクミ 大和谷 泉)		
	実 施 名 称	今と昔はちがうよ 3世代で学ぼう 子どもの発達学		
	主 題	発達学の知識を3世代で学ぶことで、安心して子育てができる地域をつくる		
	日時(回数)・開設場所	9月8日 10:00～12:00 (全1回) 菅生分館		
	対 象	子どもの発達に不安がある保護者と子ども、関心のある方	延 べ 人 数	13人
	参 加 人 数	13人 (男1人 女12人)	企 画 委 員	4人
③	実 施 団 体	すがおDecoPon	企画委員会	1回
	内 容 (講師)	発達学の知識を、座学と実技(楽器演奏やボール遊び等の感覚統合遊び)を交えながら3世代で学ぶ。(作業療法士、(一社)mamaluxe development代表 大川 奈実子)		
	実 施 名 称	親切・丁寧なスマホ教室		
	主 題	スマホを使えるようになって豊かな生活を楽しめることをめざす		
	日時(回数)・開設場所	10月28日、11月11日、25日 14:00～16:00 (全3回) 菅生分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	56人
④	参 加 人 数	20人 (男0人 女20人)	企 画 委 員	6人
	実 施 団 体	スマホフラワー	企画委員会	8回
	内 容 (講師)	①スマホの安全操作②スマホの基本操作③スマホの使い方等を学び合える場作り (①～③NPO福祉支援ゆうやけネット 理事長 程田 和義)		

麻生

①	実 施 名 称	哲学風カフェあさお		
	主 題	様々な人が対等に対話できる場であり、地域コミュニティの活性化や連携を醸成する		
	日時(回数)・開設場所	5月～3月 14:00～16:00 (全20回) 主に麻生市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	260人
	参 加 人 数	260人	企 画 委 員	8人
	実 施 団 体	ライフスクエア	企画委員会	14回
	内 容 (講師)	多種多様な年代や背景を持つ方々が集まり、一つのテーマをもとに語り合う哲学カフェ		
②	実 施 名 称	みて、きいて、話そう、図書館のこと		
	主 題	図書館に関する情報をきっかけにして、自分たちの身近な図書館について考える		
	日時(回数)・開設場所	11月～1月 主に14:00～16:00 (全5回) 麻生市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	165人
	参 加 人 数	①39人 ②21人 ③71人 ④21人 ⑤13人	企 画 委 員	8人
	実 施 団 体	図書館ってなんだろうの会	企画委員会	11回
	内 容 (講師)	①講談できいてみよう(講談師 田辺凌鶴)②図書館から市民に役立つ情報を!(宮前図書館長)③映画「ニューヨーク公共図書館エクス・リブス」④最新事情を聞く(東京農業大学教授 豊田恭子)⑤みんなで話そう(和光大学非常勤講師 角田季美枝)		

岡上

①	実 施 名 称	ボッチャを通じたコミュニティづくり		
	主 題	ボッチャの講義や実践を通して、地域の多様な人々とコミュニケーションを図る		
	日時(回数)・開設場所	6月29日、9月21日 14:00～16:00 (全2回) 岡上分館 他		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	54人
	参 加 人 数	53人(男19人 女34人)	企 画 委 員	9人
	実 施 団 体	岡上ボッチャ倶楽部	企画委員会	6回
	内 容 (講師)	障害者スポーツであるボッチャについて理解を深めると共に、誰もが一緒に楽しめるスポーツであることを知り、地域のコミュニティづくりにつなげていく(元パラリンピック日本代表 秋元妙美、川崎ボッチャクラブ 仲俣海翔)		

Ⅳ 2 (1) 市民エンパワーメント研修

教文 市民エンパワーメント研修

タイトル：防災準備・対策を考える

主 題：講座を通じて情報を得て、周囲に対しての助け合い等を学びましょう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	10	金	防災とは何か	災害別や共通することについて学ぶ	防災ネットワークプラン 代表 井上 浩一
2		17	金	被災時のペットを守る備えについて学ぶ	ペットを守る情報を得て、周囲に対しての配慮についても学ぶ	(特非)アナイス 代表 平井 潤子
3		24	金	災害時の警報等の種類を学ぶ	警報等の種類について学び、警報発令時の行動を素早く取れるように情報を得る	危機管理本部危機管理部啓 発担当 職員
4	2	12	水	災害弱者について学ぶ	災害弱者について学び、地域で協力することの大切さを学ぶ	神奈川災害ボランティアネ ットワーク 理事 塩沢 祥子
5		19	水	在宅避難について学ぶ	在宅避難をするために、必要な物を考え、取るべき行動ができるように知識を得る	

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 市内在住・在学・在勤の高校生以上

●参加者数 23人 (男4人、女19人)

●延べ人数 39人

大師 市民エンパワーメント研修

タイトル：折り紙でコミュニケーション

主 題：折り紙をコミュニケーションツールとして活用し、つながりづくりの一助とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	31	木	コミュニケーションとは	自己紹介、コミュニケーションってどうするの ハロウィンのカボチャを折る	職員 折り紙指導者 3人
2	11	7	木	折り紙を人前で折る	かわいい手提げカゴを折る	折り紙指導者 大塚喜代子 赤塚 玉枝 戸澤千勢子
3		14	木		はらぺこあおむしを折る①	
4		21	木		はらぺこあおむしを折る②	
5		28	木	折り紙を使って、コミュニケーション	クリスマス飾りを折る 折り紙を使ってコミュニケーションをとる	

●開設場所 大師分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人 (男1人、女19人)

●延べ人数 63人

田島 市民エンパワーメント研修

タイトル：スマホの知識を深めてボランティア

主 題：スマホの知識を深めて、デジタル弱者を助けるボランティアになろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	23	木	自分のスマートフォンの状態を確認する	自己紹介を行い、自分のスマートフォンの状態と知識を確認し、講座を学ぶ準備とする	シニア情報生活アドバイザー スマホ・タブレットアドバイザー 三好 みどり
2		30	木	スマートフォンの知識を深める①	普段よく使うLINEの基本を学び、参加者同士で教えあう	
3	2	6	木	スマートフォンの知識を深める②	いろいろなアプリについて学ぶ	
4		13	木	スマートフォンの知識を深める③	地図アプリの使い方を確認する	
5		20	木	実際にボランティアとして活動する	田島分館で開催している「スマホ相談会」にスタッフとして参加する	職員
6		27	木	振り返りと今後について考える	今までの振り返りと今後の活動について考える	

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 スマートフォンの基本操作ができる人

●参加者数 10人 (男4人、女6人)

●延べ人数 54人

幸 市民エンパワーメント研修

タイトル：あなただけの絵本を仕上げる 絵本の表紙づくり応援講座

主 題：自ら考え表現する喜びを体験し、地域活動のつながりづくりにつなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	23	金	絵本の表紙づくり及び製本	画材遊びと言葉遊びの後、絵本の表紙をつくり、本文用の紙をとじ合わせて冊子の形にする	イラストレーター 平澤 朋子
2		24	土			

●開設場所 幸市民館 実習室

●時 間 帯 主に14:00～17:00

●対 象 市内在住・在勤・在学の方で、関心のある方

●参加者数 20人（男3人、女17人）

日吉 市民エンパワーメント研修（1）

タイトル：より良い人間関係を築くために

主 題：より良い人間関係を築くためにコミュニケーション能力を上達させる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	4	水	「信頼関係を築く」とは？	コミュニケーションで大切な「人との関わり合い方」について学ぶ	生涯学習コーディネーター 三星 とく子
2		11	水	「聴く」力を養う	コミュニケーションの基礎となる「聴く」力を学ぶ	(一社)美人化計画 代表理事・フリーアナウンサー 香月 よう子
3		18	水	「話す」力を養う	相手に寄り添った「話す」力を学ぶ	
4		25	水	「遊び」を活用する	アイスブレイキングに活用できる「遊び」を学ぶ	東京おもちゃ美術館 学芸員・おもちゃコンサルタント 大竹 沙季子
5	10	2	水	講座の振り返り	講座の振り返りと今後について考える	職員

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 16人（男4人、女12人）

●延べ人数 72人

日吉 市民エンパワーメント研修（2）

タイトル：一緒におはなしの世界のガイドになりませんか～おはなしボランティア講座～

主 題：“おはなし”ボランティア活動について学ぶと共に、「語り」についても学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	11	金	“語り”とは何かを知る①	「語り」は、「読み聞かせ」や「朗読」とどのように違うのかを学ぶ	稲城市図書館ボランティアグループ「ひよこ」 顧問 高橋 公美
2		18	金	“語り”とは何かを知る②	「語り」について学ぶと共に実際に「語り」を聴いてもらい、作品を選んで練習してみる	
3	11	8	金	語りをみんなの前で発表してみる	語りの発表をすると共に講座の振り返りと今後のボランティア活動について話し合う	

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 10:30～12:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人（男1人、女7人）

●延べ人数 23人

中原 市民エンパワーメント研修

タイトル：月1回から始めよう！地域ボランティア2024～パラスポーツ・ボッチャを通じて～

主 題：障害者支援をしていくボランティア養成及び障害者との交流を深めるきっかけを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	18	日	障害者との交流のヒントを得る	余暇活動を通じたノーマライゼーションの理念について考える	国際夫婦漫才師「フランポネ」 マヌー島岡 シラちゃん ボランティアスタッフ
2	9	1	日	障害の特性や交流の方法を学ぶ	知的障害について学び、理解を深めるとともに、交流の実践方法を学ぶ	(一社)成年後見センター ペアサポート 代表理事 小嶋 珠実
3		15	日	ボランティア活動の実際を知る	障害者社会参加学習活動に参加し、実際のボランティア活動を体験する	ボランティアスタッフ 職員
4	12	15	日	講座の振り返りと意見交換	ノーマライゼーションの理念を再確認し、現役ボランティアと意見交換を通じて交流を深める	

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人 (男3人、女10人)

●延べ人数 43人

高津 市民エンパワーメント研修

タイトル：外国につながる子どもたちの幼児期の育ちを考える

主 題：外国につながる子どもたちの健やかな成長のために地域ができることを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	31	土	外国ルーツの幼児と保護者の実情を知る	外国につながる幼児・保護者と小学校を結ぶ地域の活動を聞き、親子の現状を知る	地球っこクラブ 代表 高柳 なな枝
2	9	8	日	幼児期の母語と複数言語を理解する	【公開講座】幼児教育と複数言語で育つ子どもたちの現状、言語教育が与える影響を考える	東洋大学福祉社会デザイン 学部子ども支援学科 教授 内田 千春
3		14	土	支援の取組を知る	外国につながる園児・保護者受入れのガイドブック作成で見えた課題～当事者の話を聞く	かながわ国際交流財団 多 文化共生グループ 福田 久美子 市民 林 リダ
4		22	日	地域でできる支援について考える①	川崎市の取組状況を聞き、地域ができることを考える (まとめ)	桜本保育園 園長 朴 栄子
5	11	3	日	地域でできる支援について考える②	自分たちができることを考える (振り返り)	職員

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 21人 (男2人、女19人)

●延べ人数 89人

橘 市民エンパワーメント研修

タイトル：プラたちにみんなの居場所を作ろう！

主 題：スタッフ養成講座、はじめます

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	3	木	仲間を知る 講座の趣旨を理解する	コミュニティカフェについて、どんなイメージがあるかを受講者同士で共有する	職員
2		11	金	コミュニティカフェを知る	他地区のコミュニティカフェを見学する	「Hot！するカフェだいし」 スタッフ
3		17	木	カフェを作る立場として考える	実際に活動するプラザ橘のカフェに参加し、スタッフの目線で考える	「ふらっとひだまり」スタッフ
4		24	木	求められている意味を理解する	地域で居場所作りをしている方から話を聴く	コミュニティカフェココデ 代表 横山 典子
5		31	木	カフェを続けていくことの意味を知る	振り返り 今後の自分たちの活動について話す	生涯学習コーディネーター 三星 とく子

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 スタッフとして活動できる方

●参加者数 8人（男0人、女8人）

●延べ人数 28人

宮前 市民エンパワーメント研修

タイトル：宮前市民館ってどんなところ？リアルな講座の内部をのぞいてみよう！

主 題：市民館の魅力を発信する“応援サポーター”を養成するきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	15	土	講座の成り立ちや広報について知る	市民館の役割や講座が出来るまで、広報の実態等、リアルな市民館事業の実状を知る	職員
2		20	木	講座見学①	講座を実際に見学し、募集チラシと見比べながら感じたこと等を話し合う	
3	3	6	木	講座見学② チラシを作ってみよう	講座見学後、市民館講座の既存の募集チラシについて、ブラッシュアップを考える	
4		13	木	チラシを作ってみよう②	市民の目線に立って、自分なりの自由な発想で講座のチラシを作ってみる	
5		22	土	まとめと今後について	市民館の魅力発信の為に必要な事を考える	

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 9人（男3人、女6人）

●延べ人数 29人

菅生 市民エンパワーメント研修

タイトル：保育ボランティア入門講座

主 題：保育ボランティア活動の意義や内容を学び実践につなげていくよう支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	4	火	分館における保育ボランティアとは	保育ボランティアとして地域で見守ることの大切さを知る	地域子育て支援センターたいら 川西 園美
2		11	火	子どもの育つ力と発達障害の正しい理解	子どもの発達について学び、見守ることの大切さを知る。発達障害について正しい知識を得る	川崎西部地域療育センター ソーシャルワーカー 大野 伸之
3		18	火	発達に合わせた子どもとの関わり方	発達や性格に合わせて、保育ボランティアとしての関わり方、遊び方を具体的に知る	(福)なごみ福祉会子ども相談室でんでん虫 相談員・保育士 栗原 敦子
4		25	火	保育中のけが対策を学ぶ	子どもの発達に応じた危険と注意すべきことを知る	宮前区保育・子育て総合支援センター 看護師 田村 薫
5	7	2	火	保育ボランティアの現状、振り返り	これまでの学習を振り返り、これからの活動について考える	川西 園美 保育ボランティアグループ「つくしんぼ」 井上 ひとみ

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 16人 (男1人、女15人)

●延べ人数 49人

多摩 市民エンパワーメント研修

タイトル：地域の外国人支援 見学講座

主 題：日本語ボランティア等の活動を知り外国人市民共生について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	20	木	日本語支援と外国人共生の取組を学ぶ	本市の外国人市民を取り巻く現状と取組、日本語ボランティアに関する留意点を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2		23	木	日本語ボランティア活動の現場を知る①	日本語学習ボランティアの活躍を知ること、地域共生について考える端緒とする	麻生市民館職員
3	3	4	火	日本語ボランティア活動の現場を知る②	日本語学習ボランティアの活躍を知ること、地域共生について考える端緒とする	国際交流センター職員
4		14	金	日本語ボランティア活動の現場を知る③	日本語学習ボランティアの活躍を知ること、地域共生について考える端緒とする	多摩市民館職員
5		20	木	外国人市民との地域共生について考える	日本語ボランティア活動見学を振り返り	吉田 聖子

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 19人 (男9人、女10人)

●延べ人数 46人

多摩 市民エンパワーメント研修

タイトル：地域で子育て？いろいろなボランティア活動を知ろう

主 題：地域の子育てに関わる市民活動を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	3	木	現代の子育て事情を学ぶ	子育てに関わる様々な疑問や心配ごと、親子の現状を知る	親と子のためのおいでおいでルーム 代表 伊東 二美江
2		10	木	子どもの見守り方や注意点・遊びについて	子どもの見守り方・保護者への対応および室内遊びについて知る	至誠館さくら乳児院 保育士 堤 美代子
3		17	木	ボランティアの活動を知る①	保育園等でのボランティア活動について知る	北部地域療育センター 職員 グリーンフォレスト神木保育園 職員 のらぼう愛児園 職員
4		24	木	ボランティアの活動を知る②	川崎市ふれあい子育てサポート事業について知る	川崎市こども未来局 保育・子育て推進部 職員
5		31	木	ボランティアの活動を知る③	地域のボランティアグループの活動について知る	多摩保育グループ 会員 子育てを考える会「グレープ」 会員 おしゃべりサロン「いちにのさん」 会員

※参加者が最低開催人数を下回ったため中止

麻生 市民エンパワーメント研修

タイトル：障害者支援ボランティア養成講座

主 題：障害者と共に生きる社会について考え、実践する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	23	日	ボランティア活動について	ボランティア活動とは何か考える	東海大学 教授 妻鹿 ふみ子
2		30	日	障害者との接し方	知的障害を持った方との接し方について学ぶ	就労移行支援事業所 LITALICOワークス 岩本 陽介
3	7	7	日	麻生青年教室の紹介	麻生青年教室について知る	ボランティアスタッフ
4		21	日	麻生青年教室見学	麻生青年教室を見学する	

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 第3日曜日に活動できる方

●参加者数 6人（男3人、女3人）

●延べ人数 21人

岡上 市民エンパワーメント研修（１）

タイトル：迫りくる災害に備える！リアル防災講座

主 題：地域の防災事情を学び、仲間との学びや体験を地域で伝え、生かすことにつなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	30	日	地域防災の現状を知る	地域の防災事情・実際の避難所や震災支援の話から、災害時のリアルを知る	麻生区役所危機管理担当 横田 研人
2	7	7	日	災害への心構えを知る	小学校の備蓄倉庫の見学をし、避難所や自主防災組織・消防団の活動について知る	岡上町内会会長 宮野 敏男 消防団岡上班班長 井川 勝
3		14	日	被災体験に向けた準備	災害時に必要なものの知識を得て、避難所体験の準備をする	防災インストラクター
4		20	日	夜の岡上分館で被災体験	実際の避難所に見立てたスペースで、避難環境への対応(食事・トイレ等)を体験する	植田 このみ
5		26	金	恩廻公園トンネルの見学	台風シーズンを前に、流域治水について学ぶ	横浜川崎治水事務所 川崎治水センター 職員
6		28	日	学びを伝えるためのパネルづくり	パネルを仕上げて発表し、学びを伝えることについて考える	植田 このみ

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小・中学生と保護者

●参加者数 16人（男9人、女7人）

●延べ人数 80人

岡上 市民エンパワーメント研修（２）

タイトル：防災×健康プロジェクト

主 題：健康でいることが防災にもつながるということを知り、災害への備えの意識を高める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	18	金	健康づくりが減災につながることを知る	生活に取り入れられる体操や歩き方を学び、日々の暮らしや災害時の健康維持につなげる	からだ改善講師 五十嵐 まき子
2	11	8	金	災害時の心構えを学ぶ	災害への備えや心構えを学び、防災まち歩きをする	防災インストラクター 植田 このみ
3		16	土	防災訓練に参加して、様々な体験をする	煙や起震車・救助体験等を通して、いざという時の行動につなげる	職員

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 10人（男0人、女10人）

●延べ人数 25人

IV 2 (2) 市民講師事業

教文 市民講師事業

タイトル：みんなで！知っているとちょっと役立つ算数

主 題：年齢に関係なく算数を一緒に学び交流する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	29	日	学校では教わらないような算数を学ぶ	8桁の計算問題、ハノイの塔、折り返し図形等の定規やコンパスを使った学習	市民講師 倉橋 由明
2	10	27	日		第1回の復習を行い、苦手部分を克服 進捗状況で追加課題の学習	
3	11	24	日		第1、2回の復習を行い、苦手部分を克服 追加課題や全3回の総合的な復習と振り返り	

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 小学4年生以上で川崎市内在住、在勤、在学で3回とも参加可能な方優先

●参加者数 29人（男4人、女25人）

●延べ人数 36人

幸 市民講師事業

タイトル：市民講師として活躍するためのスキルとは？

主 題：～地域で生涯学習の支援をしてみませんか～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	31	木	市民講師に必要なスキルを探す	市民講師として活動するために身に付けておきたいスキルを学ぶ	生涯学習コーディネーター 三星 とく子

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 9人（男4人、女5人）

中原 市民講師事業

タイトル：子どもがはじめてであう絵本とその前に

主 題：乳幼児のためのはじめてのわらべうたと絵本講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	9	木	わらべうたと手遊び	絵本への導入に必要な赤ちゃんへの声かけや触れ合い、わらべうたを体験する	まめっこ庵主宰 よしまつ 博子
2		16	木	おはなしと絵本	質の良い絵本の選び方を学ぶ	学校司書 藤井 幸子

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 生後8か月未満の親子

●参加者数 25人（男5人、女20人）

●延べ人数 42人

高津 市民講師事業

タイトル：まちの先生入門講座

主 題：「市民講師」として、自分のできることを活かした地域活動のきっかけをつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	4	木	市民講師とは	市民講師の活動を知り、社会教育の視点を土台にした地域の学びの場の作り方を学ぶ	文教大学人間科学部 准教授 青山 鉄兵

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人（男4人、女13人）

宮前 市民講師事業（１）

タイトル：Chat GPTを日常に活かしてみよう！①

主 題：受講者、講師共に地域でつながりながら、Chat GPTの利用方法を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	14	土	基本から具体的な活用までを学ぶ	冷蔵庫の中身の写真から夕飯の献立を考える、などわかりやすい例を実践する	I T企業勤務 縄 亮太郎

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある人

●参加者数 12人（男2人、女10人）

宮前 市民講師事業（２）

タイトル：セルフケアヨガ

主 題：受講者、講師共に地域でつながりながら、自宅でできるヨガを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	11	水	地域でつながりながらヨガを学ぶ	心身の悩みの原因を知り、自宅でできるヨガを学ぶ	ヨガインストラクター 菅田 恵美

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 関心のある人

●参加者数 18人（男1人、女17人）

宮前 市民講師事業（３）

タイトル：ベビーマッサージ&タッチケア

主 題：リラックスした状態でベビーマッサージを行い、地域の仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	14	火	リラックスした状態で交流を深める	乳児および保護者の心の安定につながるベビーマッサージとタッチケアを行う	ベビーマッサージインストラクター 新見 早有理

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～11:30 13:00～14:30

●対 象 3か月～1歳の赤ちゃんとその保護者

●参加者数 13人（男0人、女13人）

宮前 市民講師事業（４）

タイトル：Chat GPTを日常に活かしてみよう！②

主 題：受講者、講師共に地域でつながりながら、Chat GPTの利用方法を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	8	土	基本から具体的な活用までを学ぶ	冷蔵庫の中身の写真から夕飯の献立を考える、などわかりやすい例を実践する	I T企業勤務 縄 亮太郎

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある人

●参加者数 10人

多摩 市民講師事業

タイトル：あなたの地域の方が特技を活かして講師としてやってきます

主 題：「教え、学び合う」場の提供による、地域の「市民講師」の育成及び支援

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	20	木	市民に、市民のための先生の講義を試す	“インターネット検索活用とスマホ活用”	田代 高是
2		23	日		“古典フラを踊ってみましょう”	Mikiko Kawamura
3		24	月		“つくっておうちで育てよう／植物・生き物塾（苔テラリウム作り）”	くどう さくら

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 主に13:00～17:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 40人

麻生 市民講師事業

タイトル：10代～50代の方のための俳句入門基礎講座

主 題：市民が持つ豊富な知識経験を地域の市民学習の場に活かすことができるよう支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	17	日	俳句の基礎	・総論 ・季語の力	俳句結社 多摩青門 主宰 西村 睦子
2	12	15	日	俳句を作る手順と作り方のポイント	・省略と余韻 ・切字の使い方と切る効果	
3	1	19	日	俳句を作るポイント①	・助詞の使い方 ・説明しないで詠む	
4	2	16	日	俳句を作るポイント②	・無駄を省いて詠む ・効果的に詠むコツ	
5	3	16	日	俳句上達のコツ	・表現上の注意と工夫 ・ビックリ詠むための工夫	

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 10代～50代で俳句に関心のある方 ●参加者数 36人（男8人、女28人） ●延べ人数 139人

Ⅳ 2 (3) 地域の寺子屋事業に関する研修等

教文・幸 寺子屋情報交換会

日 時	9月27日（金）	11:00～12:00	会場	幸市民館	参加者	21人
テーマ	横のつながりをつくる					
内 容	他の寺子屋の状況を聞き、今後の活動に活かす					

教文・幸 寺子屋先生スキルアップ研修

タイトル：やる気を引き出す魔法の言葉・ペップトークを実践しよう

主 題：寺子屋先生の育成・支援の一環で、ペップトークのスキルを身につける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	7	金	励ましの言葉がけ「ペップトーク」	ペップトークとは何かを理解し、児童のやる気を引き出す言葉を考える	(株)ペップアップカンパニー 代表取締役 浦上 大輔

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 9:30～12:00

●対 象 小学校の寺子屋先生

●参加者数 31人（男11人、女20人）

中原・高津・宮前 寺子屋情報交換会

日 時	11月12日	10:00～12:00	会場	高津市民館	参加者	16人
テーマ	寺子屋の状況に係る情報交換を行う					
内 容	寺子屋事業実施時の課題等について、従事者相互による意見交換を行い、解決策を検討する 講師：教育委員会地域教育推進課					

中原・高津・宮前 寺子屋先生スキルアップ研修

タイトル：思春期の子どもとのコミュニケーションを考える

主 題：今どきの中学生の考え方やかわり方

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	12	木	思春期の子どもとの関わりについて学ぶ	思春期世代の考え方やかわり方について学び、運営に活かす	勇気づけ親子共育コーチ 三宅 真衣

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 主に中学校の寺子屋先生・コーディネーター

●参加者数 17人（男7人、女10人）

宮前 寺子屋情報交換会

日 時	8月29日（木）	10:00～12:00	会場	宮前市民館	参加者	15人
テーマ	市内中学校寺子屋情報交換会					
内 容	グループごとに情報交換、発表					

多摩 寺子屋情報交換会

日 時	11月1日（金）	10:00～12:00	会場	多摩市民館	参加者	15人
テーマ	多摩区内小学校寺子屋情報交換会					
内 容	テーマごとにグループに分かれて情報交換、発表					

麻生 寺子屋先生スキルアップ研修

タイトル：スキルアップ研修

主 題：地域における社会教育の振興に向けた寺子屋先生の育成及び支援

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	23	水	子どもの行動に隠された意味を知る	子どもの行動に隠された本当の意味を知り、働きかけができるよう学ぶ	(株)Grow With 代表取締役 前村 嘉昭

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 18:00～18:40

●対 象 麻生区で開講または開講準備中の寺子屋コーディネーター及び寺子屋先生

●参加者数 33人（男19人、女14人）

麻生 寺子屋情報交換会

日 時	10月23日（水）	18:45～20:00	会場	麻生市民館	参加者	33人
テーマ	寺子屋の悩みを共有しよう					
内 容	各寺子屋の運営上の悩みや負担の軽減につながる情報を交換することでより良い寺子屋運営につなげる。またスキルアップ研修で取り上げた「子どもの行動に隠された意味」についてもグループワークを行う					

Ⅳ 2 (4) リカレント教育推進事業

教文 リカレント教育推進事業

タイトル：“ふらっと来て” 学べる「ふらまな」やっています

主 題：市民が「フラっと」来て学べる学習機会を提供し、生涯の中で学び直す楽しさを感じる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	21	日	エクセレントⅠ①	イタリア建築・都市イタリアを中心に学ぶ	法政大学 名誉教授 陣内 秀信
2		21	日	エクセレントⅠ②	「テリトリーオ」について、イタリア建築・都市史の専門家に学ぶ	
3		21	日	川崎学（歴史）①	二ヶ領用水をとりまく歴史環境について学ぶ	國學院大學栃木短期大学 教授 菱沼 一憲
4		21	日	川崎学（歴史）②	近代における横浜・川崎の感染症の歴史について学ぶ	都築・橘樹研究会 会員 相澤 雅雄
5		21	日	川崎学（歴史）③	多摩川の氾濫が生んだ文学者 岡本かの子について学ぶ	川崎地域史研究会 会員 川崎 晶子

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～16:50

●対 象 関心のある方

●参加者数 10人（男4人、女6人）

●延べ人数 15人

IV 2 (5) P T A活動研修

館名	部 会	日時・内容	参加者数	講 師
教育文化会館	成 人	5月21日(火) 午前 講座の企画や運営方法について学ぶ P T A家庭教育学級説明会	63	公認心理師、心理カウンセラー 山澤 法子 職員
		2月13日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会	40	職員
	広 報	5月10日(金) 午前 P T A広報紙(誌)の役割と作成について	52	(特非)レインボーリボン 代表 緒方 美穂子
	校 外	6月6日(木) 午前 校外委員の役割を知る 防犯と交通安全について	57	川崎警察署生活安全課・交通課
	全 体 会	6月14日(土) 午前 子どもに伝える 今どきの性教育 ～まずは大人が学ぼう 包括的性教育とは～	95	かわさき包括的セクシュアリティ 教育ネットワークcsexologue 助産師 土井 希実
幸市民館	家庭教育	5月21日(火) 午前 P T A家庭教育学の意義・手続き方法について学ぶ	16	職員
		3月14日(金) 午前 P T A家庭教育学級報告会	14	
	P T A全体	7月11日(木) 午前 P T Aの活動意義・目的を考える	8	キャリアコンサルタント 土方 美喜
		10月27日(日) 午後 P T A事務のI C T化について	8	東小倉小学校P T A 会長 清水 宣暁
中原市民館	家庭教育	5月23日(木) 午前 家庭教育学級講師派遣事業の説明会 家庭教育学級開催までの流れについて	19	職員
		2月14日(金) 午前 家庭教育学級の報告会	22	
	運 営	6月6日(木) 午前 ファシリテーションの手法を体験から学ぶ とともに、P T A活動の課題を抽出し、改善策を考える	23	(特非)国際理解教育センター 代表理事 角田 尚子
	広 報	6月8日(土) 午後 広報紙の役割を教わり紙面を発行するまでの活動と基礎知識を学ぶ	21	(株)神奈川機関紙印刷所 事務局次長 御崎 史子
	交通安全	6月14日(金) 午前 道路交通法について確認し、特に自転車の乗車時における留意点を学ぶ	17	中原警察署 交通総務係 警部補 色部 麻奈美
	連 携	6月18日(火) 午前 P T A活動について理解を深める	19	東京都特別支援教室専門員 香山 哲哉 中原区P T A協議会会長 相沢 滋子
	I C T	6月21日(木) 午前 便利にで安全な情報交換や情報共有の活用方法を学ぶ	16	(株)メディア・リンク・ウェイ 取締役テクニカルコンサルタント 杉山 公康
高津市民館	成 人	5月16日(木) 午前 P T A家庭教育学級説明会	13	職員
		2月12日(水) 午前 P T A家庭教育学級報告会	7	
	広 報	5月2日(木) 午前 広報紙の記事素材について学ぶ	13	(株)メディスタくらしの窓新聞社 記者 河野 一美
		5月9日(木) 午前 広報紙作成手順を学ぶ	14	
	校 外	5月23日(木) 午前 P T A活動とは何かを知り組織の中での委員会の役割を知る	13	東京都生活文化局 職員 土方 美喜
	役 員 会	5月21日(木) 午前 円滑なP T A活動のための役員の役割を知る	15	(特非)レインボーリボン 理事長 緒方 美穂子
		5月30日(木) 午前 P T A活動のための正しい会費の使い方を知る	23	

館名	部 会	日時・内容	参加者数	講 師
宮前市民館	家庭教育	5月30日(木) 午前 イベント企画・集客・実施までの流れを学ぶ 家庭教育学級説明会	15	(株)石塚計画デザイン事務所 代表取締役 千葉 晋也 職員
	役員・広報	6月13日(木) 午前 P T Aの広報活動の目的や事例について	24	宮前区P T A協議会 会長 山口 正孝
	役 員	6月27日(木) 午前 P T A役員の決まりごとの仕分けと解説	26	宮前区P T A協議会 副会長 宮下 大志
	P T A全体	5月23日(木) 午前 みんなの意見を取りまとめるワークショップ とファシリテーションのコツについて学ぶ	15	千葉 晋也
		6月20日(木) 午前 最新のデジタル犯罪、自転車のルール改正 等について	35	宮前警察署生活安全課・交通課
多摩市民館	家庭教育	4月30日(火) 午前 P T A家庭教育学級説明会 要綱の確認。講師派遣事業の手続きについて学ぶ	15	職員
		2月20日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会 開催について各校から報告。情報交換	13	
	広 報	5月16日(木) 午前 広報紙(誌)づくりの基礎知識を知り、学 校行事の魅力ある撮影ポイントを学ぶ	18	(株)メディア・リンク・ウェイ 取締役テクニカルコンサルタント 杉山 公康
	全 体	5月30日(木) 午前 子育て中の日常的な課題を解決する目的の 家庭教育学級を実際に体験する(お片付け ×思春期)	34	整理収納アドバイザー 村田 美智子
	校 外	6月6日(木) 午前 地域の校外活動の取り組み、子どもを取り 巻く現状を知る	23	多摩区青少年指導員生田地区 元副会長 土方 美喜
	役 員	6月18日(火) 午前 多摩区のP T A活動について理解を深める	14	多摩区P T A協議会 会長 志田 達郎
麻生市民館	成 人	5月21日(火) 午前 成人委員会の活動を充実させるために必要な 基本的知識習得や活動の意義について学ぶ P T A家庭教育学級の企画運営について	26	生涯学習コーディネーター 三星 とく子 職員
		3月4日(火) 午前 P T A家庭教育学級報告会	12	職員
	広 報	5月28日(火) 午前 経験豊富な講師から実践的な紙面づくり について話を聞く	23	(株)メディスタくらしの窓新聞社 記者 河野 一美
	校 外	6月4日(火) 午前 こどもたちに関わる防犯や交通安全などの 区内のようすを警察の方に聞き、各校P T A の取り組みについて情報交換する	28	麻生警察署 生活安全課
	役 員 会	4月13日(土) 午前 P T Aの最新のガイドラインを学ぶ役員研修	40	麻生区P T A協議会役員
	学年・学級	6月11日(火) 午前 ソリューションフォーカスの考え方を 知り、P T A活動や家庭でも生かせるコミュ ニケーションを学ぶ	24	(一社)キャリアコンサルティング 振興協会 代表理事 須田 万里子

IV 2 (6) 生涯学習交流集会

教育文化会館

日 時	3月2日(土)	14:00～16:30	会場	教育文化会館	参加者	23人
テーマ	学習グループによる報告会・交流会					
内 容	教育文化会館・大師分館・田島分館市民自主学級・市民自主企画事業実施団体による成果報告 その他講座成果発表会 グループトークによる交流 講師：元・日本女子大学 客員准教授 山澤 和子					

大師分館

日 時	11月16日(土)、17日(日)	9:00～21:00	会場	大師分館	参加者	346人
テーマ	プラザ大師まつり					
内 容	主に大師分館で活動する団体の作品展示や舞台発表などの成果発表、活動体験ひろば、おはなし会、バルーンアート作品展示作品展示、HOT! するカフェだいしなど					

田島分館

日 時	12月14日(土)、15日(日)	10:00～17:00	会場	田島分館	参加者	465人
テーマ	プラザ田島まつり					
内 容	この1年間に田島分館で実施したコンサート・寄席・講演会の様子を約45分にまとめた映像上映・サークル活動作品展示や発表・ミニコンサート・市民自主企画事業「プラザ田島café」・市民自主学級運営団体「ひよこの会」の読み聞かせ体験・押し花体験・折り紙体験・日本舞踊体験・バルーンアート体験・古本市 他					

幸市民館

日 時	3月2日(日)	13:30～16:00	会場	幸市民館	参加者	25人
テーマ	さいわい学びの広場					
内 容	令和6年度市民自主学級・市民自主企画事業の報告会(3団体) パネルでの事業報告書の展示・グループワークにて情報交換 市民グループ「小さなガチョウ～栗～」のオカリナ演奏 ミニ講演「ニーズに合った広報の仕方」 講師：ソニー生命保険(株) ライフプランナー 大西祥子 グループワークにて情報交換など					

日吉分館

日 時	3月23日(日)	10:00～15:00	会場	日吉分館	参加者	1,116人
テーマ	さくらフェスタ日吉					
内 容	日吉分館を中心に活動している団体・サークルによる成果発表や事業報告を通じた交流 団体・サークルの活動発表、体験、作品展示等、クイズラリー、スティールパンとギターによる演奏、お化け屋敷ほか 日吉市(日吉地区町内会連絡協議会・日吉出張所主催)春の動物園まつりと同日開催					

中原市民館

日 時			会場	中原市民館	参加者	不特定多数
テーマ	中原市民館E X P O					
内 容	①ふらっと立ち寄ろう！中原市民館 8月24日 16時～20時 ・なかはらコアまつりとコラボしてのイベント開催 ②学びと活動のパネルキャラバン 2月7日～2月19日 ・市内各市民館の市民自主学級・市民自主企画事業及び主催事業のパネル展示 ③市内各市民館の市民自主学級・市民自主企画事業及び主催事業の報告会 ・市民自主団体の報告、令和7年4月からの指定管理者の紹介他 講師 参画はぐくみ工房代表・かわさき市民活動センター理事長 竹迫 和代 ④中原市民館フューチャーデザイン展 3月14日～3月19日 ・市民自主団体、主催事業、令和7年4月からの指定管理者の紹介他展示					

高津市民館

日 時	2月20日(木)～3月6日(木)	全日	会場	高津市民館	参加者	不特定多数
テーマ	グループ活動紹介展					
内 容	令和6年度高津市民館市民自主学級・市民自主企画事業及び高津市民館を中心に活動したサークルや市民団体の活動発表展					

橘分館

日 時	11月2日(土)	10:00～16:00	会場	橘分館	参加者	314人
テーマ	第25回プラザ橘まつり					
内 容	橘分館を利用する団体・グループの学習成果発表の機会とする。また、協力団体の参加も募り、地域住民同士が楽しく交流できる場とする。地域コミュニティの活性化を図るとともに地域の文化や教育力の向上をめざす。全国都市緑化かわさきフェアPRブース「花を飾ろうフラワーブランコ」を設置 参加団体：10団体（110人） 協力団体：3団体（21人） 来場者：183人					

宮前市民館・菅生分館

日 時	3月8日(土)	13:30～15:30	会場	宮前市民館	参加者	25人
テーマ	地域での活動に興味がある方、実際に活動をされている方のための交流イベント					
内 容	講演：「これからの市民活動について」 講師：文化パートナーズかわさき 代表 小倉 敬子 令和6年度市民自主学級・市民自主企画事業実施団体による活動報告（7団体）					

多摩市民館

日 時	2月8日(土)	14:00～16:00	会場	多摩市民館	参加者	20人
テーマ	ボランティアが市民館や地域の中で学びながら活動する意義とは					
内 容	令和6年度に多摩市民館で実施した「市民自主学級・自主企画事業」企画運営団体の委員、主催事業企画委員、多摩市民館で活動するボランティア団体メンバーの活動報告及び団体交流 参加団体：9団体					

麻生市民館

日 時	3月9日（日）	14:00～16:00	会場	麻生市民館	参加者	11人
テーマ	1年間の学習の成果を発表し、他グループと情報交換をすることで今後の活動に活かそう					
内 容	令和6年度市民自主学級・市民自主企画事業の報告会（4団体） パネルでの事業報告の展示・グループワークによる情報交換					

IV 3 表現・舞台活動支援事業

実施館なし

Ⅳ 4 学習情報提供・学習相談事業

教育文化会館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	相談	職員による相談対応		
内容	相談者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る			件数	47件

大師分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	相談者のニーズに合わせて、サークル情報の閲覧や講座・イベント等の生涯学習情報の提供を行う			件数	44件

田島分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	相談者のニーズに合わせて、サークル情報の閲覧や講座・イベント等の生涯学習情報の提供を行う			件数	38件

幸市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員及び生涯学習相談ボランティア「ぷらす」による相談対応		
内容	毎月第1・第3金曜日に、市民による学習及び活動支援の一環として、市民の生涯学習に関する相談に対して、ボランティアが情報提供・助言を行う			件数	151件

日吉分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学習講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る			件数	44件

中原市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	学習相談ボランティア「アスク」による対応		
内容	様々な学習情報・市民活動を収集・整理し、市民などの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う			件数	45件

高津市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	相談	職員による相談対応		
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学習講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る			件数	240件

橘分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、学習相談の振興を図る			件数	57件

宮前市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う			件数	72件

菅生分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	相談	職員による相談対応		
内容	相談者のニーズに応じて、サークルや行事、学級講座の紹介等を行い、生涯学習の振興を図る			件数	78件

多摩市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	相談	多摩生涯学習相談ボランティアの会	会員による相談対応		
内容	市内の学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る				件数	146件

麻生市民館

対象	サークル活動や生涯学習に興味のある方	相談	職員及び生涯学習相談員による相談対応		
内容	公的情報に限定することなく、地域における様々な学習情報・市民活動情報を分野別、テーマ別に収集整理し、閲覧に供する			件数	129件

岡上分館

対象	川崎市市内在住・在勤・在学の方	相談	職員による相談対応		
内容	学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、学習相談の振興を図る			件数	11件

IV 5 学習ボランティア相談研修

実施館なし

V 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

地域とそこで暮らす市民、学校、区役所や市民館などが連携し、協力して学習活動を発展させている。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援している。

1 行政区地域教育会議

行政区において、学校・家庭・地域の連携により、区内の子育てや生涯学習のネットワークづくりと、教育への市民参加活動を推進し、教育力の向上をめざして活動した。



中原区PTA協議会
「まなPフォーラム」

2 課題別連携事業

(1) 他機関等との連携事業

子育てや福祉、多文化共生など、さまざまな地域課題を市民と共に考えていく事業を関係機関と協働で取り組んでいる。特に近年、関係機関にとどまらず市民とも協働で実施されることが多くなっている。

(2) 広場・交流事業

乳幼児を持つ親が自由に交流でき情報交換のできる「子育て広場」事業を実施した。

3 学社融合推進事業

地域社会と学校との連携・融合のあり方について今後のあるべき姿を探るため、その課題について実践的な調査・研究等を行っている。

4 地域学習・文化団体連携推進事業

社会教育関係団体・グループ・サークル(以下「団体」という)には、教育文化会館や市民館での学習を契機として発足したもの、地域の有志が集まって組織したもの、あるいはさまざまな団体が連携しているものなどがあり、多様なあり方の自主的で広範囲な活動を展開している。

教育文化会館・市民館が行っている団体への教育支援策として、①求めに応じての助言、②団体相互の連絡・調整、③団体との共催事業の推進などがある。

(1) 文化協会

各区の文化協会には多くの団体・個人が加盟し、文化祭などを中心に特色ある活動を展開し、区民に開かれた文化を創造する団体として区民の理解を得ている。今後さらに、伝統文化の継承などにも目配りしつつ、幅広い領域での個人・団体をまき込みながら、新たな地域文化の創造に向けた活動が期待されている。

(2) P T A協議会

平成13(2001)年に施行された「川崎市子どもの権利に関する条例」を実生活の中に生かしていくためにも、区内の学校・地域・家庭を結んで活動する区P T A協議会の役割は、時代の要請を受けてますます重要視されている。P T A活動は地域の教育力の中核として、さまざまな団体と連携を図りながら子どもの成長や安心できる環境づくりに努め、学校P T Aから地域P T Aとしての役割が大切となっている。

(3) 研究会・自主学習グループ、社会教育関係ボランティアグループ

生涯学習を推進するにあたり、市民の自主的な学習組織である、市民館等の主催事業等から派生した研究会、地域の中から生まれてきた自主学習グループの活動は大きな役割を果たしている。そうした活動を支援するために登録したグループ等を対象に発足から3ヵ年度、会場使用料を減免するなどの育成策を行っている。

また、社会教育関係ボランティアグループは、事業パートナーとして、その存在感をますます高めている。

(4) サークル連絡会

市民館等を利用する研究会・自主学習グループ・市民生涯学習グループなどの連絡組織として各館ともサークル連絡会が組織され、情報交換や連携事業・サークル祭などを行っている。

5 行政区生涯学習推進会議

生涯学習推進会議は、「川崎市生涯学習推進基本計画」及び「行政区生涯学習推進基本計画」に基づき、行政区の生涯学習推進に資するため、平成6(1994)年に発足した。平成22(2010)年度からは、区役所移管に伴い区生涯学習支援課の事業として位置づけられている。

6 地域課題対応事業

地域課題に対応した区役所費による事業が生涯学習振興の視点で実施されている。地域のネットワーク事業・音楽のまち推進事業・多文化共生推進事業・子ども子育て関連事業・里山保全推進事業など各区の地域課題を反映した事業が展開された。

7 インターンシップの受け入れ

社会教育振興及び生涯学習支援の観点から、大学機関による社会教育主事課程・社会教育インターンシップの受け入れを行った。

V 1 行政区地域教育会議

名 称	川崎区地域教育会議	議 長	宮越 隆夫	委員数	40人(うち住民委員 7人)
事 業 内 容					
①総会 日時 5月27日(月) 18:30～20:00 会場 教育文化会館 1～3 学習室 ②会議 役員連絡会(11回) ネットワーク推進部会(3回) 広報部会(1回) 子ども会議担当部会(1回) ・川崎区内地域教育会議情報交換会 日時 11月11日(月) 18:30～20:30 会場 教育文化会館第1 学習室 内容 活動報告・情報提供 参加者 20人 ③川崎区子ども会議 通年活動 会場 教育文化会館 他 内容 話し合い・いじめ・福祉・募金活動 参加者 子ども延べ280人 大人延べ144人 ・2024(第22回)川崎区子ども会議サマーキャンプ 日時 8月9日(金)～12日(月) 場所 川崎市八ヶ岳少年自然の家 内容 全体活動(オリエンテーリング、バーベキュー、 星の観察、肝試し、キャンプファイアー他) 参加者 小・中学生43人 高校生以上16人					
・サマーキャンプ振返りの会 日時 8月25日(日) 会場 教育文化会館 参加者 子ども27人 大人25人 ・子ども会議・区長さんを迎えて 日時 11月24日(日) 9:30～12:00 会場 教育文化会館 第1～3 学習室 テーマ ○○なまち 参加者 小・中学生12人 サポーター・大人8人 ④教育を語るつどい 日時 2月1日(土) 14:00～16:00 会場 教育文化会館大会議室 内容 川崎区地域教育会議設立30周年を記念して 参加者 62人 ⑤広報誌 ・川崎区地域教育会議だより 「らしんばん」の発行年1回 58号発行					

名 称	幸区地域教育会議	議 長	大塚 謙一郎	委員数	72人（うち住民委員27人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月16日(日) 会場 幸市民館	⑥市民館ジャック ※御幸中学校区地域教育会議と共催 日時 9月21日(土) 10:00～15:00 会場 幸市民館全館・幸区役所ゆめ広場 会議 実行委員会(10回)、説明会(3回) 目的 私たち子どもが市民館を占領「市民館ジャック」地域でこそ出来る、子ども達のための、子ども達による、子ども達の地域交流の場をつくることをめざす 内容 販売・制作体験、学習、ダンス・音楽等の発表 参加者 子ども企画スタッフ38人、子ども当日スタッフ20人、大人当日スタッフ86人 来館者 1,800人 ⑦市民館キャンプ ※御幸中学校区地域教育会議と共催 日時 10月15日(火) 10:00～16:00 会場 幸市民館・幸区役所ゆめ広場 会議 実行委員会(2回)、説明会(1回) 目的 「かわさき家庭と地域の日」に合わせて、子どもたちの集いの場として開催 内容 午前中は食材の買い出しを行い、昼食を作って参加者で食べ、午後は広場でボーイスカウトの方にテント張り、丸太切等のキャンプミニ体験をした後、区長と懇談した。 参加者 子ども23人、大人11人 ⑧かわさきドリームミュージカル ※かわさきドリームミュージカル実行委員会と共催 日時 3月22日(土)、23日(日) 12:00～ 16:00～ 計4回公演 会場 幸市民館ホール 内容 幸区に縁のある歴史上の人物「太田道灌」にスポットをあてたミュージカルを上演。一般公募した子どもから大人が一年近く稽古をして開催。 目的 地域住民が一体感が持てる物語を提供することにより、地域の歴史や成り立ちを知る機会を得ることができ、子ども達の成長を促す体験の場として、そしておとなとの世代間を超えた交流の場を作っていくことで豊かな地域作りができるということを期待する。 入場料 大人2,500円、18歳未満1,000円 他 入場者数 827人(4回)				
②会議 全体会(年6回)、運営委員会(6回)、企画部会(教育を語るつどい実行委員会、こども会議実行委員会、イベント実行委員会、市民館ジャック実行委員会(6～10回)、広報部会(4回)、行政区・中学校区交流会(2回)					
③幸区子ども会議 日時 2月1日(土) 内容 各中学校区子ども会議の発表、及び市民館ジャック子ども企画スタッフによる市民館ジャック紹介、その後参加子ども達によりグループ討議(情報交換・共有、地域や区政への要望・提案)を行う。発表や討議結果について区長より講評をいただいた。 参加者 中学生23人、高校生1人、大人20人					
④教育を語るつどい 日時 2月15日(土) 13:30～16:00 タイトル 子どもの『こころ力を鍛える』～笑いで育てた非認知能力～ 内容 「非認知能力」という学校のテストで数値化されない子どもの将来や人生を豊かにする力について、長年【腹話術】を通して感じて来た子どもたちの心の声を「しろたに氏とゴローちゃん」のかけあいでお話ししていただいた。講演後はグループに分かれて講師のしろたにさんが提唱する「こころ力」について話し合い、最後に全体で共有した。 講師 しろたにまもる(日本腹話術普及協会理事長) 会場 幸市民館 参加者 37人					
⑤イベント ・子育てフェア参加(缶バッジ制作体験) 日時 12月22日(日) 会場 幸区役所 ・ニューイヤーフェスタ(もちつき会)主催 ※御幸中学校区地域教育会議と共催 日時 1月18日(土) 会場 幸市民館 内容 午前中は中庭でもちつき会、午後はホールで地域の方々の踊りや歌、演奏の発表会を行う。御幸中学校生徒や市民館ジャック子ども企画スタッフがボランティアとして参加 参加者 600人 ・多文化フェスタさいわい参加(多文化フードブース) 日時 2月8日(土) 会場 幸市民館					

名 称	中原区地域教育会議	議 長	川崎 眞喜子	委員数	52人（うち住民委員17人）
事 業 内 容					
①総会 日時 5月23日(木) 会場 中原市民館	④中学校区交流集会 日時 7月10日(水) 18時30分～ 会場 中原市民館				
②会議 運営委員会(8回)、広報委員会(5回)、子ども会議企画実行委員会「たんぼぼのわたげ」(11回)、子ども会議子ども実行委員会「たんぼぼちゃ」(12回)、子ども会議研修会(青少年の家)7月21日-22日、教育を語るつどい企画実行委員会(5回)、中学校区地域教育会議交流集会企画実行委員会(3回)	⑤中原区教育を語るつどい 日時 2月8日(土) 会場 中原市民館 テーマ 明日も一緒に頑張れる！ 心をふっと軽くする言葉 ～やりたい事をあきらめないために～ 参加者 101人				
③中原区子ども会議 日時 1月19日(日) 会場 中原市民館 テーマ 作ろう！100年ガイドブック！！ ～昔と今を見て、なかはらの100年後を考え てみよう～ 参加者 22人(大人を除く)、大人39人	⑥広報紙 「やじろべえ」発行 2回				

名 称	高津区地域教育会議	議 長	角田 仁	委員数	49人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月13日(木) 18:30～20:00 2月7日(金) 18:30～20:00（臨時総会） 会場 高津市民館	⑤教育を語るつどい委員会 日時 2月16日(日) 13:30～15:30 タイトル 「親業って、なに?!」 内容 講師 松本 純 子どもと向き合うためのコミュニケーション プログラム 会場 高津市民館 参加者 48人				
②会議 役員会・運営委員会を併せて実施(原則月1回) 全体会を年2回開催 (うち2月は臨時総会と同時開催) 総会から9月の第1回全体会を通し各委員会を組成	⑥広報委員会 地域教育会議広報紙 高津区地域教育会議だより「カルチャーたかつ」 第73号(3月31日号)を発行				
③子ども会議委員会 日時 1月19日(日)中止、2月1日(土) 14:00～16:00 タイトル 子どもマジック講座 会場 高津市民館 参加者 8人	⑦共催事業・参加事業 第21回川崎市地域教育会議交流会 3月1日(土) 多摩市民館に参加				
④プロジェクト委員会 今期2年テーマを「SDG s」として活動 日時 11月18日(月) 会場 橘処理センター見学 参加者 13人					

名 称	宮前区地域教育会議	議 長	椿 雅美	委員数	41人
事 業 内 容					
①総会	④教育を語るつどい「インターネットの怖い話」(研究部会)				
日時 6月26日(水) 18:30~20:00	日時 2月2日(日) 13:00~15:30				
会場 宮前市民館	内容 インターネットの怖さと、正しく使いこなすための知識を学ぶ				
②会議	参加者 33人				
全体会(年1回)、役員会(12回)、運営委員会(9回)、議長会(2回)	⑤広報誌				
③宮前子ども会議「自分たちでできる防災活動」(子ども部会)	「こみゆにけーしょん」発行				
日時 12月21日(土) 10:00~13:00	年1回 第64号				
内容 小学校高学年から高校生の参加者がテーマを基に話し合いながら、自分たちができる防災活動を考える					
参加者 小・中学生10人、高校生徒3人、地域教育会議25人、行政機関4人(区長、危機管理担当、市民館職員) 計42人					

名 称	多摩区地域教育会議	議 長	高森 康広	委員数	36人
事 業 内 容					
①総会	④教育を語るつどい				
日時 6月7日(金) 18:30~20:00	・「ゆめパのじかん」上映会				
会場 多摩市民館	日時 3月16日(日) 9:00~12:00				
②会議	会場 多摩市民館大会議室				
運営委員会(8回)、教育を語るつどい(7回)、広報編集委員会(3回)、子どもの活動支援委員会(6回)、交流委員会(4回)、行政区・中学校区交流会(3回)	参加者 27人				
③多摩区子ども会議	・「語room」おしゃべりサロン・ファシリテーター講座				
開催せず	日時 ①9月27日(金) 18:30~20:00				
	②11月29日(金) 18:30~20:00				
	③2月1日(土) 9:30~16:30				
	会場 多摩市民館会議室				
	参加者 29人				
	⑤ネットワーク会議				
	日時 2月25日(火) 18:30~20:00				
	⑥広報誌				
	・多摩区地域教育会議広報誌				
	「ちえの輪」の発行年3回				

名 称	麻生区地域教育会議	議 長	井上 俊夫	委員数	36人
事 業 内 容					
①総会			・ 中学校区地域教育会議（地域学校協働本部）		
日時 5月24日（金）			交流会（2回）		
会場 麻生市民館			日時 7月9日（火）、2月5日（水）		
②会議			会場 麻生市民館		
役員会（年12回）、運営委員会（10回）			内容 各取組の進捗状況や地域のネットワーク関連		
③教育を語るつどい			についての情報交換		
・ 地域の寺子屋交流会（市民館と協活）			参加者 24人、25人		
日時 10月23日（水）			④麻生区子ども会議（青空子ども会議）		
会場 麻生市民館			日時 11月23日（土・祝）		
内容 スキルアップ研修「子どもの行動とおとなの働きかけ」、情報交換			会場 川崎市黒川青少年野外活動センター		
参加者 33人			内容 区内の小学生、中学生による、ふるさと麻生の未来についての意見交換		
・ 「かわさき子どもの権利条例」を考える			参加者 30人		
日時 2月5日（水）			⑤広報紙		
会場 麻生市民館			麻生区地域教育会議広報紙「さんりんしゃ」第65・		
内容 「かわさき子どもの権利条例」を考える			66号・号外		
講師 こども未来局青少年支援室					
子どもの権利専門調査員					
参加者 25人					
中学校区地域教育会議（地域学校協働本部）交					
流会と共催					

V 2 (1) 他機関等との連携事業

教文

事業名	かわさき区子育てフェスタ	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
地域包括ケアシステムの推進に向けて、川崎区の世代を超えた交流により暮らしやすく、子育てしやすい地域づくりを目的として、かわさき区子育てフェスタを開催した			
日 時 10月26日(土) 9:30～13:00			
主 催 かわさき区子育てフェスタ2024実行委員会			
来場者 439人			

大師

事業名	絵本の世界を楽しもう！	会 場	大師分館
活 動 内 容			
大師分館の読み聞かせボランティア「おおきな木」と連携して、絵本作家の講演会を開催し、終了後にサイン会を行った（持参された本1冊）			
絵本作家 ささめや ゆき 氏 講演会「多摩川のほとりから」			
日 時 2月9日(日) 13:30～15:00			
対 象 小学生以上の方			
参加者 47人			

日吉

事業名	幸区提案型協働推進事業 「かわさきドリームミュージカル ～太田どうかんと夢の城」	会 場	幸市民館 大ホール
活 動 内 容			
幸区日吉地区にある加瀬山を舞台に、江戸城を築城したことで知られる「太田道灌」と「日吉村の人々」が織りなす物語をオリジナル曲と脚本によるミュージカルで伝える			
日 時	3月22日(土)、12:00～14:00 16:00～18:00 (吹奏楽とミュージカル) 3月23日(日)、12:00～14:00 16:00～18:00 (ダンスとミュージカル) 全4回		
来場者	827人		
出演者	公募の子ども12人、大人12人、幸高校吹奏楽部17人、日吉中学校吹奏楽部31人、T's Dance Room 60人		
主 催	かわさきドリームミュージカル実行委員会・幸区役所他		
事業名	みんなで子育てフェアさいわい	会 場	幸区役所
活 動 内 容			
幸区役所地域ケア推進課を事務局として「地域の方々とふれあい、親子で遊ぼう!」をテーマに、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、就学前の子どもと家族、プレママ・プレパパを対象に親子で楽しみ触れ合う機会をつくり、子育ての不安を解消し子どもの健全な育成を図ることを目的に実施。幸区こども総合支援ネットワーク会議の一員である生涯学習支援課として日吉分館から「タエリン&バルーンアートさいわい」「語りの会日吉」がバルーンのプール・トンネル、ストーリーテリングで出展した			
日 時	12月22日(日) 10:00～15:00		
来場者	約1,200人		
内 容	読み聞かせ、バルーンアート、親子体操、缶バッジ製作、おやつ試食コーナー、ぬり絵・手形とり、クリスマスオーナメント作り、昔遊び、乳幼児向けの休憩スペース、区内保育所等や子育て関連団体・施設等の紹介パネル展示、スタンプラリーなど		
主 催	幸区役所 幸区こども総合支援ネットワーク会議		

中原

事業名	子育ておしゃべり広場 なないろ	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
区内子育てボランティアと連携し、子育て中の保護者が気軽に立ち寄り、情報交換や仲間づくりができる場として開設した			
期 間 5月～3月 毎月第2木曜日 10:00～11:30 ※8月は休み			
対 象 乳幼児とその保護者 10組程度			
主 催 中原市民館、協力団体 区内子育てボランティアグループ「にじの会」			
延べ参加者 123人			
事業名	中原文化講座	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
中原区文化協会と連携し、地域における文化の振興を目的に初心者向け体験講座を開催した			
①茶の湯体験 1月25日(土)、2月1日(土) 14:00～15:30			
講 師 篤譲庵(大日本茶道学会)湯浅清仙			
参加者 9人			
②はじめての大正琴 2月8日(土)、2月22日(土) 10:00～12:00			
講 師 琴貴会 小林貴子			
参加者 10人			
事業名	サークル連絡会オープンキャンパスウィーク	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
中原市民館サークル連絡会と連携し、区民の新たな学習の場を提供することを目的にサークル活動の体験・見学イベントを開催した			
日 時 11月20日(水)～11月29日(金)			
対 象 関心のある方			
主 催 中原市民館サークル連絡会			
延べ人数 122人			
事業名	なかはら子ども未来フェスタ	会 場	グランツリー武蔵小杉、中原市民館 他
活 動 内 容			
中原区役所地域みまもり支援センターを事務局として、区内の子どもに関係する団体やグループが一堂に会し、地域社会全体で子ども・子育てを支援することを目的として開催した			
日 時 11月1日(金)、2日(土)			
主 催 なかはら子ども未来フェスタ実行委員会			
内 容 ワークショップ、ミミクロシアター、おもちゃの病院、子育てサポート情報の展示、ミミクロクイブラリー、コラボ企画			

高津

事業名	高津市民館サークル連絡会サークル祭	会 場	高津市民館全館
活 動 内 容			
高津市民館で活動するサークル連絡会による、各サークル活動の発表 日 時 6月8日(土)、9日(日) 10時～16時 来場者 延べ650人			
事業名	あつまれ！キッズ	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
地域の子育て家庭へ親子あそびや子育て情報の提供を行い子育ての楽しさを共有することで主体的に育児ができるよう支援する おもちゃづくりや・親子遊び・絵本の読み聞かせ・防災講座・健康講座・食育講座 他 日 時 4月～3月（8月を除く） 主に毎月第4火曜日 10:10～11:10 計11回 延べ参加者 347人 主 催 高津区役所地域みまもり支援センター保育所等・地域連携担当			

橘

事業名	あつまれ！キッズ	会 場	橘分館
活 動 内 容			
橘地区に住む同じ年齢の子どもを持つ親と一緒に子育てできるように、遊び、出会い、情報、相談の場づくり 日 時 4月～3月（8月を除く）主に第2火曜日、10:10～11:10 対 象 川崎市内在住の0歳から2歳くらいまでの子どもと保護者 延べ人数 236人 主 催 高津区役所保育所等・地域連携担当、高津区公営保育園			
事業名	令和6年度夏休み子ども映画会	会 場	橘分館
活 動 内 容			
子ども向けの映画の映写 日 時 7月25日（木）13:00～17:00 映画会は16:00～17:00 対 象 3歳児～小学生と保護者 50人 来場者 47人 主 催 橘地区青少年指導員会・高津区役所橘出張所			

宮前

事業名	宮前区子育て支援関係者連絡会	会 場	宮前市民館 他
活 動 内 容			
宮前区役所みまもり支援センター地域ケア推進担当を事務局として関係団体（子育ての当事者グループ、子育てに関するボランティアグループ、民生委員児童委員協議会主任児童委員部会、（社福）宮前区社会福祉協議会、地域子育て支援センター、こども文化センター、保育園、市民館、その他地域の関係団体）で構成された未就学児を対象とした、子育て支援実施のための会議 ①定例会 5月8日(水)、7月3日(水)、8月21日(水)、10月16日(水)、12月18日(水)、2月12日(水) 10:00～12:00 ②うえるかむクラス（転入者のための仲間づくり）6月14日(金)宮前市民館31人、6月21日(金)アリーノ48人、6月28日(金)向丘出張所29人 10:00～11:30 うえるかむクラス実行委員会 5月16日(木)、6月6日(木) ③「子育てサロン・赤ちゃん広場等交流会」「子育てグループ交流会」合同開催 1月27日(月) 10:00～12:00 17団体 18人			
事業名	宮前子育てフェスタ2024	会 場	宮前市民館
活 動 内 容			
乳幼児のいる保護者への情報発信と交流の場を提供し、地域の子育て環境の向上を図る 日 時 10月26日(土) 10:00～15:00 来場者 約1,400人 主 催 みやまえ子育てフェスタ企画委員会 内 容 オープニング音楽隊とだいすきメロコス体操、移動動物園、親子救命救急、保育園の先生によるお楽しみコーナー、遊び場コーナー、まちかどパラアート展、子育てグループ紹介、空き箱で自由工作、ベビー&キッズマッサージ、セルフフォトブース、大好き!外遊び（絵の具で自由にお絵かき）、牛乳パック工作、うんこドリル体験コーナー、聴診器で心臓の音を聴いてみよう、親子の防災、赤ちゃんサロン（栄養士、保健師による育児相談）、絵本の読み聞かせ、教えて歯医者さん、キットパスで遊ぼう、たまごボーロを作ろう、赤ちゃん育てのわらべ歌、エンディングコンサート 他 プレイベント クリエイティブディ（自由にお絵かき） 5月18日(土) 11:00～14:00 78人 子フェスタ広場（ギャラリー展示） 6月15日(土) 11:00～15:00、16日(日) 11:00～14:00 354人 0歳からのファミリーコンサート 6月16日(日) 14:00～14:40 82人			
事業名	宮前フレンドおもちゃ病院	会 場	宮前市民館
活 動 内 容			
子育て支援の一環として、親子と対面しながらおもちゃの修理を行う 日 時 4月28日(日)、6月23日(日)、8月25日(日)、10月27日(日)、12月22日(日)、2月23日(日) 13:00～16:00 全6回 来場者 184人 主 催 菅生おもちゃドクターの会			
事業名	みやまえBASE	会 場	宮前市民館 他
活 動 内 容			
宮前区のコミュニティ施策として、参加する人が「ゆるさ」や「気軽さ」を大事にしながら、つながりや居場所の発見や新しい価値の創出、地域課題の共有・解決などができることを目指し、区内の様々な人や団体ができる場所として、年に3回程度「みやまえBASE」を開催し、参加者が自身の活動を紹介する、みやまえキャンパスや交流会などのプログラムを企画している			

- ①企画会議 4月13日(土)、5月13日(月)、7月18日(木)、8月17日(土)、9月19日(木)、11月13日(水)、
12月10日(火)、1月18日(土)、3月12日(水)
- ②みやまえBASE 6月29日(土) 11月30日(土) 2月22日(土) 13:00~16:00

菅生

事業名	すがおフレンドおもちゃ病院	会 場	菅生分館
活 動 内 容			
「菅生おもちゃドクターの会」と連携し、子どもたちの壊れてしまった大切なおもちゃを目の前で修理し、物を大切にすることを育み、健やかな成長を支援する 日 時 5月12日(日)、7月14日(日)、9月8日(日)、11月10日(日)、1月12日(日)、3月9日(日) 13:00~16:00 全6回 来場者 75人 主 催 菅生おもちゃドクターの会			
事業名	おしゃべりサロンすがお	会 場	菅生分館
活 動 内 容			
「おしゃべりサロンすがお企画委員会」と連携し、孤立しがちな人々が、気軽なおしゃべりができる場として、おしゃべりサロンを開催し気分転換や新たな人間関係を育み、健康的で主体的な生活を楽しむことができるようにするとともに、居場所としての「サロン」の意義や運営の在り方について学びあい、ふれあい・支えあいの地域づくりをめざす 日 時 毎月第4木曜日(12月のみ第3木曜日) 10:00~11:30 全12回 来場者 241人 主 催 おしゃべりサロンすがお企画委員会			

多摩

事業名	たま学びのフェア2025	会 場	多摩市民館
活 動 内 容			
市民館利用団体を中心に、多摩区内の生涯学習関連団体が参加し、団体相互の交流を深めるとともに、何かを始めたいと思っている市民向けに、体験プログラムを提供し、生涯学習のきっかけづくりへと結びつける 日 時 3月8日(土)、9日(日) 2日間 参加団体 22団体 延べ人数 2,000人 主 催 たま学びのフェア実行委員会			
事業名	第22回たまたま子育てまつり	会 場	多摩市民館
活 動 内 容			
地域で子育てを支えることを目的とした、子育てに関する企画、ステージ、及び情報提供等を実施するイベント 日 時 9月15日(日) 来場者 約4,500人 主 催 たまたま子育てまつり実行委員会 企画参加団体(17団体) 特定非営利活動法人ままとんきっず、ガールスカウト神奈川県第48団、多摩区こども文化センター、シニア読み聞かせボランティアありぷりんと・かわさき、多摩区民生委員児童委員協議会、菅小図書ボラ“ゆかいな仲間達”、川崎人権擁護委員協議会、かわさき色ものがたり、川崎市多摩区社会福祉協議会、川崎おやじ連、多摩区役所地域みま			

もり支援センター保育所等・地域連携担当、あゆみYELL、たまたま子育てネットワーク、多摩区商店街連合会、かわさきさくら児童家庭支援センター、多摩区食生活改善推進員連絡協議会、多摩区こどもの外遊び交流委員会 子育て情報提供・子育てサークル活動紹介団体（7団体） 多摩区民生委員児童委員協議会、特定非営利活動法人ままとんきっず、ガールスカウト神奈川県第48団、和太鼓の会雷鼓、ワガママSUNバンド、多摩保育グループ、子育てを考える会「グレープ」 パフォーマンス出演団体（5団体） 和太鼓の会雷鼓、DANCE STUDIO Fossette、おんたまアンサンブル、ブリリアントスターズ、ワガママSUNバンド ホールゲスト出演者 おりはび			
事業名	多摩区子育て支援会議	会 場	多摩市民館
活 動 内 容			
それぞれの活動や事業について情報交換を行い、子育ての課題を共有する 関係行政機関 多摩区社会福祉協議会、多摩区民生委員児童委員協議会主任児童委員部会、川崎市北部地域療育センター、川崎西部地域療育センター、地域子育て支援センター（宙）、川崎市認可保育園ぶどうの実、多摩区私立保育園長会、市立小学校長会多摩支部、県立麻生支援学校、多摩区子ども文化センター、多摩区役所地域みまもり支援センター保育所等・地域連携担当、多摩区役所地域みまもり支援センター地域支援課、多摩図書館 市民保育グループ等 子育てを考える会「グレープ」、多摩保育グループ、NPO法人ままとんきっず、たまたま子育てネットワーク、NPO法人療育ねっとわーく川崎、クローバーの会 日 時 9月5日(木)、2月6日(木) 9:30～11:30 全2回 参加延べ人数 32人 主 催 多摩市民館			
事業名	第23回多摩ふれあいまつり	会 場	多摩市民館 他
活 動 内 容			
「わたしとあなたとこの街と」をテーマに、多摩区内で福祉活動をしているグループや福祉に関心のある人たちが、地域で行っている活動に関する情報を発信し、「バリアフリーのまちづくり」の理解と啓発をめざす。主に多摩区内の障がい者福祉に関わる団体・グループの活動発表、コンサート、スタンプラリー 他 日 時 6月16日(日) 10:00～15:00（大ホールは15:30まで） 主 催 たまわかくさ（多摩区当事者・ボランティア連絡会）、多摩ふれあいまつり実行委員会、教育委員会 参加者 約4,000人			

麻生

事業名	あさ子育てフェスタ	会 場	麻生市民館・麻生区役所前広場
活 動 内 容			
事務局として「子育てするなら麻生区で～安心・楽しい・助かる～」をテーマに、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、未就学児・小学校低学年と家族、プレママ・プレパパを対象に親子で楽しみ触れ合う機会をつくり、子育ての不安を解消し子どもの健全な育成を図ることを目的に実施 日 時 3月20日(木・祝) 10:00～13:00 参加団体 25団体 来場者 約1,000人 内 容 読み聞かせ、紙芝居、体操、おもちゃ作り、おもちゃ遊び、環境学習や健康づくりの情報紹介、乳幼児向けの休憩スペース、区内保育所等や子育て関連団体・施設等の紹介パネル展示など 主 催 麻生区役所			
事業名	多文化共生推進事業	会 場	虹ヶ丘コミュニティルーム・麻生市民館
活 動 内 容			
多文化や多様化の理解を促進させ、住みやすい共生のまちを構築することを目的とし、お互いの文化や生活スタイルの違いを認め合うために、地域での顔の見える交流が必要となることから、そのきっかけづくりとして日本人・外国人市民がともに作り上げる交流事業を展開し、さらに地域に国際理解に長けた人材を還元し、市民と行政、企業が連携することで、社会環境の変化に応じた事業を実施。外国人市民に母国の料理・遊びを教わる中で、言葉や地域、料理を中心とした文化に触れ、交流を深める ①バン格拉デシュ料理体験 日 時 7月11日(木) 10:00～13:00 場 所 虹ヶ丘コミュニティルーム 連携先 URコミュニティ（神奈川西住まいセンターウェルフェア業務課）、川崎市立看護大学、麻生区多文化共生推進事業企画委員会、麻生区地域支援課、麻生区地域ケア推進課 参加者 40人 ②世界と遊ぼう 日 時 12月7日(土) 10:00～12:00 場 所 麻生市民館 連携先 NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり事務局、麻生区多文化共生推進事業企画委員会 参加者 25人			

V 2 (2) 広場・交流事業

高津

事業名	ふれあい子育てサロン「きらり」	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
乳幼児を育てている保護者を対象に、地域での仲間づくりの場を提供することで、充実した子育てを支援することを目的として開催			
日 時	4月～3月（8月を除く）原則第2金曜日 14:00～15:00 全11回		
対 象	0、1歳とその保護者		
延べ参加人数	220人		
主 催	高津区民生委員児童委員協議会、高津区児童委員活動強化推進委員会		
協 力	高津区役所地域みまもり支援センター保育所等・地域連携担当、地域子育て支援センターかじがや、たまご、そよかぜ、ちとせやまゆり		

V 3 学社融合推進事業

中原 学社融合推進事業（1）

タイトル：16mm映写機を使った体験上映会およびブース出展

主 題：地域社会と学校との連携・融合のあり方に係る研究

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	土	映画を通じた地域貢献	SDG s フェスでの出展を通じて川崎市の視聴覚機材を活用した学びを提供する	16mm映写機の会 会員 職員

●開設場所 平間小学校

●時 間 帯 8:30~12:00

●対 象 平間小学校の児童・保護者他

●参加者数 561人（男287人、女274人）

V 4 (1) 文化協会

- 名 称 川崎区文化協会 ●会 長 中村 紀美子
 ●発足年月日 平成4 (1992)年4月9日 ●予 算 額 2,035,815円
 ●加 盟 状 況 団体 60 個人 75

事業内容
① 総会 4月26日(金) 東海道かわさき宿交流館 ② 第28回酔花忌俳句大会 5月12日(日) 東海道かわさき宿交流館 ③ 第33回川崎区文化芸能祭 9月8日(日) カルッツかわさき ④ 第33回川崎区文化協会 美術展 11月5日(火)～10日(日) アートガーデンかわさき ⑤ (総文連) 第41回かわさき市民芸能祭参加 美術部門 2月4日(火)～9日(日) アートガーデンかわさき 舞台部門 3月9日(日) カルッツかわさき ⑥ 子ども芸術祭 ダンス部門 12月22日(土) 大師藩秀園 書道部門 1月21日(火)～24日(金) 川崎信用金庫本店ロビー ⑦ ふれあい講座 ・キラキラ大好き! ダイヤモンドアート小物づくり 10月3日～31日 木曜 全5回 参加者 18人(男0人、女18人) ・和の伝統文化体験～茶道を楽しむ～ 2月21日～3月21日 金曜 全5回 参加者 20人(男0人、女20人) ⑧ 機関紙「川崎評論」(43号)発行 その他

- 名 称 幸区文化協会 ●会 長 山田 益男
 ●発足年月日 昭和54 (1979)年4月21日 ●予 算 額 1,663,948円
 ●加 盟 状 況 団体 26 個人 13

事業内容
① 総会 4月24日(水) ② 第15回夏休み親子体験会 7月20日(土)、21日(日) ③ 幸区民祭参加 10月19日(土)、20日(日) ④ 第44回幸区文化祭 11月9日(土)、10日(日) ⑤ 第41回かわさき市民芸術祭 舞台部門 3月9日(日) カルッツかわさき 展示部門 2月4日(火)～9日(日) アートガーデンかわさき ⑥ 文化講演会 9月28日(土) シニアバンド タートルズ ⑦ 機関紙「文化さいわい」49号発行 ⑧ 御幸公園梅香事業「梅の花を楽しむ」協力 ⑨ 幸区役所庁舎内生花 その他

●名 称 中原区文化協会

●会 長 原 修一

●発足年月日 昭和45（1970）年6月6日

●予 算 額 2,552,994円

●加盟状況 団体 39 個人 34

事業内容

- ① 総会 4月26日（金）
- ② 子ども文化講座
子ども生け花教室 7月6日（土）、8月3日（土）、9月7日（土）
子ども日本舞踊教室 7月20日（土）、8月10日（土）、24日（土）、9月14日（土）、28日（土）、10月12日（土）
- ③ 第56回中原区文化祭 10月26日（土）、27日（日）
菊花展 10月28日（月）～11月13日（水）
- ④ 市民館連携事業・中原文化講座
茶の湯体験 1月25日（土）、2月1日（土）
はじめての大正琴 2月8日（土）、2月22日（土）
- ⑤ 第41回かわさき市民芸術祭
美術部門 2月4日（火）～9日（日）アートガーデンかわさき
舞台部門 3月9日（日）カルッツかわさき
- ⑥ 機関紙「文化なかはら」153号
- ⑦ 中原区役所庁舎内飾花、平間中学校ふれあい教室、東住吉小学校体験教室 その他

●名 称 高津区文化協会

●会 長 島崎 光順

●発足年月日 昭和43（1968）年9月28日

●予 算 額 8,682,235円

●加盟状況 団体会員30人、個人会員39人

事業内容

- ① 2025年度定期総会 4月23日に開催
- ② 第46回春の文化講座 入門的な11講座を3回～5回の日程で開講。一般市民の受講者数は計167人
- ③ 高津うたごえ広場 毎月2回、月曜日の午後「歌うマスク」着用で開催。参加者は72人
- ④ 子ども将棋教室 前期・後期・冬期3コースを実施。毎月2回、土曜日午前中。参加者は小学校の児童50人
- ⑤ 親子リトミック（なかよしランド） 毎金曜日に2クラス制で年間22回開講、子育て世代の親子30組が参加
- ⑥ 連続講座「川崎をもっと知ろう！」 7月～12月に座学2回、施設等見学8回開講、50人が参加
- ⑦ 第24回夏休み子ども1日文化体験 ボランティア講師による17講座24教室に小学生児童337人が参加
- ⑧ 第20回なかよしコンサート 9月22日（土）に午前・午後の2回開催。入場者は子育て世代の親子計334人
- ⑨ 第46回秋の文化講座 10講座を3～5回の日程で開講。受講者は計72人
- ⑩ 第13回高津区美術公募展 10月25日～30日に開催。出展は45人52点（絵画・写真・書・工芸）で、来場者5日間で716人
- ⑪ 第57回高津区文化祭 10月25日～27日に講談と落語の「二人会」や美術公募展、文化祭シネマ、うたごえ広場、絵画展、俳句・川柳作品展、歴史と文化の香るまち展、仏像彫刻展示会、いけ花展と講習会、お茶席、洋楽コンサートを開催

●名 称 宮前区文化協会 ●会 長 松井 夢二
 ●発足年月日 昭和58 (1983) 年2月22日 ●予 算 額 1,171,572円
 ●加盟状況 団体 31 個人 6

事業内容

- ① 総会 4月27日(土)
- ② 会報発行「文化みやまえ」第34号
- ③ 展示部会 研究発表会 6月7日(金)～11日(火)
- ④ 茶道部会研究発表会 6月8日(土)、9日(日)
- ⑤ 七夕(笹飾りの設置)
- ⑥ 芸能部会 研究発表会 7月21日(日)
- ⑦ こども文化芸術体験 7月29日(月)
- ⑧ 夏休み親子講座 7月25日(木)、31日(水)、8月2日(金)、6日(火)
(着付け、茶道、華道、大正琴)
- ⑨ 響け!みやまえ太鼓ミーティング宮前区民祭 8月24日(土)
- ⑩ 宮前区民祭 10月20日(日)
- ⑪ 文化祭 バレエ部会 11月17日(日)
茶道部会 11月16日(土)、17日(日)
展示部会 12月6日(金)～12月10日(火)
芸能部会 1月26日(日)
展示部会 1月16日(日) 体験講座
- ⑫ クリスマス(ツリーの設置)
- ⑬ みやまえ文化講座 2月20日(木)、26日(水)、28日(金)、3月3日(月)、11日(火)
(大正琴、着付け、茶道、華道、ハワイアンリボンレイ)
- ⑭ かわさき市民芸術祭 美術部門 2月4日(火)～9日(日) アートガーデンかわさき
舞台部門 3月9日(日) カルッツかわさき

●名 称 多摩区文化協会 ●会 長 余湖 英子
 ●発足年月日 昭和45 (1970) 年6月6日 ●予 算 額 2,083,386円
 ●加盟状況 団体 63 個人 20

事業内容

- ① 総会 4月8日(月)
- ② 春の文化祭 バレエコンサート 4月21日(日)
いけばな展 4月21日(日)～4月23日(火) ギャラリー
- ③ 文化祭 芸能舞台発表 10月26日(土)、27日(日)
いけばな展 10月25日(金)～10月27日(日) ギャラリー
- ④ 文化講演会(多摩図書館共催) 4月26日(金) 講師 ジェーン・スー
- ⑤ 文化サロン ・座学「多摩区の歴史 明治の出来事」講師 松崎稔 1月27日(月)
・座学「多摩区郷土史入門講座」共催郷土史会 講師 鈴木勇一郎他 11月10日(日)、24日(日)
- ⑥ 文化教室 ・健康バレエ夏 8月9日(金) 講師 大脇
・健康バレエ冬 11月3日(日)、11日(月) 講師 岡田・川島
・夏休み体験「ジオラマとミニ運転会」 8月3日(土)、4日(日) 講師 小熊寛 他
・芸能体験教室「チャンバラ道場、琉球舞踊」 8月8日(木) 講師 五條・西原
・創作体験「お正月花」 12月26日(木) 講師 森・折田・中家
・創作体験「春をいける」 3月2日(日) 講師 本多・永嶋・長澤
- ⑦ ちびっこシアター 劇団飛行船によるマスクプレイミュージカル「ピーターパン」 5月15日(水)
- ⑧ 多摩区民祭 10月19日(土)
- ⑨ かわさき市民芸術祭 美術部門 2月4日(火)～9日(日) アートガーデンかわさき
舞台部門 3月～9日(日) カルッツかわさき
- ⑩ 協会報発行「多摩の文化」第53号 3月31日発行

●会長 板橋 洋一

●予算額 2,143,000円

●加盟状況 相談役1，顧問6，専門委員5，団体25，個人87，賛助1

事業内容

- ① 総会 4月21日(土)会員(委任状を含む) 57人
- ② 第40回「舞台衣装の民藝の女優さんを描くデッサン会」 6月15日(土) 参加者30人 指導者3人
- ③ 夏休み親子教室 7月26日(金)～8月11日(土) 11教室 参加者155人
- ④ 俳句講座 映画「幾春かけて古いゆかん」 9月10日(火)大会議室 参加者50人
- ⑤ 会報「からむし」75号発行(9月30日)、76号(40周年記念誌)発行(3月1日)
- ⑥ 第40回文化祭 10月19日(土)～11月6日(水)
邦舞邦楽 10月19日(土) ホール 出演 団体5・個人8人 参加者250人
第35回俳句大会 10月21日(土) 大会議室 公募俳句数439句 参加者50人
麻生フィルハーモニー管弦楽団第79回定期演奏会 10月22日(日) ホール 演奏者86人 参加者601人
吟舞吟詠 11月3日(日) 大会議室 出吟者56人 参加者60人
美術工芸 11月1日(金)～11月6日(水) ギャラリー・ウォールギャラリー 出品者27人 参加者467名
洋舞 11月3日(日) ホール 参加者1,000人
- ⑦ 第21回あさお古風七草粥の会 1月7日(火) 参加者800人
- ⑧ アルテリッカ新ゆり美術展 3月3日(月)～9日(日) 新百合トウェンティワンホール
文化協会出品者38人
- ⑨ 40周年記念講演会「IT技術と映像文化」(講師カルロスチュー) 3月15日(土) 大会議室
- ⑩ その他 協力
*あさお区民まつり 10月13日(日) 協力者として参加7人
*カフェグランデあさお 2月1日(土) 市民館 パネル展示
*かわさき市民芸術祭美術部門 2月4日(火)～9日(日) アートガーデンかわさき 麻生区出品18点
参加者
*かわさき市民芸術祭舞台部門 3月9日(日) カルッツかわさき 琉舞の会出演

V 4 (2) P T A 協 議 会

名 称	川崎区 P T A 協 議 会	会 長	新 井 教 史	予 算 額	2, 341, 064 円
会 議	定期総会 5 月 23 日 (木)、役員会 (毎月)、運営委員会 (月 1 回、10、2 月 除 く)、専門委員会 (随 時)、 P T A 会 長 会 議 10 月 5 日 (土)、ス ポー ツ 大 会 責 任 者 会 議 7 月 6 日 (土)、ス ポー ツ 大 会 報 告 会 (バ レー ボール) 9 月 7 日 (土)、ス ポー ツ 大 会 報 告 会 (ソ フ ト ボール) 12 月 7 日 (土)				
研 修 会	P T A 活 動 研 修 5 月 10 日 (金) ～ 2 月 13 日 (木) 全 5 回 川崎区 P T A 活 動 研 修 2 月 8 日 (土)				
事業内容	広報紙「区 P 協かわさき」発行 (年 2 回) バレーボール審判講習会 7 月 21 日 (日) ス ポー ツ 大 会 バレーボール大会 9 月 1 日 (日) ス ポー ツ 大 会 ソフトボール大会 12 月 1 日 (日) 「21 世紀の川崎の教育を創造する研究会」(21 研) 10 月 16 日 (水) 新春交流会 1 月 31 日 (金) 教育を語る集い (共催) 2 月 1 日 (土) 青少年指導員・P T A 情 報 交 換 会 共 催 (年 1 回) 2 月 26 日 (水)				

名 称	幸 区 P T A 協 議 会	会 長	本 内 豊	予 算 額	2, 005, 980 円
会 議	定期総会 (書 面) 5 月、ハイブリッド：役員会 (毎月)、運営委員会 (毎月)				
研 修 会	P T A 活 動 研 修 5 月 ～ 3 月 計 4 回 幸区内・会長校長研修会				
事業内容	①現代の P T A 組 織 に と っ て 必 要 な 組 織 改 革 の 実 行 (効 率 化 と 活 性 化、I C T 化 の 体 現、幸区内・各 学 校 P T A 会 長 に よ る 活 発 な 議 論) ②第 72 回 日 本 P T A 全 国 研 究 大 会 ・ 第 56 回 関 東 ブ ロ ッ ク 研 究 大 会 川 崎 大 会 実 行 委 員 ・ 委 員 長 出 向、 大 会 運 営 協 力、参 加 ③市 P T A ・ 関 係 各 所 へ の 出 向 ④広報紙「区 P 協さいわい」発行 (年 1 回) ⑤幸区内関係各所への出向 ⑥21 世紀の川崎の教育を創造する研究会 8 月、9 月 ⑦市民館ジャック 9 月 ⑧幸区民祭 10 月 ⑨幸区内バレーボール大会協賛 10 月 ⑩子育てフェア共催・ワークショップ開催 12 月 ⑪幸区地域教育会議・イベントへのご協力 1 月				

名 称	中原区PTA協議会	会長	相沢 滋子	予算額	3,514,315円
会 議	定期総会（書面総会）、役員会（毎月）、運営委員会（月1回、8月除く）、ワーキンググループ（随時）、PTA会長（原則月1回、8月、12月除く）				
研 修 会	PTA活動研修(家庭教育、防犯、交流、役員、ICT、広報) 5月23日(木)～2月14日(金) 全7回				
事業内容	広報紙「区P協なかはら」発行（年2回） 中原区PTA交流会 7月12日(金) 第72回PTA全国大会・第56回関東ブロック大会川崎大会開催 8月23日(金)、24日(土) まなPフォーラム 1月18日(土) 広報紙コンクール 1月17日(金)～2月13日(木) 家庭教育学級 9月28日(土)、1月18日(土)				

名 称	高津区PTA協議会	会長	宮岸 聖高	予算額	3,272,240円
会 議	定期総会（書面決議）、役員会（月1回、8・1月除く）、運営委員会（月1回、8月1月除く）、PTA会長会議（年5回）専門委員会（随時）、キャプテン会議（年1回）、役員互選会（年1回）				
研 修 会	PTA活動研修 5月2日(木)～5月30日(木) 全6回				
事業内容	広報紙「区P協たかつ」発行(年2回) 運営委員会だより「くっぴいにゅうす」発行(随時) バレーボール大会（9月14日） ソフトボール大会（9月28日） 高津区子育て支援啓発事業 11月10日(日)、11月16日(土) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月16日(水) zoom 青少年育成団体との連絡会議 福祉団体との連絡会議				

名 称	宮前区PTA協議会	会長	山口 正孝	予算額	3,631,181円
会 議	定期総会 5月※書面総会（Web投票での決議） 役員会（毎月1回程度、8月を除く） 運営委員会（毎月1回、8月、5月を除く）、活動グループ（随時）				
研 修 会	PTA活動研修 5月23日（木）～6月27日（木） 全5回				
事業内容	①広報紙「区P協みやまえ」発行（年1回） ②PTAバレーボール大会 9月28日(土) ③単P役員&運営委員 情報交換会 12月14日(土)、2月15日(土)				

名 称	多摩区PTA協議会	会長	志田 達郎	予算額	3,092,867円
会 議	定期総会（5月 書面決議）、役員会（毎月）、運営委員会（年8回）、 合同運営委員会 10月26日（土）、新旧運営委員会 4月19日（土）、PTA会長会議（年2回）、活動グループ（随時）				
研 修 会	PTA活動研修 5月16日（木）～6月18日（火） 全4回				
事業内容	広報紙「多摩区P協21」 年2回発行 令和6年度多摩区PTA協議会歓送迎会 6月14日（金） 多摩区バレーボール大会 9月14日（土） 多摩スポーツセンター 多摩区ソフトボール大会 10月20日（日） 二子ソフトボール場 多摩区民祭 10月18日（土） 多摩区PTA家庭教育学級 1月18日（土） 多摩区PTA協議会イベント班座談会 2月8日（土） 教育を語るつどい 3月16日（日） 市PTA・各関係団体との連絡会議				

名 称	麻生区PTA協議会	会長	須賀 光栄	予算額	4,131,705円
会 議	定期総会 5月（書面開催）、役員会（毎月）、運営委員会（隔月1回、8月除く）、専門委員会（随時）、PTA会長会議 7月13日（土）				
研 修 会	PTA活動研修 4月13日（土）～ 3月4日（火）全6回 PTA校長会長研修会 12月7日（土）				
事業内容	令和6年度麻生区PTA協議会歓送迎会 6月1日（土） 食育推進コンテスト（募集期間 7月20日（木）～9月1日（日））、表彰式 11月16日（土） 日本PTA関東ブロック研究大会川崎大会 8月23日（金）、24日（土） 区P協バレーボール大会 9月28日（土） あさお区民まつり 10月13日（日） (21研)第20分科会意見交換会 10月16日（水） あさお区民運動会 10月27日（日） 小学生バレーボール大会 2月2日（日） 小学生バトミントン大会 2月9日（日） 広報誌「区P協あさお」 年2回（7月・2月）発行				

V 4 (3) 研究会・自主グループ、社会教育関係ボランティアグループ

(A : 午前 P : 午後 N : 夜間 ※はボランティアグループ)

教育文化会館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※にほんごひろばボランティアの会	木N 2回	平成13年
2	※保育ボランティアグループ「ポピンズ」	木A 1回	平成9年
3	※アゼリア合奏団inシニア	金A P 2回	平成24年
4	楽しいウクレレ同好会	土P 1回	令和4年
5	楽しいマジック会	水A 1回	令和4年
6	プリティー健康体操	木A 3回	令和6年

大師分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※バルーンアート同好会	火A 1回	令和4年
2	グリーンスマホ教室	火木A 4回	令和4年

幸市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※幸保育学習会	火水木A 3回	昭和56年
2	※幸えほんの会	火A 4回	昭和56年
3	※語りの会 ストーリーテリング幸	木A P 1～3回	平成12年
4	小さなガチョウ～栗～	金A 1回	令和6年

日吉分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※語りの会日吉	金A P 1回	平成16年
2	※保育ボランティアグループ「ぽっぽ」	金A 1～4回	平成16年

中原市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※ボランティアグループにじの会	不定期	昭和56年
2	※おはなしの小箱	月P 1回	昭和60年
3	※日本語ボランティアはらっぱ	火N 4回	平成13年
4	※日本語ボランティアせかいじん	金N 4回	平成9年
5	※日本語ボランティアことばの木	火A 4回	平成元年
6	※保育ボランティアC o C oくらぶ	水木A P 4回	令和2年
7	※保育ボランティアMOMO	火・木・土A 3回	令和4年

高津市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※あいうえおの会	水A P 4回	平成3年
2	※高津ガイド・散策の会	月P 1回	平成7年
3	※三本木の会	木N 4回	平成8年

宮前市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※宮前日本語ボランティアの会	金A 4～5回	平成6年
2	※宮前平日本語ボランティアの会	木A 4回	平成14年
3	※日本語ボランティア「コスモスの会」	水N 1～5回	平成23年
4	※学校と地域をつなぐ 風の泉	水N 1回	平成23年
5	※宮前おやこの会「おひさま」	火木A 2～3回	平成16年
6	※みやまえ子育てフェスタ企画委員会	金A P 2～4回	平成14年
7	※グループあじさい	木A 1回	平成28年
8	※スマボラ宮前	木P 2回	令和5年

菅生分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※手話サークル「宮前の会」	木P 4回	平成12年

多摩市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※多摩にほんごの会	水A 4回	平成8年
2	※読みきかせボランティア MENDORI	金A 1回	昭和63年
3	※読書ボランティアすみれ	木A 1回	昭和52年
4	※多摩保育グループ	月A 1回	昭和56年
5	※日本語ボランティアグループ「たま語」	金N 4回	平成11年
6	※多文化交流グループ 世界のひろば	月A P 1～2回	平成15年
7	※多摩区ストーリーテリング おはなし万華鏡	金A 1回	平成13年
8	※ふらっとカフェを広める会	月A 1回	平成31年

麻生市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※麻生保育ボランティアグループ「ジャンケンポン」	火A 1回	昭和60年
2	※手話サークルつばさの会	水N 1回	昭和61年
3	※にほんご麻生・月曜クラス	月A 3回	平成24年

V 4 (4) サークル連絡会

団体名	事業内容	発足年月日 加盟団体数
教文サークル連絡会 ●会長 村社 一夫	・総会 7月28日(日) ・文化講座 ラテンダンスの始め方 全4回 ・教文まつり実行委員会 3回 ・第44回教文まつり「未来につなげ文化と伝統」 2月6日(木)～2月27日(木) - 演技発表(2月23日)、展示発表(写真・書道・俳句)、実技部門(お抹茶体験・立礼式抹茶席)	平成12年4月1日 12団体
幸サークル連絡会 ●会長 矢木 秀子	・総会 6月2日(日) ・全体会 4回 ・運営員会 10回 ・第43回幸文化センター祭 3月8日(土)～3月9日(日)	平成13年9月2日 22団体
中原サークル連絡会 ●会長 山本 順子	・第46回サークル祭 5月10日(金)～12日(日) ・総会 6月8日(土) ・役員会 10回 ・サークル祭実行委員会 4月6日(土)、2月1日(土) ・オープンキャンパスウィーク 11月20日(水)～29日(金)	昭和61年6月24日 27団体
高津市民館サークル連絡会 ●会長 増田 義昭	・第46回サークル祭 6月8日(土)～9日(日) ・総会 10月28日(月) ・役員会 3回 ・評議委員会 1回 ・サークル祭実行委員会 7回	平成3年7月14日 10団体
宮前市民サークル連絡会 ●会長 高橋 智彦	・準備会 2回 ・実行委員会 2回 ・幹事会 1回 ・みやまえJAM2024 5月10日(金)、11日(土)、12日(日) ・サークル通信 1回発行	平成3年7月14日 23団体
菅生分館利用者懇談会 ●会長 小川 清	・懇談会 3回 ・第7回グループ交流発表会 6月2日(日) 10:00～14:00 各サークルによる展示、実技発表など ・ウェルカムデー 1月15日(水)～2月24日(月)	昭和62年7月1日 34団体
たま学習サークル連絡会 ●会長 伊藤 千津子	・総会 5月12日(日) ・たま学習サークル交流会 9月8日(日) ・たま学びのフェア役員会(6回) ・たま学びのフェア実行委員会(3回) ・たま学びのフェア2025 3月8日(土)、9日(日) ・ギャラリー「たまゆら」 3月7日(金)～12日(水) ・サークル情報提供	平成13年7月8日 30団体
麻生市民館サークル連絡会 ●会長 今井 加代子	・総会 9月7日(土) ・あさおサークル祭 6月8日(土)～6月9日(日) ・美術展 6月6日(木)～6月12日(水) ・サマーフェスティバル 7月7日(日) ・新春の集い 1月11日(土) ・実行委員会 4回 ・麻生市民館サークル連絡会公開講座 6団体実施	平成2年11月28日 33団体

V 5 行政区生涯学習推進会議

川崎市生涯学習推進会議

テーマ：生涯学習のネットワークの構築及び生涯学習の推進

開催日 7月4日(木)、3月13日(木)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	中山 健一	川崎区長	11	八木 一志	大師支所長
2	石井 芳和	川崎区役所副区長	12	町田 智子	田島支所長
3	成沢 重幸	川崎区役所企画課長	13	古俣 和明	川崎図書館長
4	依田 耕一	川崎区役所地域振興課長	14	石田 恭子	川崎市保育・子育て総合支援センター 所長
5	小島 昌子	川崎区役所生涯学習支援課長	15	崔 江以子	ふれあい館長
6	北村 裕一	川崎区役所生涯学習支援課担当課長 (大師地区担当)	16	石川 直和	(福)川崎市社会福祉協議会事務局長
7	平井 孝	川崎区役所生涯学習支援課担当課長 (田島地区担当)	17	櫻井 恵	(公財)かわさき市民活動センター 藤崎こども文化センター館長
8	早川 雄大	川崎区役所地域ケア推進課長	18	長 秀男	南部地域療育センター所長
9	吉川 アズサ	川崎区役所地域支援課長	19	宮本 順一朗	スポーツ・文化総合センター館長
10	藤田 弓実子	川崎区役所衛生課長			

川崎市生涯学習推進会議(担当者会議)

テーマ：生涯学習のネットワークの構築及び生涯学習の推進

開催日 10月29日(火)、1月23日(木)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	上原 彩	川崎区役所企画課係長	10	秋山 美月	川崎区役所田島支所地域振興担当
2	外山 富之	川崎区役所地域振興課係長	11	金子 堅太郎	川崎図書館担当係長
3	関口 明宏	川崎区役所生涯学習支援課課長補佐	12	中川 裕美	川崎市保育・子育て総合支援センター 主任
4	豊田 一郎	川崎区役所生涯学習支援課主任 (大師地区担当)	13	遠原 輝	ふれあい館
5	柏木 麻佑	川崎区役所生涯学習支援課 (田島地区担当)	14	吉田 紀穂	(福)川崎市社会福祉協議会地域課
6	三ツ橋 愛	川崎区役所地域ケア推進課係長	15	櫻井 恵	(公財)かわさき市民活動センター 藤崎こども文化センター館長
7	甲斐 恵	川崎区役所地域支援課係長	16	長澤 充城子	南部地域療育センター副所長
8	松井 えり奈	川崎区役所保健福祉センター衛生課	17	武宮 太一郎	スポーツ・文化総合センター副館長
9	古賀 光	川崎区役所大師支所地域振興担当			

高津区生涯学習推進会議

テーマ：高津区の文化活動について

開催日 7月3日(木)、2月27日(木)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	勝野 隆	高津区役所副区長	10	佐藤 伸子	高津スポーツセンター館長
2	星 和明	高津区役所企画課長	11	友兼 大輔	子ども夢パーク所長
3	永田 泰雄	高津区役所地域振興課長	12	吉田 慎悟	小黒恵子童謡記念館館長
4	中山 路都	高津区役所地域ケア推進課長	13	石井 秀典	生活文化会館館長
5	山田 敦	高津区役所地域支援課長	14	今部 一良	神奈川県立川崎図書館長
6	澁谷 桂子	高津図書館長	15	小山 孝	高津区社会福祉協議会事務局長
7	脇本 靖子	男女共同参画センター館長	16	坂尾 康章	高津区役所生涯学習支援課長
8	杉浦 修弥	市民プラザ館長	17	岡部 慶子	高津区役所生涯学習支援課橘地区担当課長
9	小林 正人	大山街道ふるさと館館長			

V 6 地域課題対応事業

館名	事業名など	予算額 (千円)
川崎	川崎区子ども地域交流・居場所促進事業 進め！自由研究 7月26日(金) 10:00～11:30 飛び出すオリジナル標本 参加者10人 7月28日(日) 9:30～10:30 11:00～12:00 かんたん！つまみ細工 参加者25人 7月30日(火) 10:00～11:00 11:30～12:30 「うごくカラクリ・カタツムリ」をつくって仕組みを学ぼう！ 参加者38人 7月31日(水) 10:00～11:30 左右で絵が変わるトリックアート 参加者11人 8月1日(木) 13:30～15:30 芸人さんからグラフィックデザインを学ぼう 参加者17人 8月2日(金) 10:00～11:00 11:30～12:30 押し花で工作 参加者38人 8月3日(土) 13:30～15:30 ストローロケットを飛ばそう！ 参加者 19人	231
幸区	市民館コミュニティ推進事業 ①「IDOBATA SPACE」を活用した市民提案事業の実施 14団体、18提案、126開催、延べ参加人数 1,626人 ②夏休み基地 8月2日(金) 参加者 1,020人 ③多文化フェスタさいわい 2月8日(土) 参加者 700人	689
	御幸公園梅香事業 梅香講演会「梅の花を愉しむ ～梅を活けてみましょう～」 1月26日(日) 参加者 28人	99
幸区(日吉地区担当)	郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業 歴史講座「日吉地区に繋がる歴史と文化について学ぼう」 10月12日(土) 講義「小倉・南加瀬について学ぶ」参加者 14人 10月19日(土) 散策「小倉・南加瀬を歩く」無量院～小倉用水池跡の碑～深瀬家長屋門 参加者 15人 11月9日(土) 散策「橘樹官衙遺跡群を歩く」橘樹歴史公園～影向時～橘樹神社ほか 参加者12人 11月23日(土) 講義「橘樹官衙遺跡群について学ぶ」 参加者 19人 12月7日(土) 講義「鎌倉街道・北加瀬について学ぶ」 参加者 17人 12月21日(土) 散策「鎌倉街道下津道を歩く」加瀬山～白山古墳～鎌倉街道北加瀬7庚申 参加者14人 1月25日(土) 市制100周年記念講演「日吉地区100年の歴史～日吉村と川崎市の部分合併～」 参加者17人	172
高津	高津学習・文化ネットワーク事業 ①高津区多文化共生推進事業 ・多文化ワークショップ/コミュニケーションスペース 「立廻剣術体験」一般社団法人魂刀流志伎会による立廻剣術や甲冑体験 日 時 7月20日(土) 13:30～16:30 参加者 外国人市民15人、日本人市民24人 計39人 ・地域めぐり/多文化防災訓練「外国人市民とともに楽しむ まちあるき」 二ヶ領用水や円筒分水、多摩川など地域の水環境や水害時防災に触れながら地域を散策 日 時 10月6日(日) 13:30～16:30 参加者 外国人市民5人、日本人市民15人 計20人 ・防犯講座「外国人市民とともに学ぶ防犯講座」 高津警察署による防犯講座 日 時 11月2日(土) 14:00～16:00 参加者 外国人市民13人、日本人市民8人 計21人 ・多文化啓発講演会「国際化する日本で〇〇を考える」 日独ハーフのコラムニスト、サンドラ・ヘフェリン氏による講演会 日 時 12月14日(土) 14:00～16:00 参加者 日本人市民25人	603

館名	事業名など	予算額 (千円)
高津	・多文化子ども塾 日 時 4月13日(土)～3月15日(土) 各回10:00～12:00 全23回 参加者 延 163人 ②高津区生涯学習支援事業「出前講座」 ・骨盤姿勢改善ストレッチ(高津スポーツセンター) 第1回 10月2日(水) 参加者13人 第2回 10月16日(水) 参加者14人 ・シングルマザーのためのセルフケア講座&子ども料理教室(川崎市男女共同参画センター) 11月4日(月) 参加者24人(8組) ・まるごと出張記念館!～親子で楽しめるやさしい童話と童謡～(小黒恵子童謡記念館) 11月6日(水) 2部構成 ①参加者18人 ②参加者20人 ・ITとものづくり(神奈川県立川崎図書館) 11月9日(土) 参加者23人	
高津区 (橘地区 担当)	たかつ音楽・スポーツネットワーク事業「プラザ橘みんなで楽しむ音楽事業」 ①たちばなファミリーコンサート 全2回 ・8月3日(土) 13:30～14:30「クラリネットのたちばなし～さわやかな木々のアンサンブル～」 洗足学園大学瀬尾ゼミ 参加者62人 ・12月8日(日) 13:30～14:30「イングリッシュハンドベルによる天使のハーモニー」サークル ねぎぼうず 参加者58人 ②おはよう!歌の広場 7, 9, 10, 11, 1, 3月 主に第4月曜日 10:00～11:30 全6回 講師: 笹子まさえ 延べ参加者379人	161
宮前	夏休み子どもあそびランド2024 8月17日(土)、18日(日)に実施。昔遊びのコーナー等を地域のボランティアや学生ボランティアで運営 約3800人が来場	577
	地域活動の促進に向けた人材育成及び推進体系の整備事業 「本でつながるまちづくり」3月4日(火) 10:00～12:00、3月5日(水) 11:00～12:00、3月11日(火) 10:00～12:00 向丘出張所・まちライブラリー@南町田グランベリーパークにて 全3回 延べ参加者29人	127
麻生	麻生里地・里山保全推進事業 ①里地・里山カフェ塾 ②人材育成交流事業 ③わたしのまちのホッと風景写真展ウォールギャラリー展示(2月6日～3月13日) ④情報発信 「里地・里山だより」発行(500部)、「里山フォーラム資料集」発行(100部) ⑤2025里山フォーラムin麻生(3月2日)	844
	多文化共生推進事業(課題別連携事業として再掲) ①バングラディッシュ料理体験(7月11日) 参加者40人 ②世界と遊ぼう(12月7日) 参加者25人	340
麻生区 (岡上地区 担当)	ファミリー体験学習in鶴見川 ・恩廻公園調節池についての学習及び鶴見川の生き物観察 日 時 9月28日(土) 9:00～11:30 参加者 8人	206

V7 インターンシップの受け入れ

教文

事業名	社会教育実習	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 創価大学 1人 ②実習期間 6月5日(水)～7月10日(水) ③実習時間 30時間以上 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

幸

事業名	高校生インターンシップ	会 場	幸市民館
活 動 内 容			
①受け入れ学校名と人数 幸高校 3名 ②実習期間 7月24日(水) ③実習時間 1日間 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明、事前準備・事業への参加(現代的課題学習事業)、後片付け等			

中原

事業名	社会教育実習	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 青山学院大学 1名 ②実習期間 7月2日(火)～11月10日(日) ③実習時間 75時間 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加・後片付け等			

高津

事業名	社会教育実習	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 創価大学 1人 ②実習期間 8月23日(金)～9月23日(月) ③実習時間 30時間以上 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			
①受け入れ大学名と人数 東海大学 1人 ②実習期間 8月23日(金)～10月27日(日) ③実習時間 40時間以上 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

多摩

事業名	社会教育実習	会 場	多摩市民館 他
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 東海大学 1人 ②実習期間 8月4日(水)～11月1日(金) ③実習時間 40時間/人 ④市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業・保育事業の手伝い、後片付け等			

麻生

事業名	社会教育実習	会 場	麻生市民館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 東京都立大学・1人 ②実習期間 6月8日～7月21日 ③実習時間 5日 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業実施(「ひとのわ」プロジェクト)			
①受け入れ大学名と人数 日本女子大学・2人 ②実習期間 8月25日～9月4日 ③実習時間 22.5時間 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業実施(「ひとのわ」プロジェクト)			
①受け入れ大学名と人数 和光大学・1人 ②実習期間 9月15日～11月30日 ③実習時間 50時間 ④実習内容 市民館運営・事業概要の説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業実施(「ひとのわ」プロジェクト)			
事業名	大学生施設見学	会 場	麻生市民館
活 動 内 容			
①受け入れ大学名と人数 東京都立大学・9人 ②実習期間 11月26日 ③実習時間 1.5時間 ④実習内容 市民参加の社会教育事業について			
①受け入れ大学名と人数 田園調布学園・10人 ②実習期間 11月28日 ③実習時間 1.5時間 ④実習内容 社会教育施設論における麻生市民館の現状			

事業名	中学生の職場体験	会 場	麻生市民館
活 動 内 容			
①受け入れ中学校名と人数 南生田中学校・4人 ②実習期間 7月3日～7月4日 ③実習時間 2日 ④実習内容 サークル活動紹介			
①受け入れ中学校名と人数 西生田中学校・6人 ②実習期間 11月14日 ③実習時間 1日 ④実習内容 地域課題解決事業の計画及び準備			
①受け入れ中学校名と人数 はるひ野中学校・6人 ②実習期間 1月22日～1月24日 ③実習時間 3日 ④実習内容 地域課題解決事業の計画及び準備			
①受け入れ中学校名と人数 柿生中学校・5人 ②実習期間 1月23日～1月24日 ③実習時間 2日 ④実習内容 地域課題解決事業の計画及び準備			

VI 現代的課題対応学習事業の概要

地域が抱える緊急の課題に的確に応えることをめざし、市民館等が社会や地域のニーズを適切に調査・研修し、先導的・主導的に実施していく事業として平成20（2008）年度から開設した。多くの市民が参加できるよう多様な学習形態で、ICTを活用したオンライン学習などを実施した。

1 地域コミュニティ交流・学習事業

地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュニティの活動・交流に係る学習機会を、多くの市民が参加できるよう各区の特性を活かしながら多様な学習形態により提供し、市民が自ら地域の課題解決や活動・交流に参加していけるよう支援することを目的として、平成30（2018）年度より実施した。



麻生市民館 地域コミュニティ交流・学習事業
「ひとのわプロジェクト」

2 現代的課題学習事業

現代的、今日的な課題に係わる学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援することを目的として、令和3（2021）年度から実施した。

令和3（2021）年度からは、タブレット講座やオンラインに係る講座、日常生活に係る課題等、多様な手法により市民生活を支援できるようなテーマでの学習が行われている。

VI 1 地域コミュニティ交流・学習事業

教文 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：キョウブン傾聴カフェ

主 題：気軽に参加して誰かと話せる、集える機会をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	19	金	・様々な人や物事が 出会い、つながる 場を作る ・市民が相互に学び 合うための機会を つくる	運営団体である『傾聴ボランティア「やすらぎ」』 の得意とする「傾聴」を活かしてコミュニケー ションを取りながら、安心して話せる場をつく る	なし
2	5	17	金			
3	6	21	金			
4	7	19	金			
5	9	20	金			
6	10	18	金			
7	12	20	金			
8	2	21	金			
9	3	21	金			

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 13:30～15:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 90人（男48人、女42人）

●企画委員会 あり

●企画委員会 12回

●企画委員 22人

大師 地域コミュニティ交流・学習事業（1）

タイトル：HOT！するカフェだいし

主 題：多様な市民が住む大師。地域住民が主体でコミュニティカフェを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	12	金	「人が出会い繋がる 場」、「地域の課題を 解決できる場」づく り	参加者とスタッフの交流	HOT！するカフェだいし スタッフ
2	5	10	金		参加者とスタッフの交流 イスに座ってできる体操を一緒にやってみる	エアロビクスインストラクター 佐藤 りつ子 カフェスタッフ
3	6	14	金		参加者とスタッフの交流 バルーンアートづくりに挑戦	バルーンアート同好会 カフェスタッフ
4	7	12	金		参加者とスタッフの交流 ウクレレ演奏と楽しいお話を楽しむ	ウクレレ演奏 ガンバロー カフェスタッフ
5	8	9	金		参加者とスタッフの交流	カフェスタッフ
6	9	13	金		参加者とスタッフの交流 ヴィオラと大正琴の演奏会	大正琴指導者 臼木 美智子 カフェスタッフ
7	10	11	金		参加者とスタッフの交流 インド健康法アーユルヴェーダのお話	カフェスタッフ
8	11	8	金		参加者とスタッフの交流 イスに座ってできる体操を一緒にやってみる	エアロビクスインストラクター 佐藤 りつ子 カフェスタッフ
9		17	日		参加者とスタッフの交流 プラザ大師まつりでオープンします	カフェスタッフ
10	12	13	金		参加者とスタッフの交流 みんなで歌って、ゲームで年忘れカフェ	カフェスタッフ
11	1	10	金		参加者とスタッフの交流 民謡を楽しみましょう	武花千草、武花会民謡ボラ ンティア カフェスタッフ
12	2	14	金		参加者とスタッフの交流 オカリナ演奏を楽しむ	オカリナデュオ サブルーナ カフェスタッフ
13	3	14	金		参加者とスタッフの交流 フラダンスを楽しむ	フラダンス指導者 寺田 光子 カフェスタッフ

●開設場所 大師分館
●対 象 関心のある方
●企画委員会 12回

●時 間 帯 14:00～16:00
●参加者数 253人
●企画委員 9人

大師 地域コミュニティ交流・学習事業（2）

タイトル：大師の歴史100年を学んで、歩く

主 題：川崎市誕生の構成地域の1つである大師の100年の歴史を振り返り、まちを歩く

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	30	土	大師の100年の歴史を振り返り、まちを歩く	歴史ある地元の商店関係の話を聞きながら、大師の歴史100年を学ぶ	NPO法人かわさき歴史ガイド協会 地元の商店関係者
2	12	1	日		お大師さんの参道、仲見世や地区の史跡を見て歩く	NPO法人かわさき歴史ガイド協会

●開設場所 大師分館、大師地区

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方（先着順）

●参加者数 12人（男7人、女5人）

●延べ人数 18人

田島 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：ミニコンサート・講演会・寄席

主 題：市民参画による田島地域の生涯学習・文化・芸術の振興

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	26	日	音楽を通じた文化活動の体験および交流	地域で人気のバンドコンサート	ザ・のんべらず 山本 育雄 他3名
2	6	15	土		ピアノとチェロのコンサート	ピアノ奏者 庄司 文子 チェロ奏者 高橋 敬
3	7	21	日	平和について学ぶ	市内の被爆者の体験を聴く	折り鶴の会 会長 森政 忠雄
4	8	18	日	音楽を通じた文化活動の体験および交流	ピアノとサックスのコンサート	ピアノ奏者 文梨 徹 サックス奏者 文梨 衛
5	9	15	日	落語を通じた文化活動の体験および交流	アマチュアの落語家の壱を聴く	落語家集団 落語野郎Kチーム 喜楽亭笑吉 他3名
6	10	5	土	人生百歳時代を健康に生きる秘訣を学ぶ	元人気アナウンサーの講義	元・ニッポン放送アナウンサー 東海林 のり子
7	11	17	日	音楽を通じた文化活動の体験および交流	ピアノと歌のコンサート（ポップス）	ピアノ奏者 たっくやまだ 歌手 まさひろ
8	1	18	土		ピアノと歌のジャズコンサート	ピアニスト 水岡 のぶゆき 歌手 CAMARU
9	2	9	日	落語を通じた文化活動の体験および交流	プロの落語家の壱を聴く	落語家 桂 歌助 桂 れん児
10	3	16	日	平和について学ぶ	川崎大空襲被災者の体験を聴く	川崎大空襲被災者 梅津 政之輔

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●延べ人数 472人

●企画委員会 12回

●企画委員 6人

日吉 地域コミュニティ交流・学習事業（1）

タイトル：日吉あそびっ子クラブ2024

主 題：学校・学年の枠を超えて交流しよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	29	月	参加者同士が知り合う	自己紹介／集団遊び	企画委員 職員
2		31	水	昔遊びを習得する	コマ回し・けん玉大会	
3	8	3	土	地域の歴史を学ぶ	【公開講座】分館内に展示してある郷土資料に実際に触れることで地域の歴史を学ぶ	日吉郷土史会 企画委員 職員
4		5	月	参加者同士が協力しゲームを遂行する	モルック大会	企画委員 職員
5		7	水	防災食作り	バッククッキング	

- 開設場所 日吉分館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 日吉地区在住の小学3年生から6年生
- 参加者数 25人（男19人、女6人）
- 延べ人数 89人
- 企画委員会 3回
- 企画委員 5人

日吉 地域コミュニティ交流・学習事業（2）

タイトル：オータムミュージックフェア2024・生涯学習体験教室

主 題：地域の交流と学びの場づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	2	土	多世代交流と仲間づくり①	オータムミュージックフェア2024	なべとギターと。 新崎 比奈子、木村 祐太
2	12	14	金	多世代交流と仲間づくり②	竹細工づくり	竹細工づくり指導者 和田 篤治、窪田 隆

- 開設場所 日吉分館
- 時 間 帯 主に10:00～12:00
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 62人（男14人、女48人）
- 企画委員会 5回
- 企画委員 4人

橘 地域コミュニティ交流・学習事業（1）

タイトル：“ふらっとひだまり”に寄ってみよう♪

主 題：だれもが”ほっ”と一息つける居場所

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	16	木	その日のテーマやおしゃべりを楽しむ	【マルチケース】を作ろう	企画委員
2	6	20	木		折り紙で【あじさい】を作ろう	企画委員
3	7	18	木		【防災】について考える	高津区役所危機管理担当職員
4	9	19	木		【認知症】について一緒に考える	高津区役所地域支援課職員
5	10	17	木		ドリップコーヒーを淹れてみよう	わくわく橘ライフメンバー
6	11	21	木		簡単サムゲタンを作ってみよう	企画委員
7	12	19	木		折り紙で【正月飾り】を作ろう	企画委員
8	1	16	木		アロマオイルでセルフハンドケア	アロマリンパセラピスト 中西裕湖
9	2	20	木		座ってできる椅子ヨガ	ヨガインストラクター 松岡真砂子
10	3	20	木		大人も子どもも楽しめる遊び	大人も楽しむ遊びの世界受 講者

- 開設場所 橘分館
- 対 象 関心のある方
- 企画委員会 11回

- 時 間 帯 10:00~12:00
- 参加者数 121人
- 企画委員 9人

橘 地域コミュニティ交流・学習事業（2）

タイトル：ゆずりっこデー

主 題：使わなくなったモノを必要とする人へ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	29	日	地域住民の交流を図る	出品者が使わなくなったものを来場者に無償で譲る	職員

- 開設場所 橘分館

- 時 間 帯 10:00~11:30

- 対 象 橘地区・近隣在住の方

- 参加者数 12組（21人）

- 来場者数 101人

麻生 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル	「ひとのわ」プロジェクト	会 場	麻生市民館、麻生区役所
活 動 内 容			
市民が安心して地域活動を始められるような居場所支援(全37回) 6月13日(木)「フランス語で読むバーバパパ」、6月14日(金)「BOUSAIカフェ」、7月5日(金)「オカリナの音色を聴いてみませんか?」、7月14日(日)「オリジナル絵本を作ろう!」、7月20日(土)「ボードゲーム会&かんたんゲームを作ろう会」、7月25日(木)「一緒にバラを作りませんか」、7月30日(火)「俳句をつくってみよう」、7月31日(水)「かんたん!カードケース作り」、8月29日(木)「おりがみではらぺこあおむしをつくろう!」、8月31日(土)「ボードゲーム会&かんたんゲームを作ろう会」(台風の為中止)、9月4日(水)「ハンカチ&手形アート」、9月14日(土)出前講座「有楽自治会BOUSAI説明会」、9月23日(月・祝)出前講座「サンラフレ百合丘でボードゲームを楽しもう」、9月26日(木)「俳句をつくってみよう」、10月12日(土)「きらきらスライムをつくってみよう!」、10月25日(金)出前講座「ばら苑でばらが咲いたオカリナ演奏会」、10月26日(土)「あなたは、ホントは、お酒に強い?弱い?」、10月30日(水)「おりがみではらぺこあおむしをつくろう」、11月16日(土)「MINECRAFT体験会」、11月22日(金)出前講座「岡上分館で俳句をつくってみよう」、11月24日(日)「親子で楽しくインテリアを楽しんでみませんか?」、12月1日(日)「立体切り紙アート」、12月6日(金)「オカリナの音色を聴いてみませんか?プチ講座付」、12月13日(金)「オカリナの音色を聴いてみませんか?プチ講座付」、12月14日(土)「けしごむはんこを作ってみよう!」、12月28日(土)「ボードゲーム会&かんたんゲームを作ろう会」、1月19日(日)「立体切り紙アート」、2月23日(日・祝)「立体切り紙アート」、2月24日(月)「初心者ピンポンしませんか?」、2月26日(水)「健康麻雀のルールを覚えませんか?」、3月4日(火)「ちいさなブックカフェ わたしの本棚」、3月18日(火)「不用品情報交換会」・出前講座「健康麻雀のルールを覚えませんか?」、3月22日(土)「スライムを作ろう!」、指編み体験、3月24日(月)「健康麻雀のルールを覚えませんか?」、3月29日(土)「みんなで歩こう会」 延べ参加者数958人			

岡上 地域コミュニティ交流・学習事業（１）

タイトル：図書室ひろば

主 題：市民自らが活動・交流に参加していくための足掛かりとなる場を設ける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	22	金	多様な人が出会い・つながり、相互に学び合うための機会をつくる	俳句をつくってみよう①	なし
2	12	6	金		気ままにブックトーク①	
3	1	31	金		ロバ隊長&マフづくり	
4	2	7	金		「かわさきかるた」で交流会	
5		28	金		気ままにブックトーク②	
6	3	21	金		俳句をつくってみよう②	

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 22人（男3人 女19人）

●延べ人数 35人

岡上 地域コミュニティ交流・学習事業（２）

タイトル：ウクレレ持って大集合

主 題：ウクレレを交流に係わる学習機会の創出を図るツールとし、仲間づくりにつなげていく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	1	土	参加者と一緒に演奏する楽しみを知る	仲間と一緒に演奏することや演奏の喜びを知り、サークル活動への発展について考える	ハピレレ音楽教室校長 ウクレレ講師 内海 祐太

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～15:30

●対 象 ウクレレに興味のある方

●参加者数 44人（男15人 女29人）

●延べ人数 57人

VI 2 現代的課題学習事業

教文 現代的課題学習事業

タイトル：絵本づくりの講座～世界で1冊だけの手作り絵本～

主 題：絵本や絵本制作への関心を高める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	7	日	絵本の基本を学ぶ	オリエンテーション・絵本の基本的な構造を知る	横浜美術大学 教授 宮崎 詞美
2		21	日	絵本の制作	絵本制作について具体的に進める	
3	8	4	日	絵本の製本までを学ぶ	制作絵本の確認と製本・作品鑑賞会	

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 中学生以上で関心のある方

●参加者数 14人（男1人、女13人）

●延べ人数 37人

教文 現代的課題学習事業（2）

タイトル	親子でかわさき妖怪探検ゲーム	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
親子でスマートフォンを使って教育文化会館内のヒントから「妖怪」を突き止める。探検後、参加者全員で集めた「妖怪カード」を使ったゲームでの交流や、A I を使った新たな妖怪づくりを体験する			
日 時 3月15日（土）、16日（日） 10時～12時			
対 象 小学生とその保護者			
協 力 川崎ハッピー地育ネットワーク			
参加者数 19組45人			

田島 現代的課題学習事業

タイトル：スマホ相談会

主 題：ボランティアスタッフが講師となり「デジタル弱者」が気軽に相談できる場を設ける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	20	木	スマートフォンの操作などを学ぶ	スマートフォンの操作などをボランティアスタッフに教わる	企画委員 職員
2	7	18	木			
3	8	15	木			
4	9	19	木			
5	10	17	木			
6	11	21	木			
7	12	19	木			
8	1	16	木			
9	2	20	木			
10	3	20	木			

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある人

●延べ人数 165人

●企画委員会 2回

●企画委員 6人

幸 現代的課題学習事業

タイトル：もっと知りたい、世の中のお金とのつきあいかた

主 題：めざましく進化する情報化社会を生きるのに役立つ、お金とのつきあいかたを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	24	水	お金の大切さを学ぼう	ゲームやクイズを交えて学ぶ、上手なお金のつかいかた	神奈川県金融広報委員会 金融広報アドバイザー
2		25	木	シェア先生と楽しく学ぼう	私たちの暮らしと経済のかかわりや株式会社の仕組み	東京証券取引所 担当講師

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 小学校4年生～6年生

●参加者数 20人（男8人、女12人）

●延べ人数 37人

中原 現代的課題学習事業

タイトル：保護者のための「子どもを守る」ネットリテラシー

主 題：子どもがスマホを安全に利用するために保護者が注意すべき点を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	2	日	ネットリテラシーについて考える	ネットリテラシーを理解し、子どもがスマホを安全に利用するためのルールを考える	(特非)ICTメディア研究会 おきらくごらく
2		9	日	ネットトラブルの事例と対策法を学ぶ	子どもが巻き込まれやすいネットトラブルの事例や対策法を学ぶ	理事長 春日 有理沙

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 6人（男2人、女4人）

●延べ人数 9人

高津 現代的課題学習事業（1）

タイトル	MANABU（夏期）	会 場	高津市民館 イベントスペース
活 動 内 容			
自主学習スペースの提供等による中高校生の学習活動支援 日 時 7月17日（水）から8月23日（金）まで 9時30分から17時00分（最終日のみ15時終了） 内 容 自主学習スペースの提供及び学生ボランティアによる学習支援 対 象 概ね市内在住の中学1年生から高校3年生 参加人数 延べ115人			

高津 現代的課題学習事業（2）

タイトル	MANABU（冬期）	会 場	高津市民館 イベントスペース
活 動 内 容			
自主学習スペースの提供による中高校生の学習活動支援 日 時 12月18日（水）から12月27日（金）まで 9時30分から20時30分（最終日のみ12時終了） 内 容 自主学習スペースの提供による学習活動支援 対 象 概ね市内在住の中学1年生から高校3年生 参加人数 延べ29人			

宮前 現代的課題学習事業

タイトル：スマホ相談会

主 題：スマホの相談ができる機会を設けることで、スマホ初心者の情報不足や孤立化を防ぐ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	4	木	スマホの使い方について学ぶ	スマホについて分からないことをボランティアに相談し、基本操作などを学ぶ	スマボラ宮前メンバー
2	5	2	木			
3	6	6	木			
4	7	4	木			
5	8	8	木			
6	9	5	木			
7	10	3	木			
8	11	7	木			
9	12	5	木			
10	1	9	木			
11	2	6	木			
12	3	6	木			

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 13:30～15:20

●対 象 関心のある方

●延べ人数 253人

菅生 現代的課題学習事業

タイトル：おしゃべりスマホひろば

主 題：スマホの使い方を市民同士で学び合える場作りと地域コミュニティの活性化

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	13	水	スマホ知識の習得と気軽に話せる場作り	参加者同士で自由に話し合いを行い、スマホの使い方について学び合い、教え合う。	ゆるゆるスマホサポーターズ
2	12	11	水			
3	1	8	水			
4	2	12	水			
5	3	12	水			

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 13:30～15:00

●対 象 関心のある方

●延べ人数 58人

多摩 現代的課題学習事業

タイトル：コミュニケーション講座～苦手意識を伸びしろに

主 題：自分の苦手を知り肯定的な表現としてのコミュニケーションを学び自分の生活に役立てる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	7	金	コミュニケーションとは	コミュニケーションを実践するための基本的な知識・姿勢や心構えを学び体験する	(一社)キャリアコンサルティング振興協会 代表理事 須田 万里子
2		14	金	聴き方講座	人の話を聴くための姿勢や心構えを学び体験する	(特非) P. L. A 副代表 山田 清子
3		21	金	肯定的な対話を実践する	話すための姿勢や心構え(マナー)、肯定表現について学び体験する	国際コーチング連盟プロフェッショナル認定コーチ 歌田 なぎさ

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 16人(男1人、女15人)

●延べ人数 35人

麻生 現代的課題学習事業

タイトル：デジタルカフェ ～デジタルの学び合いの輪を広げる～

主 題：デジタルスキルの向上とコミュニティの構築、また継続的な取組を波及させる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	15	日	デジタルカフェの意義、対話の方法等	・デジタルにおける学び合いの意義を知る ・I T相談室の経験談を聞く ・対話の方法	(一社)シビックテックジャパン 代表理事 小俣 博司 P H P 研究所認定ビジネス コーチ 吉田 純一郎
2		22	日	デジタルカフェの実践	グループに分かれてデジタルカフェを運営する	小俣 博司
3		29	日	デジタルカフェの開催に向けた整理	今後のデジタルカフェの開催に向けた振り返り	小俣 博司 吉田 純一郎

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 主に14:00～17:00

●対 象 デジタルカフェのスタッフとして活動したい人

●参加者数 9人（男7人、女2人）

●延べ人数 27人

VII 学習環境整備事業の概要

市民の学習活動の拠点となる市民館等の基盤整備を行った。

1 川崎市社会教育委員会教育文化会館・市民館専門部会

昭和62（1987）年度まで教育文化会館・市民館運営審議会で全市的な視点による諮問事項について審議してきたが、昭和63（1988）年度から各館別に7審議会（1館 10名以内の委員を委嘱）が発足し、それぞれの審議会が地域の諸課題に触れ、住民の学習要求に即応した活動及び運営がさらに豊かになることをねらいに開催した。

なお、平成28（2016）年度から運営審議会にかわり、川崎市社会教育委員会専門部会として会議を開催することとなった。

2 刊行・広報活動

市民館等の事業を市民に広報することは、単に参加者の募集のためのみでなく、市民館活動への理解を深め、生涯学習・社会教育に対する認知を広げる意味も大きい。教文だより、市民館だより、分館だより、ホームページ、ポスターやチラシ、事業ごとの記録、メールマガジンなど、さまざまな媒体を活用している。



教育文化会館だより12月号

3 職員研修

市民の学習と活動を支援する職員の力量を形成し、施設としての機能と専門性を高めるため、教育委員会人材育成計画に基づき、職員研修を実施している。地域・市民のニーズを把握し、事業を企画・立案・実践する力、学びの機会や課題解決をさぐる方法を市民とともに考える力など、社会教育施設の職員として必要な能力をつけるとともに、新たな課題への対応を図るため、令和6（2024）年度は12コースの研修を実施した。

4 視聴覚ライブラリー事業

市民館等で視聴覚ライブラリー機材・教材の貸出事業を行った。

VII 1 川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館専門部会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所属	区分	主な議題	開催月日
教育文化会館	◎ 山澤和子	元日本女子大学 客員准教授	4	市民館の貸館における飲食について	6月21日
	○ 山村社一夫	教文サークル連絡会 会長	2		
	青木真理	川崎市地域女性連絡協議会 理事	2		9月20日
	猫橋則文	富士見中学校 校長	1		
	権守キヨ子	川崎区文化協会 副会長	2		12月10日
幸市民館	星久美子	元こども会 育成会長	5	今後の市民館のあり方	2月16日
	野口恵子	川崎区地域教育会議 事務局長	2		
	竹内元浩	市民委員	3		
	◎ 夏井美幸	市民委員	3		6月24日
	○ 滝口太志	御幸小学校 校長	1		
中原市民館	石渡裕美	川崎市PTA協議会 副会長	2	ウェルビーイングについて・指定管理者制度とこれからの市民館を考える	8月25日
	梅原七重	幸サークル連絡会 会計	2		
	大塚謙一郎	幸区地域教育会議 議長	2		12月23日
	片岡了孝	明治大学 兼任講師	4		
	小松泉愉	鹿島田幼稚園 園長	5		2月16日
高津市民館	◎ 五十嵐礼子	平間小学校 校長	1	指定管理者制度の移行について	7月26日
	安藤均子	中原区文化協会 副会長	2		
	◎ 山崎順子	中原市民館サークル連絡会 会長	2		10月1日
	○ 山田真喜子	中原区地域教育会議 議長	2		
	○ 山田美奈子	中原区子ども会連合会 文化部副部長	2		12月20日
宮前市民館	○ 日吉のぞみ	市民委員	3	地域住民との繋がりや循環～市民館サポート体制の確立～	2月15日
	木村利恵子	明治大学 兼任講師	4		
	赤野寿子	中原区PTA協議会 書記	5		
	◎ 角田仁子	高津区地域教育会議 議長	2		6月27日
	○ 下尾直子	洗足こども短期大学 教授	4		
多摩市民館	渡部伸一	東高津小学校 校長	2	指定管理者後の麻生市民館のあり方について	10月2日
	大野巳津子	高津区文化協会 副会長・理事	2		
	松崎キヨエ	高津区全町内会連合会 理事	2		12月4日
	志水里恵	(特非)アクト川崎 理事	2		
	仙北谷力志	市民委員	3		2月15日
麻生市民館	川口尚志	高津区PTA協議会 副会長	5	指定管理者後の麻生市民館のあり方について	
	◎ 西山和子	調査モデレーター・分析・各種司会	4		6月28日
	○ 山本太三雄	菅生分館利用者懇談会	2		
	白武初江	宮前第6地区民生委員児童委員協議会 会長	2		9月24日
	渡辺美代子	宮前区文化協会 会計	2		
麻生市民館	高橋久實	宮前区全町内・自治会連合会 理事	2	指定管理者後の麻生市民館のあり方について	12月13日
	中崎光雄	市民委員	3		
	宮下正彦	富士見台小学校 校長	1		2月16日
	○ 高山梨宏	宮前区PTA協議会 副会長	5		
	○ 山本和恵	東海大学 講師	4	指定管理者後の麻生市民館のあり方について	6月28日
麻生市民館	羽深東子	多摩区地域教育会議 副議長	2		
	伊藤千津子	南生田小学校 校長	1		9月27日
	川鍋賢昭	たま学習サークル連絡会 会長	2		
	安三澤	多摩区町会連合会 副会長	2		12月13日
	陪修司勉	多摩区社会福祉協議会 副会長	2		
麻生市民館	典子	市民委員	3	指定管理者後の麻生市民館のあり方について	2月16日
	◎ 井上俊夫	多摩区PTA協議会 書記	5		
	○ 浜富美恵	麻生区地域教育会議 議長	2		7月31日
	金子三弘	市民委員	3		
	横川博行	麻生中学校 校長	1		10月8日
麻生市民館	平出圭子	麻生区文化協会 副会長	2	指定管理者後の麻生市民館のあり方について	12月10日
	岡倉進梓	麻生市民館サークル連絡会 副会長	2		
	田澤季美	麻生区町会連合会 常任理事	2		
	角田嘉昭	市民委員	3		
	前村嘉昭	和光大学 非常勤講師	4		2月15日
麻生市民館	◎ 井上俊夫	麻生区PTA協議会 副会長	5	指定管理者後の麻生市民館のあり方について	
	○ 浜富美恵	麻生区PTA協議会 副会長	5		
	金子三弘	麻生区PTA協議会 副会長	5		
	横川博行	麻生区PTA協議会 副会長	5		
	平出圭子	麻生区PTA協議会 副会長	5		

※区分 1：区内に設置された学校の長 2：区内の社会教育団体から推薦された者
3：区内在住の社会教育に関する経験を有する市民 4：学識経験者 5：区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者
(川崎市社会教育委員会規則 第6条別表による)

Ⅶ 2 刊行・広報活動

教育文化会館だより・市民館だよりの発行一覧

教文	教育文化会館だより	年6回	各回	9,000部
大師	プラザ大師インフォメーション	年6回	各回	9,000部（教育文化会館だよりに併載）
田島	プラザ田島インフォメーション	年6回	各回	9,000部（教育文化会館だよりに併載）
幸	幸市民館だより	年6回	各回	7,000部
日吉	日吉分館だより	年6回	各回	7,000部（幸市民館だよりに併載）
中原	中原市民館だより	年6回	各回	8,500部
高津	高津市民館だより	年6回	各回	7,200部
橘	プラザ橘だより	年6回	各回	3,400部
宮前	宮前市民館だより	年6回	各回	9,000部
菅生	菅生分館だより	年7回	各回	2,850部
多摩	多摩市民館だより	年6回	各回	6,500部（うち1回たまたま子育てまつり特集号）
麻生	麻生市民館だより	年6回	各回	8,500部
岡上	岡上分館だより	年6回	各回	8,500部（麻生市民館だよりに併載）

その他の広報活動

橘	プラザ橘まつりポスター	年1回発行
---	-------------	-------

Ⅶ 3 職員研修（生涯学習推進課 研修数全 12）

研修名	対 象	回数	趣 旨
社会教育 初任者研修	社会教育・行政職員（新任・未経験）	5	社会教育初任として必要な基本的知識や実践的能力を養う
	内 容	延べ人数	89人
	①接遇研修～市民対応やクレーム対応の仕方について～ ②「川崎の生涯学習・社会教育の目指すもの」「地域の教育力向上に向けて」「川崎の文化財と博物館について」 ③社会教育施設の課題と取り組み1（多摩図書館・多摩市民館） ④社会教育施設の課題と取り組み2（民家園・青少年科学館） ⑤人権学習「L G B T Q多様な性について」		
研修名	対 象	回数	趣 旨
指導・経営研修	社会教育・行政職員（主任～課長・施設長）	1	職場集団をまとめ、指導、補佐する職員や施設を経営する職員として必要な能力を養う
	内 容	延べ人数	16人
	社会教育施設のマネジメントとリーダーシップについて		
研修名	対 象	回数	趣 旨
生涯学習研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	1	社会教育職員として必要な生涯学習・学社連携に関する基本的知識や実践的能力を養う
	内 容	延べ人数	41人
	特別講話 「私と社会教育」		
研修名	対 象	回数	趣 旨
人権研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	1	社会教育職員として不可欠な人権に関する知識や感性を獲得し、基本的・実践的能力を養う
	内 容	延べ人数	20人
	人権学習「L G B T Q多様な性について」		
研修名	対 象	回数	趣 旨
課題研修	社会教育・行政職員	2	社会教育における様々な課題についての問題意識・専門性を高めることを目的とする
	内 容	延べ人数	25人
	①多文化共生社会への取り組みと課題 ②社会教育施設と地域コミュニティ活性化について		
研修名	対 象	回数	趣 旨
自主グループ 研修	社会教育・行政職員（原則として2年以上の職員）	23	社会教育職員が専門的能力の向上を図るために、テーマ別の研修グループを構成し、相互学習を主体とした研修を実施する
	内 容	延べ人数	110人
	①研修テーマ「電子図書館を知ってもらう、電子図書館の魅力を伝える」 ②研修テーマ「連携事業について」		
研修名	対 象	回数	趣 旨
市民館基礎Ⅰ 研修	教育文化会館・市民館職員（新任・未経験）	5	市民館の役割や課題を理解し、基本的業務に必要な実践的能力を養う
	内 容	延べ人数	34人
	①社会教育・生涯学習について川崎の社会教育の歩みと事業体系について ②社会教育振興事業の企画立案、運営、広報について感想交流・平和人権、男女平等について ③学習企画や計画の立て方・広報チラシ作成のポイントを学ぶ ④学習計画の作成（演習編）各グループごとに計画書を発表し、講評・助言を受ける ⑤振り返り 受講者が実際に企画・運営した学級・講座の事例発表を行い、参加者同士で考える		

研修名	対 象	回数	趣 旨	
市民館基礎Ⅱ 研修	教育文化会館・市民館職員（事業担当 2年目及び経験者で事業担当から離れ ていた職員）	6	市民館の役割や課題を理解し、事業担当2年 目職員として必要な実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	29人
	①講義「つながりを大切にした社会教育―地域拠点としての公民館等のあり方」 ②事例発表1「公民館事業の事例」相模原市立星が丘公民館 平塚市立なでしこ公民館 ③講義「即、学級・講座に使えるアイスブレーキング」「公民館事業の事例」 ④講義「集客につながる広報活動」 ⑤先輩職員の学級・講座を見学する ⑥発表交流会			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
事業立案研修	振興事業担当職員で2年目以上の職員	1	現代的課題を意識した事業計画の立て方や 構築を学び、実践的能力を高める	
	内 容		延べ人数	14人
	国の動向も踏まえつつ、事業立案のプロセス及びポイントを押さえ、地域資源の活用方法や協 働の進め方などを学ぶ			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
障害者ボランテ ィア研修	障害者社会参加活動担当職員・ボラン ティア	1	障害者社会参加活動に必要な知識や実践的 能力を養う	
	内 容		延べ人数	17人
	知的障害者へのコミュニケーション方法とレクリエーションの実践			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
図書館職員研修	図書館職員（新任）・未経験・学校図 書館関係職員	8	図書館の基本的業務に必要な実践的能力を 養う	
	内 容		延べ人数	84人
	①図書館初任者端末研修 ②図書館経理事務研修 ③図書館初任者レファレンス研修 ④図書館データベース研修 ⑤図書館職員全体研修			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
博物館職員研修	博物館・行政職員・学校教職員	1	博物館の基本的業務に必要な実践的能力を 養う	
	内 容		延べ人数	21人
	「集客の拡大に向けた戦略的な広報について」～チラシからの脱却と新しいメディアの活用と 連携～			

Ⅶ 4 視聴覚ライブラリー事業（機材一覧）

視聴覚ライブラリー機材・教材貸出事業

○機材一覧

	暗 幕	16 ミ リ 映 写 機	ス ラ イ ド 映 写 機	O H P	O H C	ビ デ オ ・ モ ニ タ ー	ス ク リ ー ン	プ ロ ジ ェ ク タ ー	ア ン プ	T V コ ン バ ー タ	ビ デ オ カ メ ラ	ポ ー タ ブル シ ス テ ム D	C D M D	手 ぶ ら 拡 声 器	ワイ ヤ レス マイ ク ロ ン 型	ラ ジ カ セ
教育文化会館	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-
幸 市 民 館	-	2	2	1	1	1	2	1	-	-	1	1	-	-	-	-
中原市民館	-	-	1	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
高津市民館	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	1	-	-
宮前市民館	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
多摩市民館	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生市民館	-	2	-	1	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1
総合教育センター	84	3	1	-	1	-	4	8	-	-	-	-	-	-	-	-

() はパソコン対応

(視聴覚教材利用状況)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
教育文化会館	貸出本数	1	1	1	0	6	7	1	3	1	2	1	0	24
	利用人数	0	15	14	0	34	110	12	24	13	30	16	0	268
幸 市 民 館	貸出本数	0	3	5	0	0	0	0	3	0	0	6	0	17
	利用人数	0	95	280	0	0	0	0	118	0	0	300	0	793
中原市民館	貸出本数	6	11	6	8	12	17	6	10	8	6	8	0	98
	利用人数	6	25	20	120	39	45	9	420	12	200	50	0	946
高津市民館	貸出本数	0	0	9	6	1	2	0	1	3	0	7	4	33
	利用人数	0	0	93	100	20	25	0	51	46	0	455	20	810
宮前市民館	貸出本数	5	0	1	8	0	1	0	0	6	0	0	0	21
	利用人数	25	0	290	958	0	30	0	0	26	0	0	0	1,329
多摩市民館	貸出本数	0	0	0	6	1	9	1	2	1	2	1	2	25
	利用人数	0	0	0	36	15	0	10	121	20	57	0	36	295
麻生市民館	貸出本数	0	2	5	0	1	0	5	3	0	2	0	0	18
	利用人数	0	19	8	0	10	0	54	4	0	40	0	0	135
総 合 教 育 セ ン タ ー	貸出本数	0	0	1	15	0	0	1	0	0	0	0	0	17
	利用人数	0	0	1	194	0	0	67	0	0	0	0	0	262
合 計	貸出本数	12	17	28	43	21	36	14	22	19	12	23	6	253
	利用人数	31	154	706	1,408	118	210	152	738	117	327	821	56	4,838

○団体別利用状況

団体 機材	官公庁市役所							工場等企業							学校関係市教委							社会教育関係団体						
施 設	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
暗 幕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1 6 ミ リ 映 写 機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
スライド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
OHP/OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ビデオ・ モニター	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
プロジェクター	9	2	22	21	6	1	7	36	1	23	94	9	44	22	9	17	15	16	3	17	28	12	10	17	11	3	8	
スクリーン	5	1	7	5	9	3	9	16	2	15	29	5	12	11	6	15	5	2	2	31	30	1	5	6	8	4	1	
そ の 他	0	2	0	0	0	1	8	0	1	0	0	0	25	14	2	68	0	0	1	37	30	0	0	1	0	0	2	

団体 機材	団体サークル							町内会 自治会							そ の 他							合 計							総 計
	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	
施 設																													
暗 幕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1 6 ミ リ 映 写 機	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
スライド	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	6	
OHP/OHC	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3	
ビデオ・ モニター	0	2	8	13	5	39	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	0	2	0	0	0	3	19	13	7	39	2	
プロジェクター	10	23	136	118	33	64	108	0	0	1	0	0	0	1	57	8	41	5	12	0	1	133	61	255	265	66	134	182	
スクリーン	4	7	51	13	39	11	92	0	0	1	0	2	0	0	18	6	20	1	6	0	1	50	36	105	58	67	58	149	
そ の 他	0	94	0	0	0	120	156	0	0	0	0	0	0	1	6	57	0	8	0	0	3	8	222	1	8	1	185	220	

※上記の数値には、総合教育センターから各館に配置している機材及び各館が保有している機材の貸出数が含まれています



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

令和6（2024）年度 活動報告書

2025年4月1日発行

編集	川崎市教育文化会館	TEL 044-233-6361	FAX 044-244-2347
	川崎市幸市民館	TEL 044-541-3910	FAX 044-555-8224
	川崎市中原市民館	TEL 044-433-7773	FAX 044-430-0132
	川崎市高津市民館	TEL 044-814-7603	FAX 044-833-8175
	川崎市宮前市民館	TEL 044-888-3911	FAX 044-856-1436
	川崎市多摩市民館	TEL 044-935-3333	FAX 044-935-3398
	川崎市麻生市民館	TEL 044-951-1300	FAX 044-951-1650
	教育文化会館大師分館	TEL 044-266-3550	FAX 044-266-3554
	教育文化会館田島分館	TEL 044-333-9120	FAX 044-333-9770
	幸市民館日吉分館	TEL 044-587-1491	FAX 044-587-1494
	高津市民館橋分館	TEL 044-788-1531	FAX 044-788-5263
	宮前市民館菅生分館	TEL 044-977-4781	FAX 044-976-3450
発行 印刷	麻生市民館岡上分館	TEL 044-988-0268	FAX 044-986-0472
	川崎市教育委員会 ㈱小笠原タイプ社	TEL 044-522-6057	FAX 044-555-6371
